

小牧市緑の基本計画改定に関わる
市民アンケート結果

小 牧 市

－ 目 次 －

1. 市民アンケートの概要	1
2. 調査結果.....	3
2.1. 回答者属性（あなた自身のことについて）	3
2.2. 小牧市全体の緑について.....	7
2.3. お住まい周辺の緑について	13
2.4. まちなか（市街地）の緑について	24
2.5. 小牧市の公園について	28
2.6. 緑のまちづくりへの参加について	50
2.7. 緑のまちづくり全般について.....	63
2.8. 自由意見.....	67

1. 市民アンケートの概要

市民アンケートは、本市の緑の現状認識や今後の方向性、また緑の維持管理などの施策展開に向けた市民意向を把握することを目的として実施しました。

表_調査の概要

対象者	市内在住の男女 3,000 名を無作為抽出（18 歳以上）
期間	令和元（2019）年 11 月 7 日（木）～11 月 25 日（水）
調査方法	郵送による配付・回収
回収数（回収率）	1,201 通（40.0％）※前回調査（H23）は 45.1％

また、下表のとおりクロス集計を行い、項目ごとに特徴を分析しました。

表_クロス集計項目（1／2）

設問内容			クロス集計項目							備考
			性別	年齢	居住地		居住年数	住居形態	その他	
					小学校区	地域				
小 牧 市 全 体 の 緑	問 6	市内の緑の豊かさ		●		●				全体的な傾向をつかむため、年齢別、地域別に集計
	問 7	守りたい・増やしたい緑		●		●				
お 住 ま い 周 辺 の 緑	問 8	お住まい周辺の緑の豊かさ			●	●				身近な環境での設問であるため、小学校区で集計
	問 9	お住まい周辺の緑の量の変化			●	●	●			過去と比較するための設問であるため、居住年数別で集計
	問 10	お住まい周辺の緑の量に関する希望		●	●	●				将来的な要望をつかむため、年齢別で集計
ま ち な か (市街地) の 緑	問 11	まちなかの樹木の保全				●				地域ごとの意向を把握するため、地域別に集計
	問 12	まちなかの農地				●				

表_クロス集計項目 (2/2)

設問内容			クロス集計項目							備考
			性別	年齢	居住地		居住年数	住居形態	その他	
					小学校区	地域				
小 牧 市 の公園	問 13	身近な公園の利用		●	●	●				身近な環境での設問であるため、小学校区で集計
	問 14	身近な公園を利用しない理由		●						理由として地域特性を反映した回答が少ないため、年齢別のみで集計
	問 15	身近な公園を利用する目的		●	●	●				身近な環境での設問であるため、小学校区で集計
	問 16	公園の維持管理や運営		●		●				全体的な傾向をつかむため、年齢別、地域別に集計
	問 17	今後、整備すべき公園のタイプ		●		●				
	問 18	身近な公園に対する不満		●	●	●			問 15 とのクロス	利用目的と不満点をセットで把握するために問 15 とのクロスを追加
緑 の ま ち づ く り へ の 参加	問 19	現在、行っている取り組み	●	●		●		●		より細かい意向を把握するため、性別、住居形態別で集計
	問 20	今後、実践したい取り組み	●	●		●		●		
	問 21	行政による必要な支援				●			問 20 とのクロス	今後の実践意向と行政支援をセットで把握するため、問 20 とのクロスを追加
緑 の ま ち づ く り 全般	問 22	重要だと思う施策方針				●				地域ごとの意向を把握するため、地域別に集計

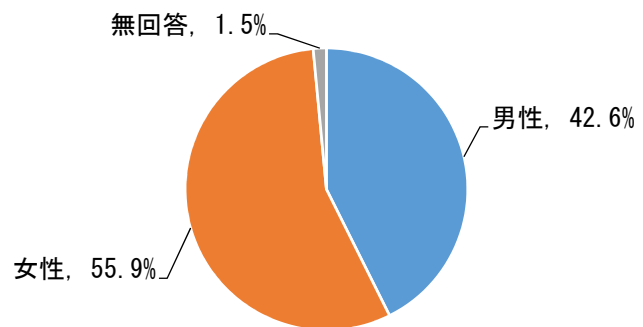
2. 調査結果

2.1. 回答者属性（あなた自身のことについて）

【問1】性別

性別は、「男性」が42.6%、「女性」が55.9%で、女性の方がやや多くなっています。

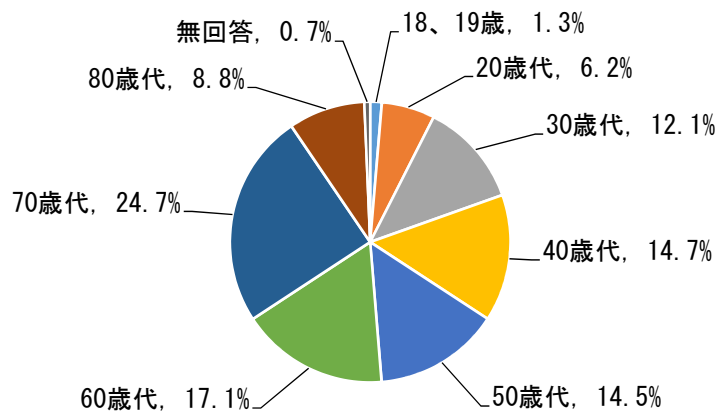
問1 性別	回答数
男性	512
女性	671
無回答	18
合計	1201



【問2】年齢

年齢は、「70歳代」が24.7%ともっとも多くなっており、「60歳代」以上の高齢者が50.6%と半数を占めています。

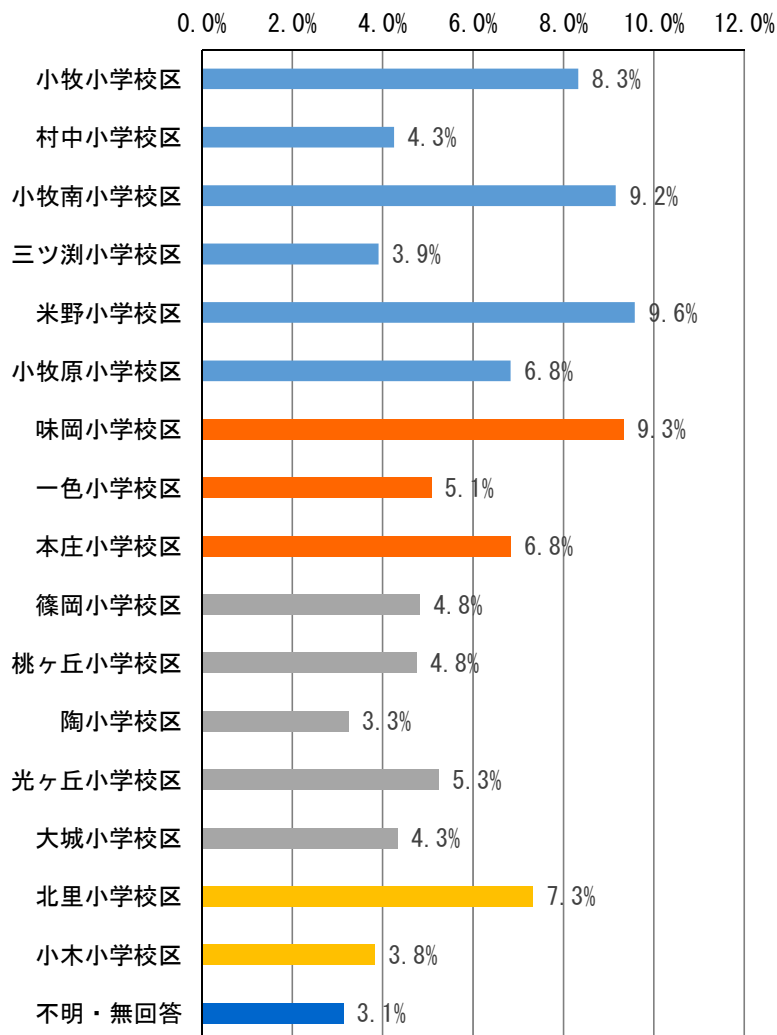
問2 年齢	回答数
18、19歳	16
20歳代	74
30歳代	145
40歳代	176
50歳代	174
60歳代	205
70歳代	297
80歳代	106
無回答	8
合計	1201



【問3】居住地

居住地（小学校区）は、「米野小学校区」が9.6%でもっとも多く、次いで「味岡小学校区」の9.3%、「小牧南小学校区」の9.2%など下記のとおりとなっています。

問3 居住地(小学校区)	回答数
小牧小学校区	100
村中小学校区	51
小牧南小学校区	110
三ツ渚小学校区	47
米野小学校区	115
小牧原小学校区	82
味岡小学校区	112
一色小学校区	61
本庄小学校区	82
篠岡小学校区	58
桃ヶ丘小学校区	57
陶小学校区	39
光ヶ丘小学校区	63
大城小学校区	52
北里小学校区	88
小木小学校区	46
不明・無回答	38
合計	1201

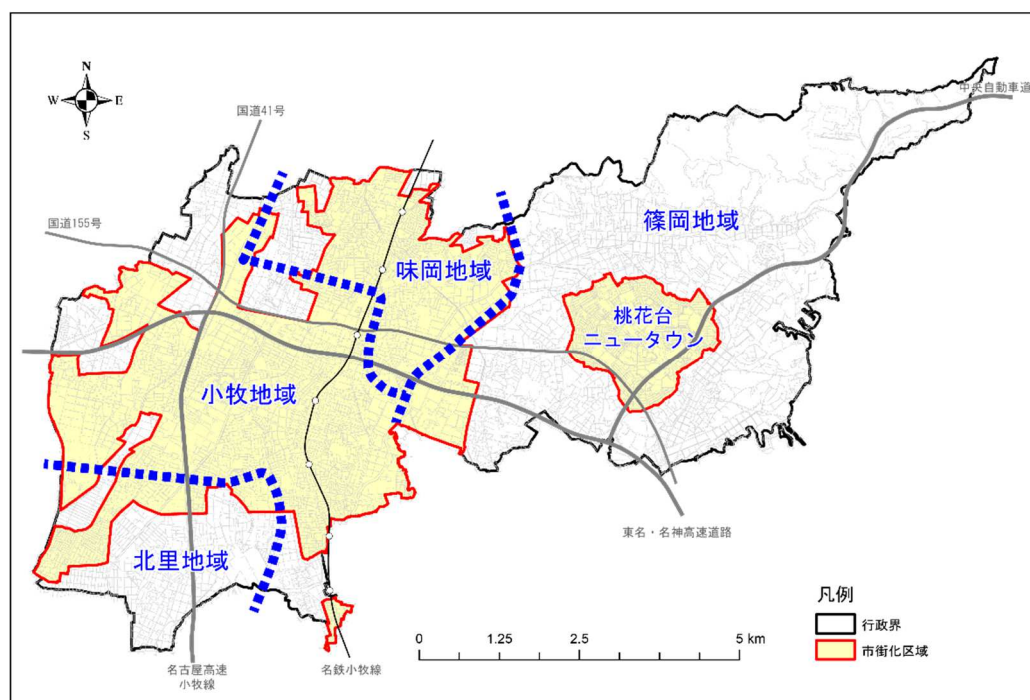
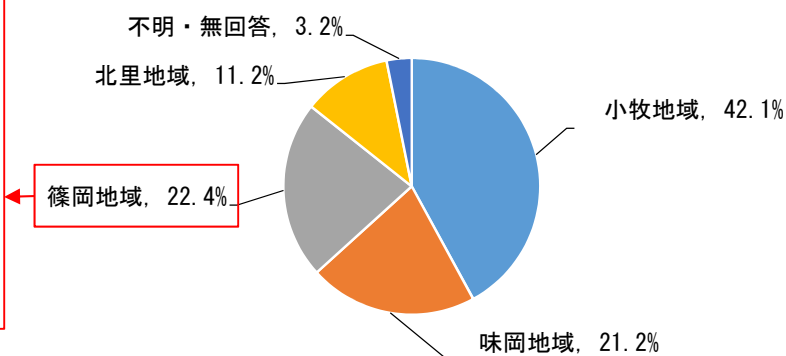
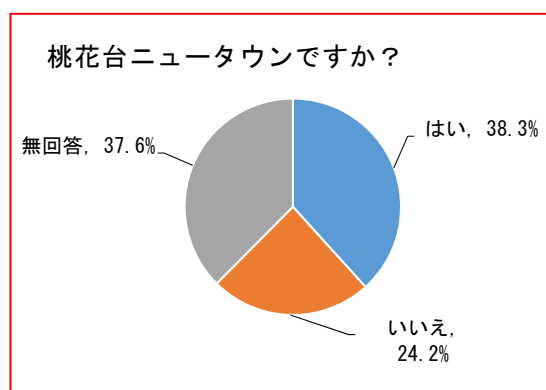


地域別では、「小牧地域」が42.1%、「味岡地域」が21.2%、桃花台ニュータウンを含む「篠岡地域」が22.4%、「北里地域」が11.2%となっています。

また、「篠岡地域」については、約4割の方が桃花台ニュータウン在住であると回答しています。

問3 居住地(地域)	回答数
小牧地域	505
味岡地域	255
篠岡地域	269
北里地域	134
不明・無回答	38
合計	1201

問3 居住地(桃花台NTですか?)	回答数
はい	103
いいえ	65
無回答	101
合計	269

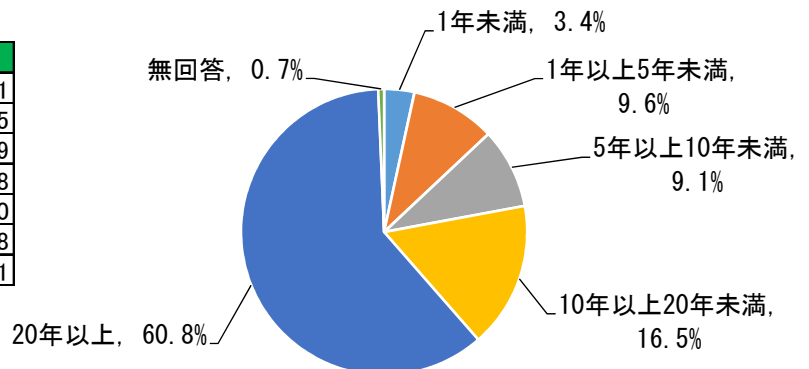


参考：地域区分図

【問4】居住年数

居住年数では、「20年以上」が60.8%と6割を占めています。

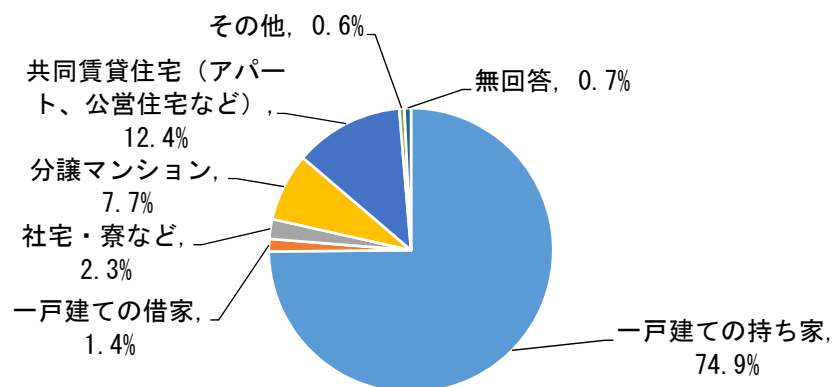
問4 居住年数	回答数
1年未満	41
1年以上5年未満	115
5年以上10年未満	109
10年以上20年未満	198
20年以上	730
無回答	8
合計	1201



【問5】住居形態

住居形態では、「一戸建ての持ち家」が74.9%と全体のほぼ4分の3を占めています。

問5 住居形態	回答数	割合
一戸建ての持ち家	899	74.9%
一戸建ての借家	17	1.4%
社宅・寮など	27	2.3%
分譲マンション	93	7.7%
共同賃貸住宅(アパート、公営住宅など)	149	12.4%
その他	7	0.6%
無回答	9	0.7%
合計	1201	100.0%



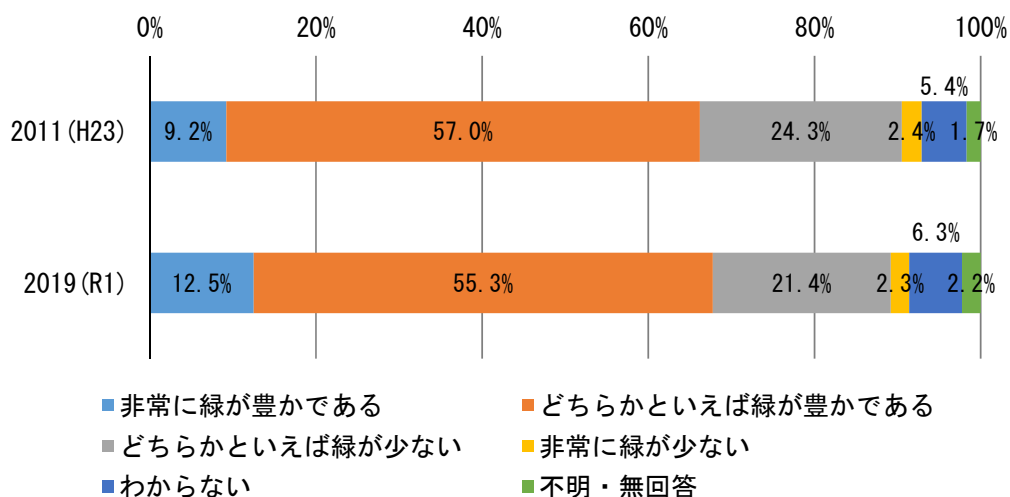
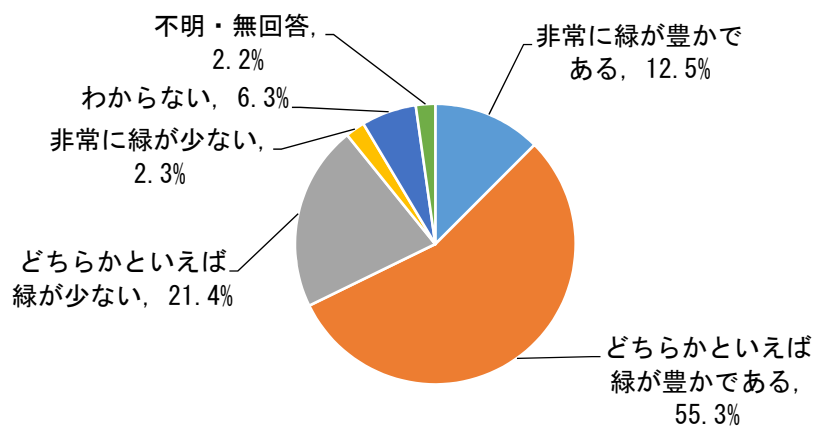
2.2. 小牧市全体の緑について

【問6】市内の緑の豊かさ

「小牧市の緑の豊かさ」について、「どちらかといえば豊か」が55.3%と半数を占め、「非常に豊か」と合わせて、ほぼ3分の2の人が小牧市の緑は豊かであると認識しています。

前回調査と比較した場合、「どちらかといえば豊か」と「非常に豊か」を合わせた割合が前回の66.2%に対して、今回は67.8%となっており、「緑が豊か」と感じている人の割合が増えています。

問6 市内の緑の豊かさ	回答数
非常に緑が豊かである	150
どちらかといえば緑が豊かである	664
どちらかといえば緑が少ない	257
非常に緑が少ない	27
わからない	76
不明・無回答	27
合計	1201



(問6：年齢別)

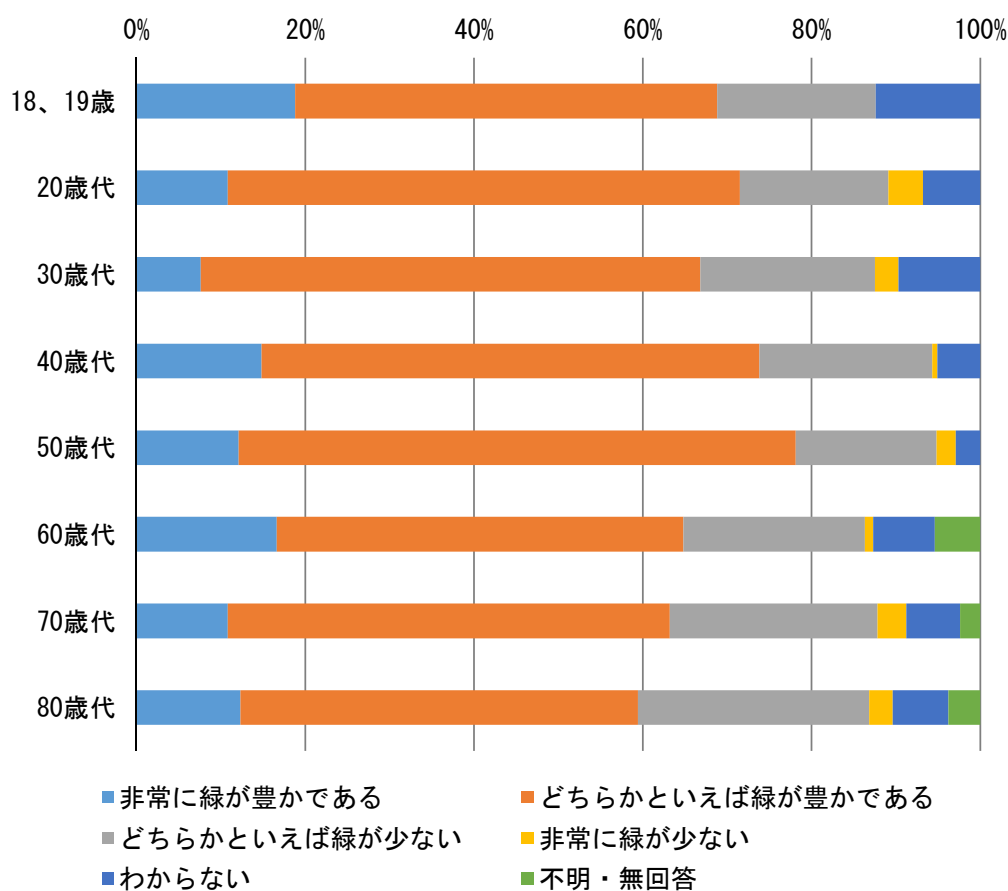
「小牧市の緑の豊かさ」についてを年齢別にみると、「50 歳代」「40 歳代」で「非常に緑が豊かである」、「どちらかといえば緑が豊かである」を含めて、小牧市の緑は豊かであるとする人が多く、「18、19 歳」や「20 歳代」といった若い世代でも比較的豊かであると感じている人の割合が高くなっています。

一方で、「60 歳代」以上では年齢が高くなるにつれて、緑が豊かだと感じている人の割合は低くなり、「どちらかといえば緑が少ない」と回答する人の割合が高くなる傾向となっています。これらの世代は、市街地開発が進む前の緑が豊かな頃の市の原風景を覚えている世代であることがうかがえます。

	回答者数 N=	16	74	145	176	174	205	297	106
問6 市内の緑の豊かさ		18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
非常に緑が豊かである		18.8%	10.8%	7.6%	14.8%	12.1%	16.6%	10.8%	12.3%
どちらかといえば緑が豊かである		50.0%	60.7%	59.2%	59.0%	66.0%	48.2%	52.4%	47.1%
どちらかといえば緑が少ない		18.8%	17.6%	20.7%	20.5%	16.7%	21.5%	24.6%	27.4%
非常に緑が少ない		0.0%	4.1%	2.8%	0.6%	2.3%	1.0%	3.4%	2.8%
わからない		12.4%	6.8%	9.7%	5.1%	2.9%	7.3%	6.4%	6.6%
不明・無回答		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	2.4%	3.8%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

: 各年齢における割合1位

: " 割合2位



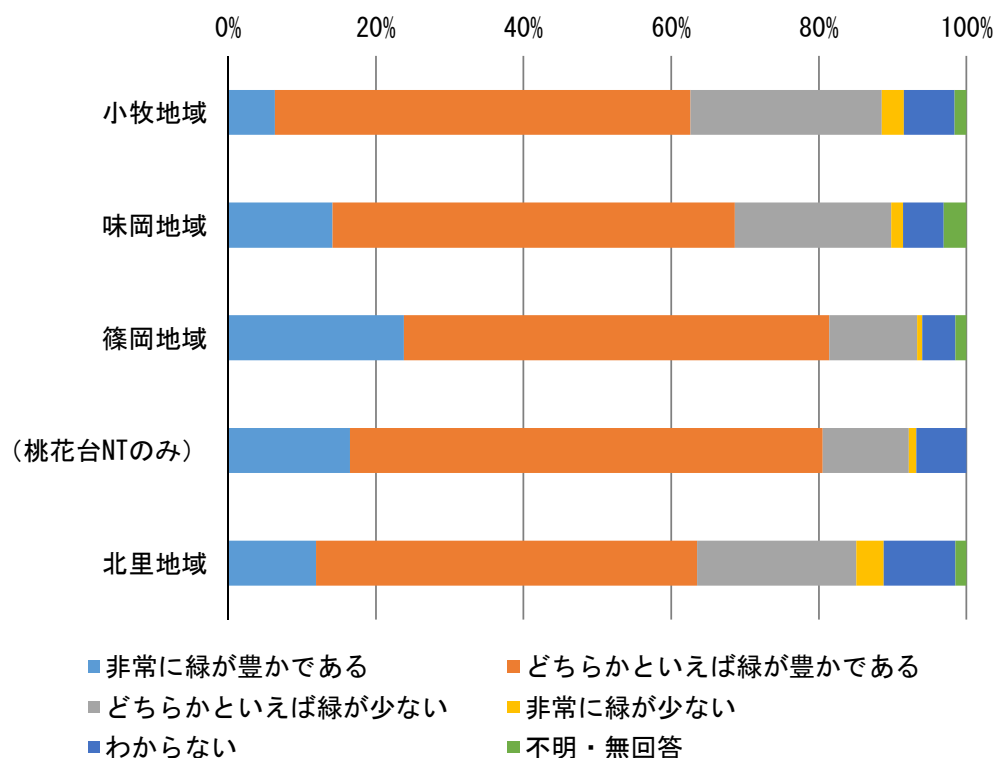
(問6：地域別)

「小牧市の緑の豊かさ」についてを地域別にみると、東部の愛岐丘陵を抱える「篠岡地域」で「非常に緑が豊かである」、「どちらかといえば緑が豊かである」を含めて、小牧市の緑は豊かであるとする人が多くなっています。

一方で、市街地部を含む「小牧地域」で「非常に緑が豊かである」とする人の割合が他の地域に比べ低くなっています。また、「小牧地域」や「北里地域」を含めた市西部で、「どちらかといえば緑が少ない」、「非常に緑が少ない」を含めて、緑が少ないと感じている人の割合が高くなっています。

	回答者数 N= 505	255	269	103	134
問6 市内の緑の豊かさ	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
非常に緑が豊かである	6.3%	14.1%	23.8%	16.5%	11.9%
どちらかといえば緑が豊かである	56.3%	54.5%	57.6%	64.0%	51.6%
どちらかといえば緑が少ない	25.9%	21.2%	11.9%	11.7%	21.6%
非常に緑が少ない	3.0%	1.6%	0.7%	1.0%	3.7%
わからない	6.9%	5.5%	4.5%	6.8%	9.7%
不明・無回答	1.6%	3.1%	1.5%	0.0%	1.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

: 各地域における割合1位
 : " 割合2位



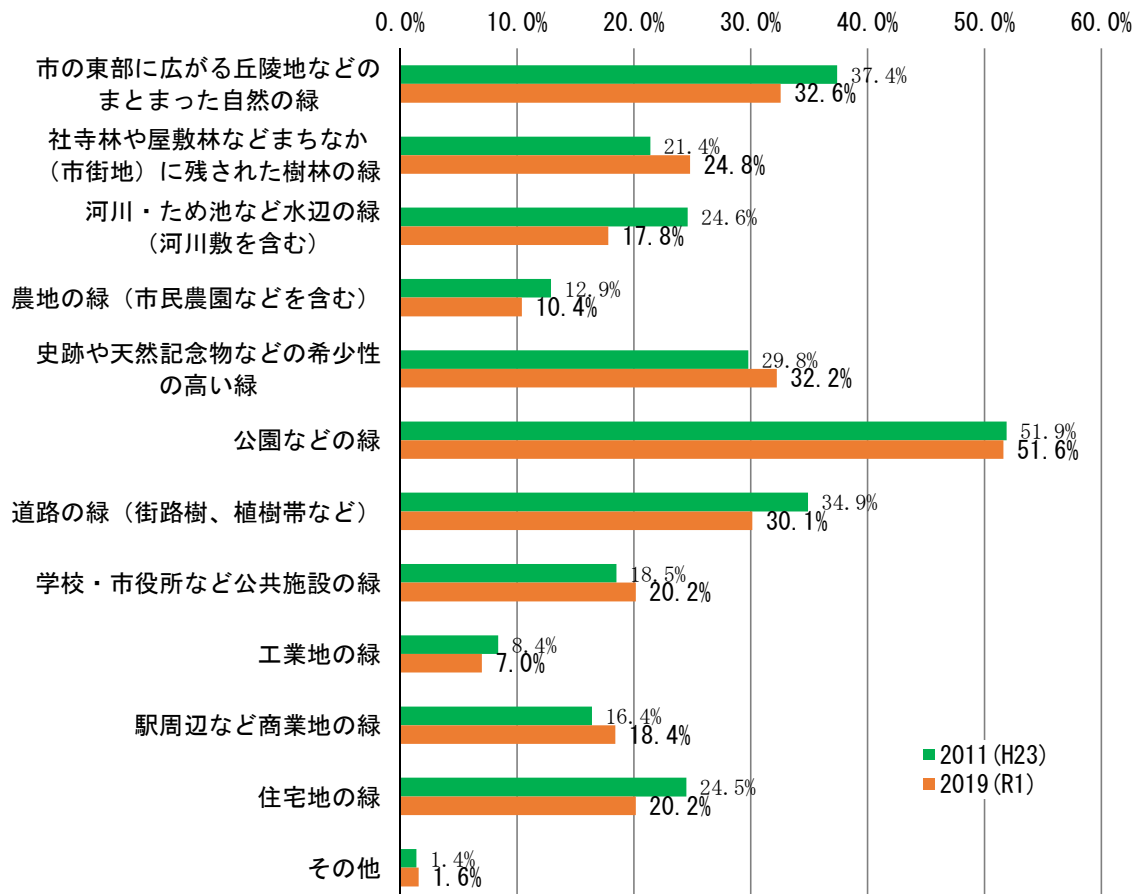
【問7】守りたい・増やしたい緑（複数回答3つまで：前回も同様）

小牧市で守りたい・増やしたい緑として、「公園などの緑」とする割合が最も高く、約半数の人が回答しています。次いで「史跡や天然記念物などの希少性の高い緑」や「市の東部に広がる丘陵地などのまとまった自然の緑」などが挙げられています。

前回調査と比較した場合、「公園などの緑」とした人が前回、今回ともにもっとも割合が高くなっています。また、「社寺林や屋敷林などまちなか（市街地）に残された樹林の緑」や「史跡や天然記念物などの希少性の高い緑」、「学校・市役所などの公共施設の緑」「駅周辺など商業地の緑」の4項目が前回調査より割合が高くなっています。

「その他」の記述回答では、「小牧山（の緑）」とする回答が複数みられました。

問7 守りたい・増やしたい緑	
回答者数 N= 1201	回答数
市の東部に広がる丘陵地などのまとまった自然の緑	391
社寺林や屋敷林などまちなか（市街地）に残された樹林の緑	298
河川・ため池など水辺の緑（河川敷を含む）	214
農地の緑（市民農園などを含む）	125
史跡や天然記念物などの希少性の高い緑	387
公園などの緑	620
道路の緑（街路樹、植樹帯など）	362
学校・市役所など公共施設の緑	242
工業地の緑	84
駅周辺など商業地の緑	221
住宅地の緑	242
その他	19
不明・無回答	28
合計	3233

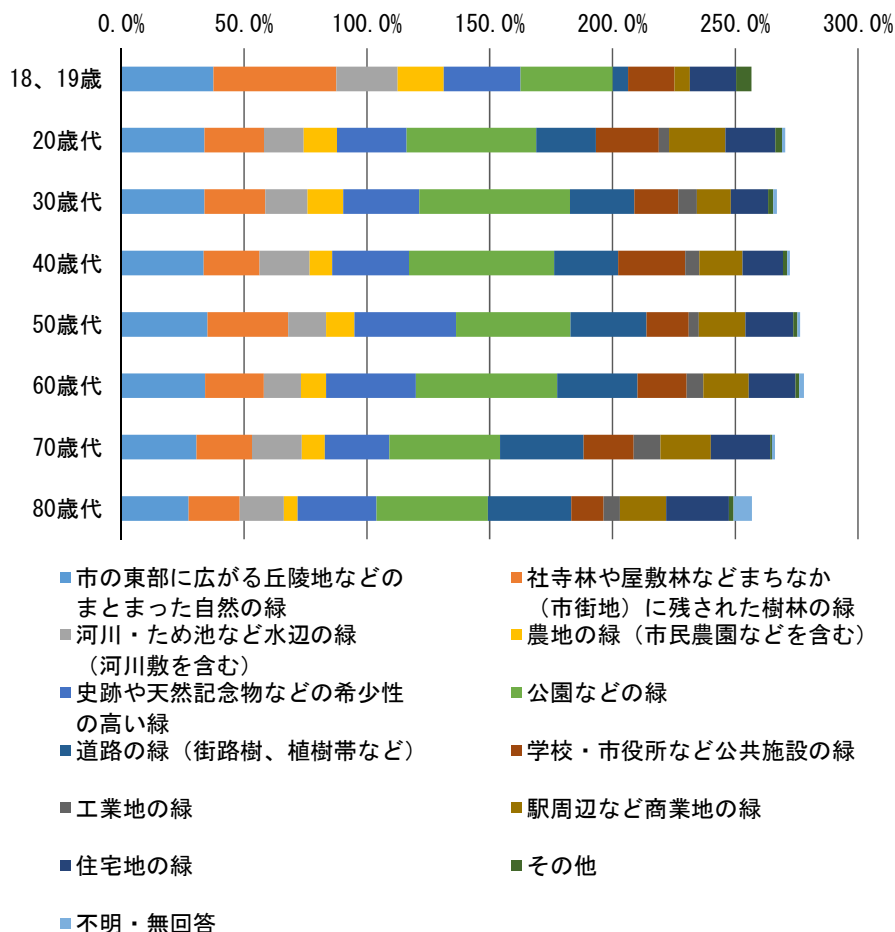


(問7：年齢別) ※複数回答3つまで

「守りたい・増やしたい緑」についてを年齢別にみると、「18、19 歳」で「社寺林や屋敷林などまちなか（市街地）に残された樹林の緑」とする割合が他年代に比べ高くなっていますが、他の年代では大きな差異がないことから、回答母数（16 件）の少なさが影響していると考えられます。

回答者数 N=	16	74	145	176	174	205	297	106
問7 守りたい・増やしたい緑	18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
市の東部に広がる丘陵地などのまとまった自然の緑	37.5%	33.8%	33.8%	33.5%	35.1%	34.1%	30.6%	27.4%
社寺林や屋敷林などまちなか（市街地）に残された樹林の緑	50.0%	24.3%	24.8%	22.7%	32.8%	23.9%	22.6%	20.8%
河川・ため池など水辺の緑（河川敷を含む）	25.0%	16.2%	17.2%	20.5%	15.5%	15.1%	20.2%	17.9%
農地の緑（市民農園などを含む）	18.8%	13.5%	14.5%	9.1%	11.5%	10.2%	9.4%	5.7%
史跡や天然記念物などの希少性の高い緑	31.3%	28.4%	31.0%	31.3%	41.4%	36.6%	26.3%	32.1%
公園などの緑	37.5%	52.7%	61.4%	59.1%	46.6%	57.6%	45.1%	45.3%
道路の緑（街路樹、植樹帯など）	6.3%	24.3%	26.2%	26.1%	31.0%	32.7%	34.0%	34.0%
学校・市役所など公共施設の緑	18.8%	25.7%	17.9%	27.3%	17.2%	20.0%	20.5%	13.2%
工業地の緑	0.0%	4.1%	7.6%	5.7%	4.0%	6.8%	10.8%	6.6%
駅周辺など商業地の緑	6.3%	23.0%	13.8%	17.6%	19.0%	18.5%	20.5%	18.9%
住宅地の緑	18.8%	20.3%	15.2%	16.5%	19.5%	19.0%	24.2%	25.5%
その他	6.3%	2.7%	2.1%	1.7%	1.7%	1.5%	0.7%	1.9%
不明・無回答	0.0%	1.4%	1.4%	1.1%	1.1%	2.0%	1.3%	7.5%
合計	256.6%	270.4%	266.9%	272.2%	276.4%	278.0%	266.2%	256.8%

：各年齢における割合1位
： “ ” 割合2位

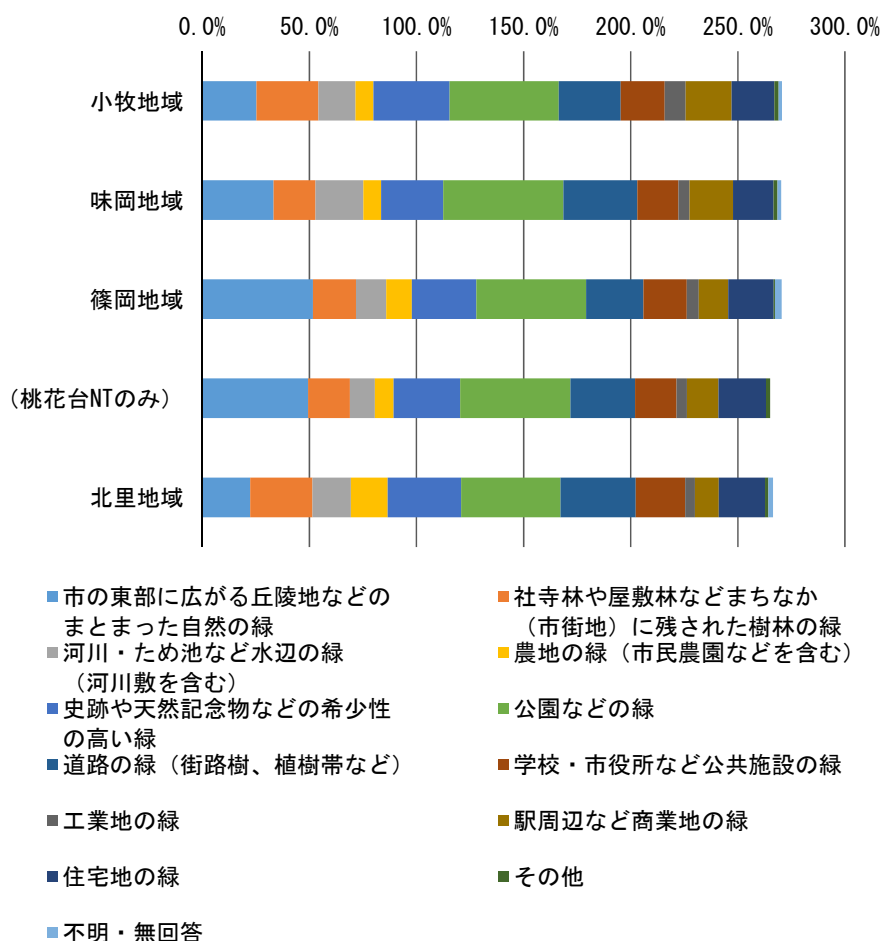


(問7：地域別) ※複数回答3つまで

「守りたい・増やしたい緑」についてを地域別にみると、東部の愛岐丘陵を抱える「篠岡地域」で「市の東部に広がる丘陵地などのまとまった自然の緑」とする割合が他地域に比べ高くなっています。また、市街化調整区域内の農地面積の割合が高い「篠岡地域」及び「北里地域」で、「農地の緑」とする割合が比較的高くなっています。

	回答者数 N= 505	255	269	103	134
問7 守りたい・増やしたい緑	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
市の東部に広がる丘陵地などのまとまった自然の緑	25.3%	33.3%	51.7%	49.5%	22.4%
社寺林や屋敷林などまちなか(市街地)に残された樹林の緑	28.9%	19.6%	20.1%	19.4%	29.1%
河川・ため池など水辺の緑(河川敷を含む)	17.4%	22.4%	14.1%	11.7%	17.9%
農地の緑(市民農園などを含む)	8.3%	8.2%	11.9%	8.7%	17.2%
史跡や天然記念物などの希少性の高い緑	35.6%	29.0%	30.1%	31.1%	34.3%
公園などの緑	50.9%	56.1%	51.3%	51.5%	46.3%
道路の緑(街路樹、植樹帯など)	28.9%	34.5%	26.8%	30.1%	35.1%
学校・市役所など公共施設の緑	20.6%	19.2%	20.1%	19.4%	23.1%
工業地の緑	9.7%	5.1%	5.6%	4.9%	4.5%
駅周辺など商業地の緑	21.4%	20.4%	13.8%	14.6%	11.2%
住宅地の緑	20.0%	18.8%	21.2%	22.3%	21.6%
その他	2.0%	2.0%	0.7%	1.9%	1.5%
不明・無回答	1.6%	1.6%	3.0%	0.0%	2.2%
合計	270.6%	270.2%	270.4%	265.1%	266.4%

：各地域における割合1位
： " 割合2位



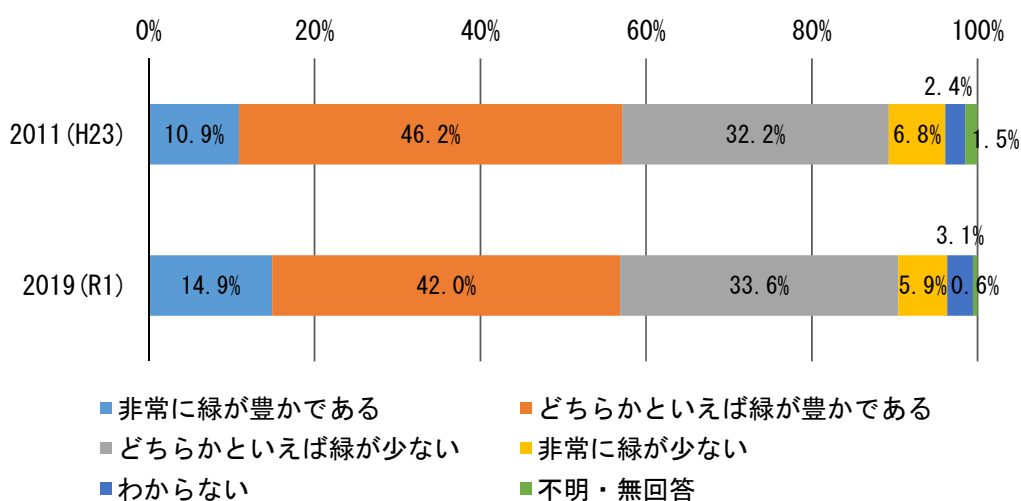
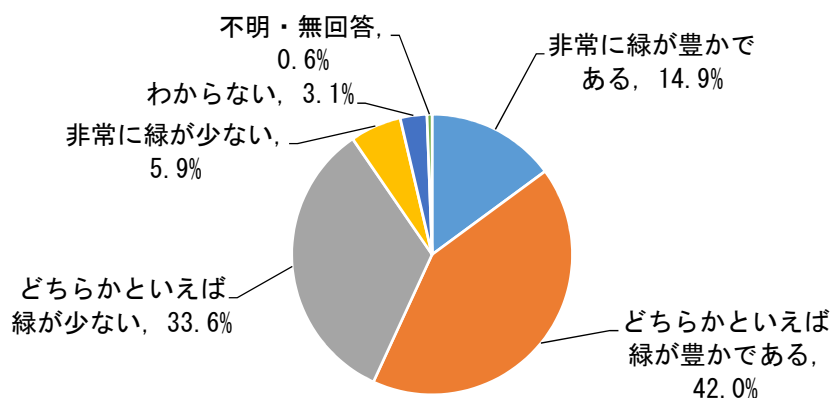
2.3. お住まい周辺の緑について

【問8】お住まい周辺の緑の豊かさ

「お住まい周辺の緑の豊かさ」について、「どちらかといえば豊か」が42.0%と最も割合が高くなっていますが、「市内全体の緑の豊かさ」（問6）と比較すると、豊かと感じている人の割合は低くなっています。

前回調査と比較した場合では、「どちらかといえば豊か」と「非常に豊か」を合わせた割合はほぼ変わりませんが、「非常に緑が豊かである」とした人は前回調査に比べ、4.0ポイント増加しています。

問8 お住まい周辺の緑の豊かさ	回答数
非常に緑が豊かである	179
どちらかといえば緑が豊かである	504
どちらかといえば緑が少ない	403
非常に緑が少ない	71
わからない	37
不明・無回答	7
合計	1201

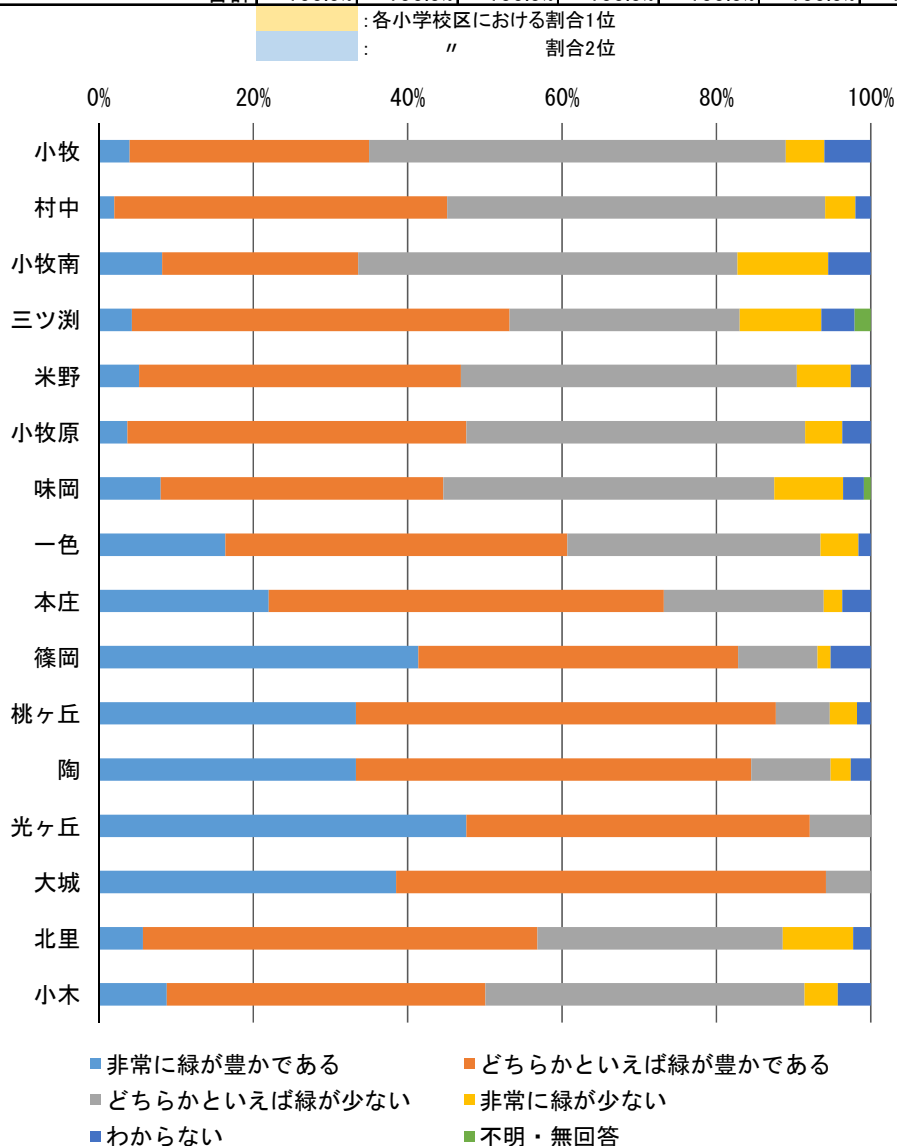


(問8：小学校区別)

「お住まい周辺の緑の豊かさ」についてを小学校区別にみると、愛岐丘陵を抱える「篠岡地域」の小学校区で「緑が豊かである」とする人の割合が高く、特に「光ヶ丘小学校区」と「大城小学校区」で高くなっています。

回答者数 N=	100	51	110	47	115	82	112	61
問8 お住まい周辺の緑の豊かさ	小牧	村中	小牧南	三ツ渚	米野	小牧原	味岡	一色
非常に緑が豊かである	4.0%	2.0%	8.2%	4.3%	5.2%	3.7%	8.0%	16.4%
どちらかといえば緑が豊かである	31.0%	43.1%	25.4%	48.9%	41.7%	43.9%	36.6%	44.3%
どちらかといえば緑が少ない	54.0%	49.0%	49.1%	29.8%	43.5%	43.9%	42.9%	32.8%
非常に緑が少ない	5.0%	3.9%	11.8%	10.6%	7.0%	4.8%	8.9%	4.9%
わからない	6.0%	2.0%	5.5%	4.3%	2.6%	3.7%	2.7%	1.6%
不明・無回答	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

回答者数 N=	82	58	57	39	63	52	88	46
問8 お住まい周辺の緑の豊かさ	本庄	篠岡	桃ヶ丘	陶	光ヶ丘	大城	北里	小木
非常に緑が豊かである	22.0%	41.4%	33.3%	33.3%	47.6%	38.5%	5.7%	8.8%
どちらかといえば緑が豊かである	51.2%	41.4%	54.4%	51.2%	44.5%	55.7%	51.1%	41.3%
どちらかといえば緑が少ない	20.7%	10.3%	7.0%	10.3%	7.9%	5.8%	31.8%	41.3%
非常に緑が少ない	2.4%	1.7%	3.5%	2.6%	0.0%	0.0%	9.1%	4.3%
わからない	3.7%	5.2%	1.8%	2.6%	0.0%	0.0%	2.3%	4.3%
不明・無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

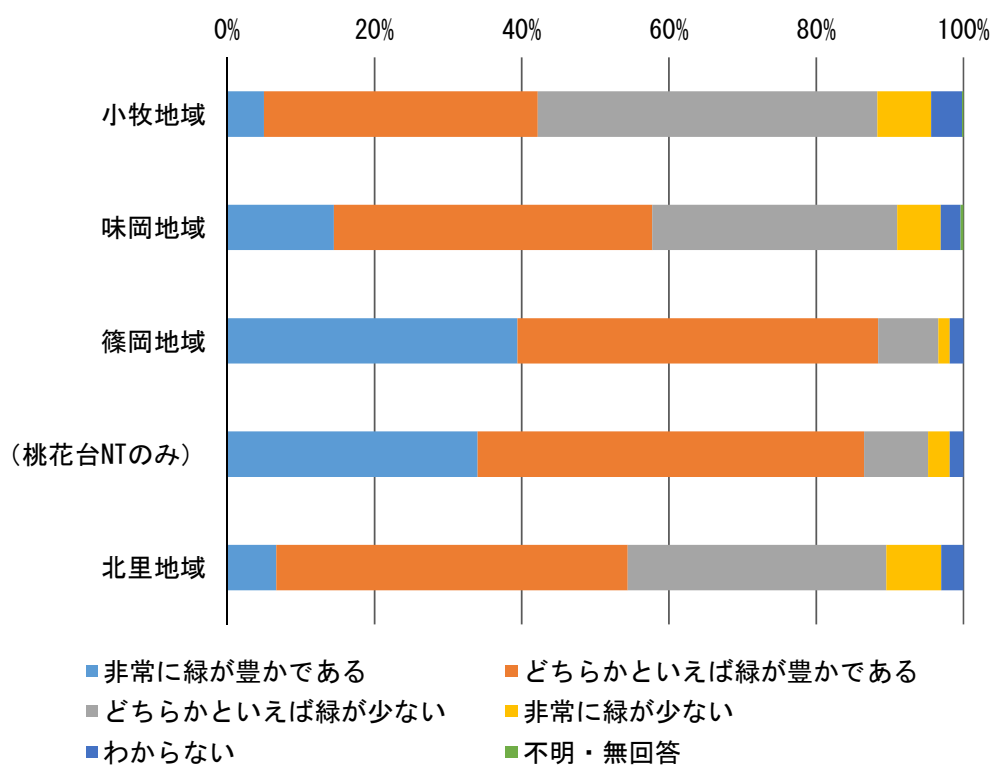


(問8：地域別)

「お住まい周辺の緑の豊かさ」についてを地域別にみると、「市内全体の緑の豊かさ」(問6)と同様に、「篠岡地域」で「非常に緑が豊かである」、「どちらかといえば緑が豊かである」を含めて、居住地周辺の緑は豊かであるとする人の割合が高くなっており、反面、「小牧地域」や「北里地域」といった市西部で、「どちらかといえば緑が少ない」、「非常に緑が少ない」を含めて、緑が少ないと感じている人の割合が高くなっています。

回答者数 N=	505	255	269	103	134
問8 お住まい周辺の緑の豊かさ	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
非常に緑が豊かである	5.0%	14.5%	39.4%	34.0%	6.7%
どちらかといえば緑が豊かである	37.2%	43.2%	49.0%	52.5%	47.7%
どちらかといえば緑が少ない	46.1%	33.3%	8.2%	8.7%	35.1%
非常に緑が少ない	7.3%	5.9%	1.5%	2.9%	7.5%
わからない	4.2%	2.7%	1.9%	1.9%	3.0%
不明・無回答	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

：各地域における割合1位
： " 割合2位

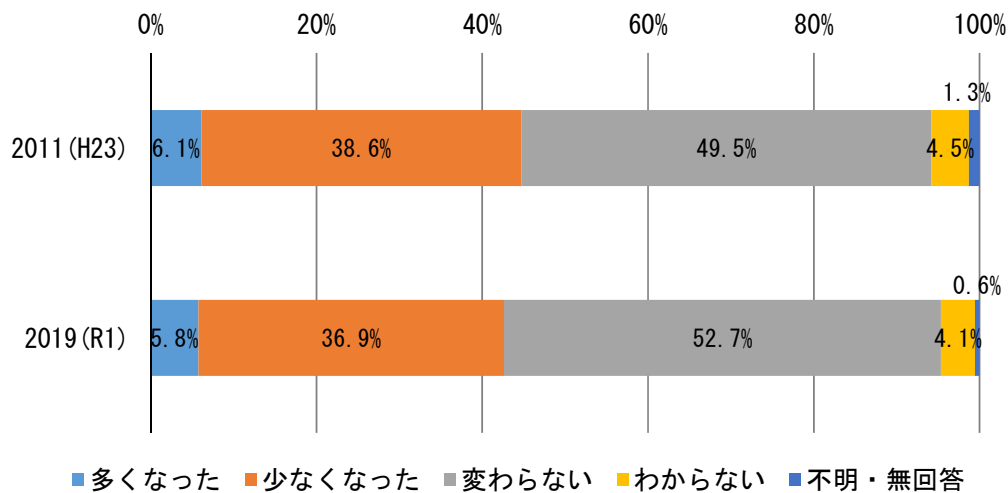
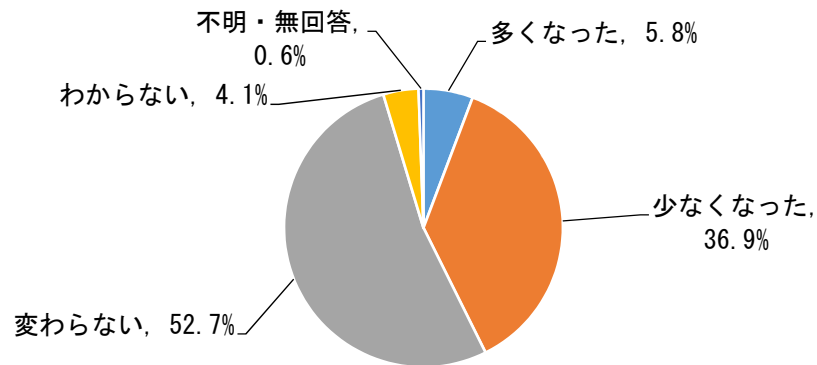


【問 9】 お住まい周辺の緑の量の変化

「お住まい周辺の緑の量の変化」について、「変わらない」が 52.7%と最も割合が高くなっています。

前回調査と比較した場合、「変わらない」がともに最も高い割合となっていますが、前回調査に比べ、3.2 ポイント増加しています。

問9 お住まい周辺の緑の量の変化	回答数
多くなった	69
少なくなった	443
変わらない	633
わからない	49
不明・無回答	7
合計	1201

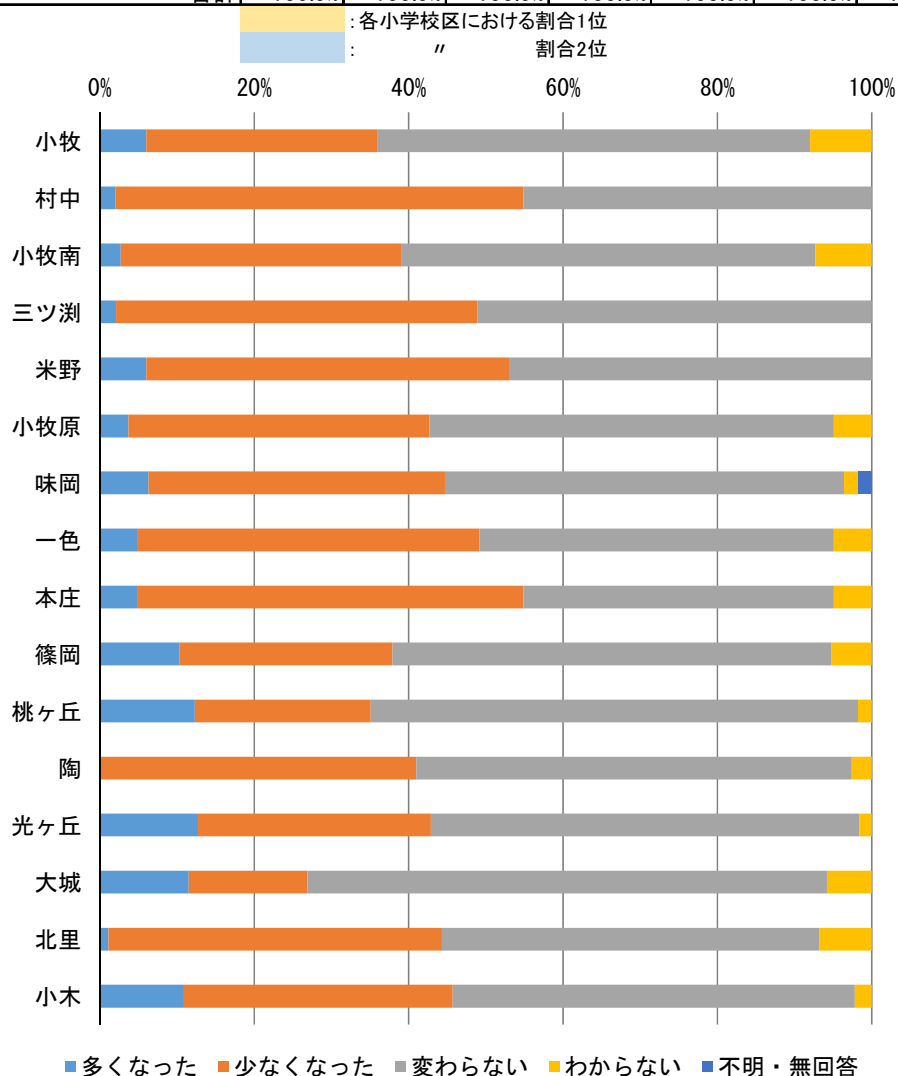


(問9：小学校区別)

「お住まい周辺の緑の量の変化」についてを小学校区別にみると、全体で高い割合を示した「変わらない」については、問8で「緑が豊かである」とする割合が高かった「大城小学校区」で67.3%と最も高くなっています。また、「少なくなった」の割合が最も高い小学校区は「小牧地域」の「村中小学校区」となっており、「多くなった」の割合が他校区より高い「桃ヶ丘小学校区」、「光ヶ丘小学校区」においても、「少なくなった」とする割合の方が「多くなった」より高くなっています。

回答者数 N=	100	51	110	47	115	82	112	61
問9 お住まい周辺の緑の量の変化	小牧	村中	小牧南	三ツ渚	米野	小牧原	味岡	一色
多くなった	6.0%	2.0%	2.7%	2.1%	6.0%	3.7%	6.3%	4.9%
少なくなった	30.0%	52.9%	36.4%	46.8%	47.0%	39.0%	38.4%	44.3%
変わらない	56.0%	45.1%	53.6%	51.1%	47.0%	52.4%	51.7%	45.9%
わからない	8.0%	0.0%	7.3%	0.0%	0.0%	4.9%	1.8%	4.9%
不明・無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

回答者数 N=	82	58	57	39	63	52	88	46
問9 お住まい周辺の緑の量の変化	本庄	篠岡	桃ヶ丘	陶	光ヶ丘	大城	北里	小木
多くなった	4.9%	10.3%	12.3%	0.0%	12.7%	11.5%	1.1%	10.9%
少なくなった	50.0%	27.6%	22.8%	41.0%	30.2%	15.4%	43.2%	34.8%
変わらない	40.2%	56.9%	63.1%	56.4%	55.5%	67.3%	48.9%	52.1%
わからない	4.9%	5.2%	1.8%	2.6%	1.6%	5.8%	6.8%	2.2%
不明・無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

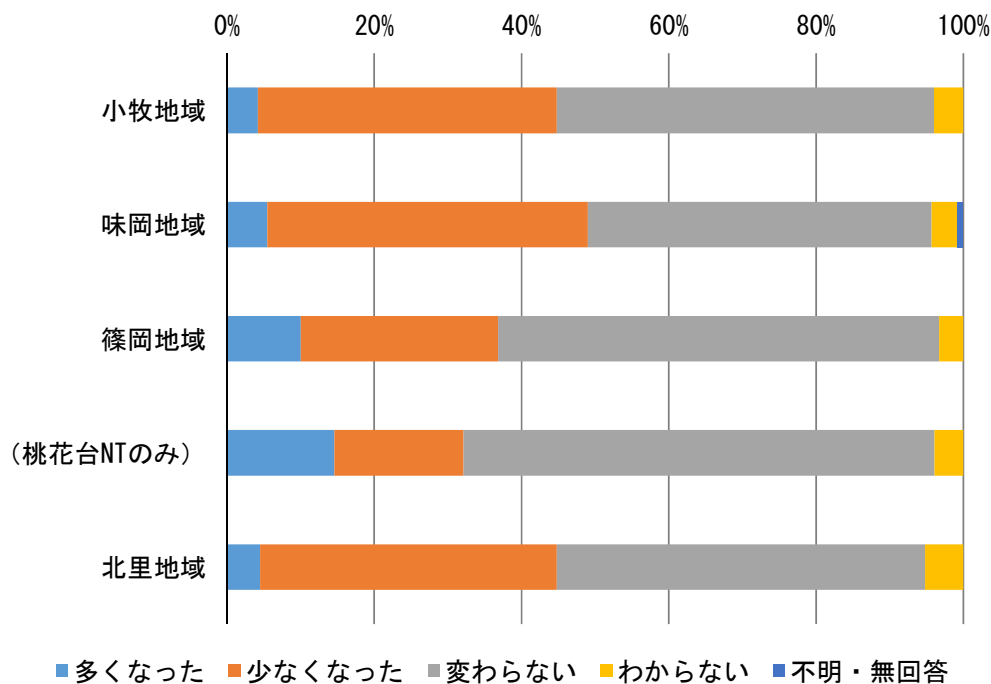


(問9：地域別)

「お住まい周辺の緑の量の変化」についてを地域別にみると、「変わらない」については、「篠岡地域」が59.9%で最も高くなっています。特に桃花台ニュータウンにおいて、その特徴が如実に現れており、緑の量については、あまり変化していないと感じている住人が多いことがうかがえます。

	回答者数 N= 505	255	269	103	134
問9 お住まい周辺の緑の量の変化	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
多くなった	4.2%	5.5%	10.0%	14.6%	4.5%
少なくなった	40.6%	43.5%	26.8%	17.5%	40.3%
変わらない	51.2%	46.7%	59.9%	64.0%	50.0%
わからない	4.0%	3.5%	3.3%	3.9%	5.2%
不明・無回答	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

：各地域における割合1位
： " 割合2位

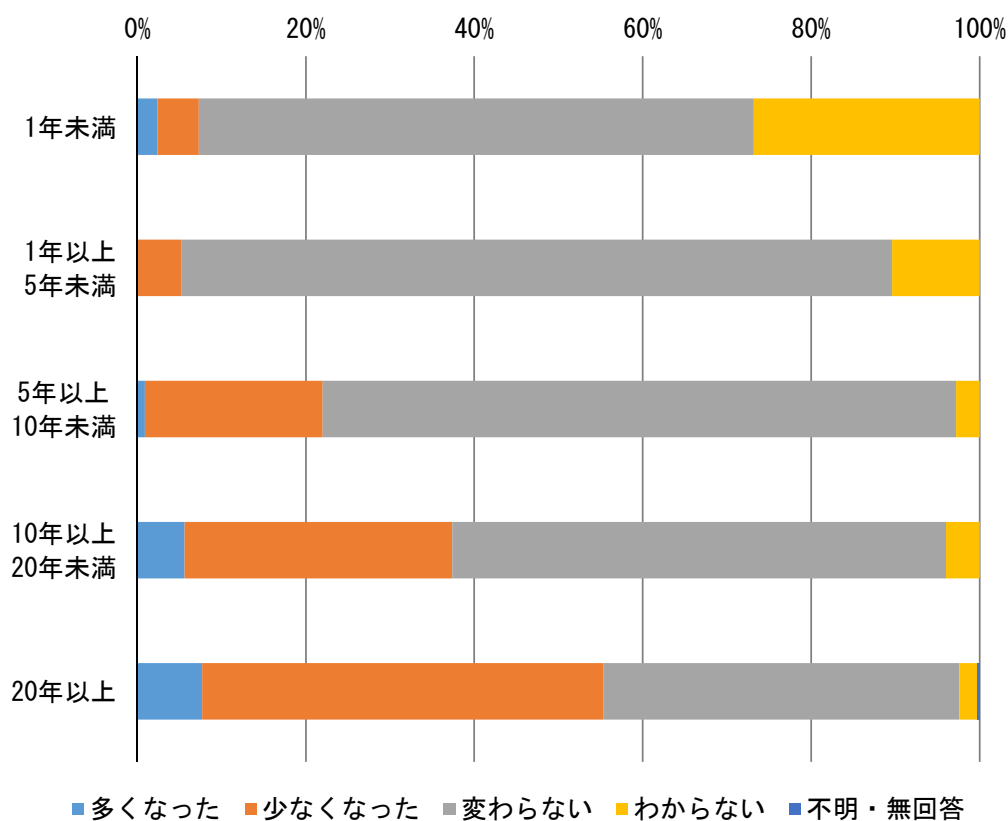


(問9：居住年数別)

「お住まい周辺の緑の量の変化」についてを居住年数別にみると、居住年数が長くなるに従い、「変わらない」とする割合が減少し、「少なくなった」とする割合が増加しています。

	回答者数 N=	41	115	109	198	730
問9 お住まい周辺の緑の量の変化		1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
多くなった		2.4%	0.0%	0.9%	5.6%	7.7%
少なくなった		4.9%	5.2%	21.1%	31.8%	47.6%
変わらない		65.9%	84.4%	75.2%	58.6%	42.3%
わからない		26.8%	10.4%	2.8%	4.0%	2.1%
不明・無回答		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

各居住年数における割合1位
割合2位

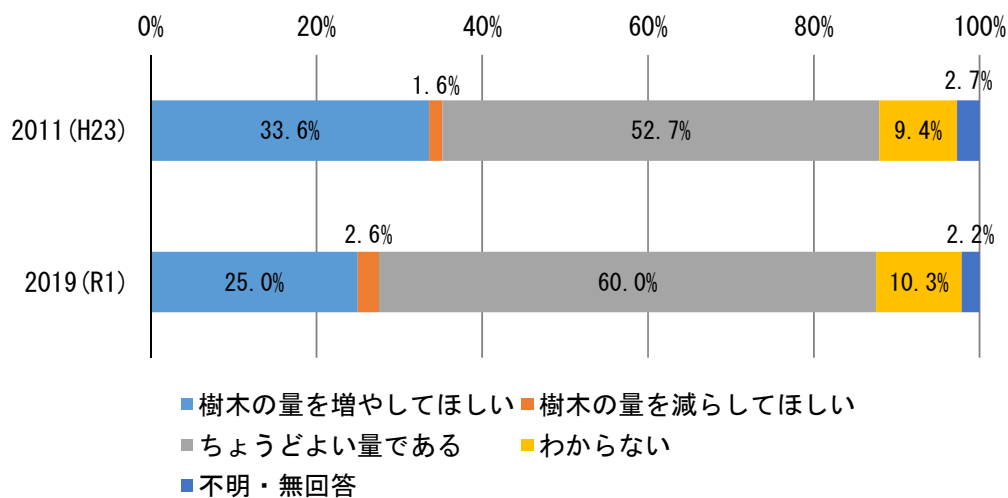
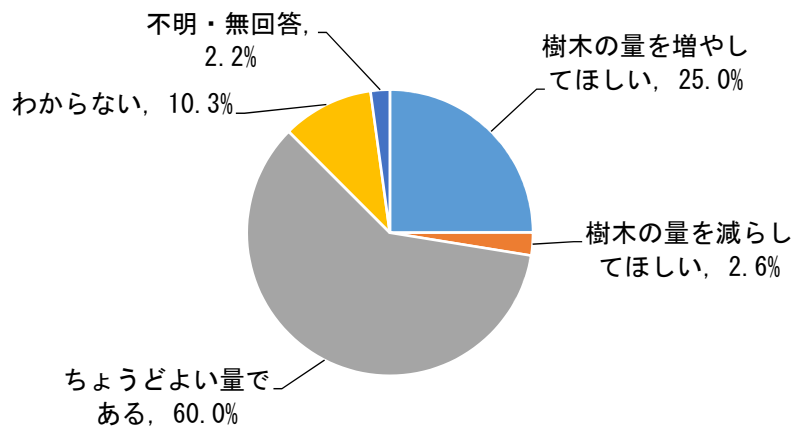


【問 10】 お住まい周辺の緑の量に関する希望

「お住まい周辺の緑の量に関する希望」について、「ちょうどよい量である」とする割合が 60.0%と最も高くなっています。

前回調査と比較した場合、「ちょうどよい量である」が 7.3 ポイント増加した反面、「樹木の量を増やしてほしい」とする割合は 8.6 ポイント減少しています。このことから、市民意識として、新規に樹木を増やすのではなく、現状の緑の量を適正に維持してほしいという想いが強くなってきていることがうかがわれます。

問10 お住まい周辺の緑の量に関する希望	回答数
樹木の量を増やしてほしい	300
樹木の量を減らしてほしい	31
ちょうどよい量である	720
わからない	124
不明・無回答	26
合計	1201



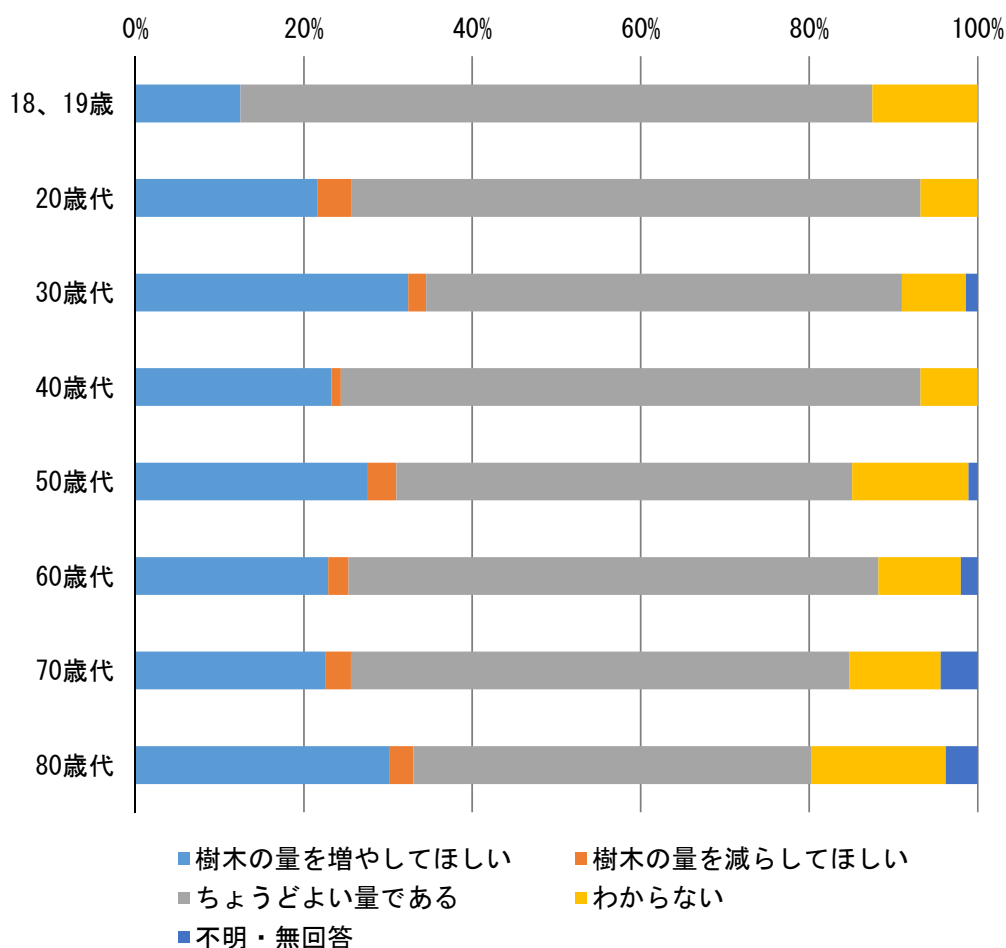
(問 10 : 年齢別)

「お住まい周辺の緑の量に関する希望」についてを年齢別にみると、各年代ともに「ちょうどよい量」であるとする割合が高くなっています。

一方で、「樹木の量を増やしてほしい」や「樹木の量を減らしてほしい」については、割合にバラツキがあり、年齢による傾向は特にみいだせない結果となりました。

	回答者数 N=	16	74	145	176	174	205	297	106
問10 お住まい周辺の緑の量に関する希望	18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	
樹木の量を増やしてほしい	12.5%	21.6%	32.4%	23.3%	27.6%	22.9%	22.6%	30.2%	
樹木の量を減らしてほしい	0.0%	4.1%	2.1%	1.1%	3.4%	2.4%	3.0%	2.8%	
ちょうどよい量である	75.0%	67.5%	56.5%	68.8%	54.1%	62.9%	59.2%	47.2%	
わからない	12.5%	6.8%	7.6%	6.8%	13.8%	9.8%	10.8%	16.0%	
不明・無回答	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	1.1%	2.0%	4.4%	3.8%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

：各年齢における割合1位
： " 割合2位



(問 10：小学校区別)

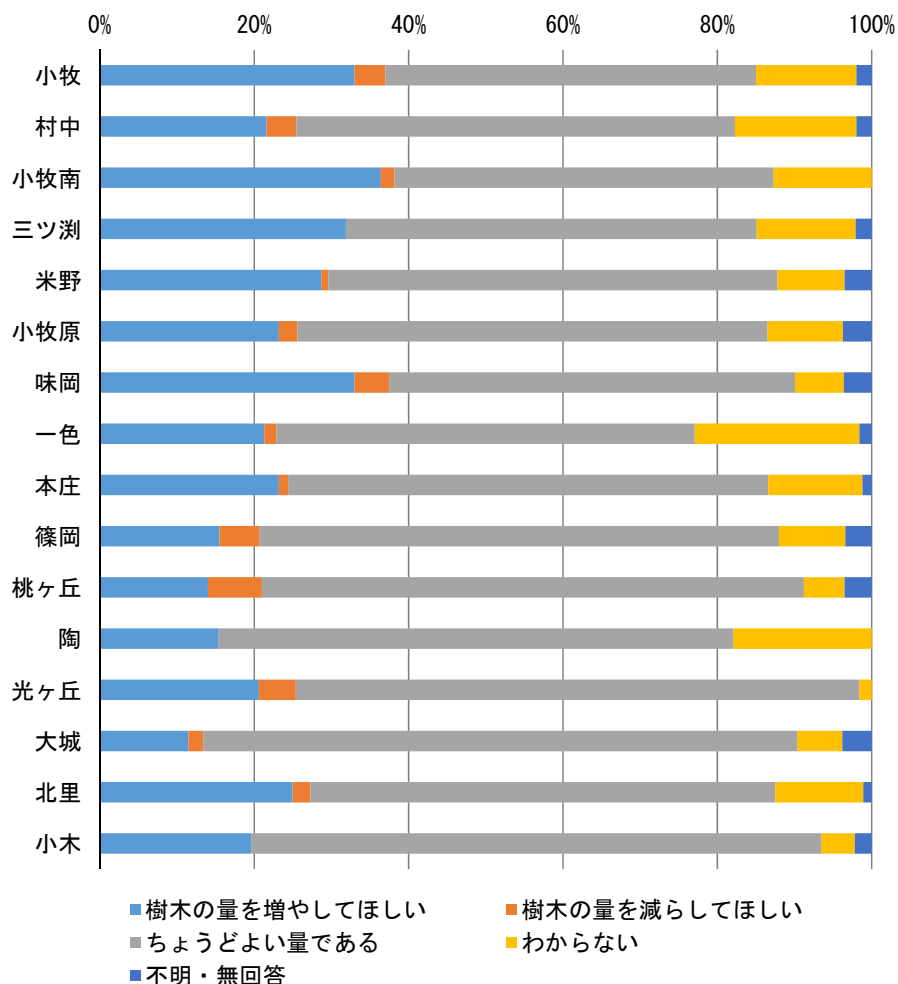
「お住まい周辺の緑の量に関する希望」についてを小学校区別にみると、「ちょうどよい量である」が各小学校区とも最も高い割合となっています。

「樹木の量を増やしてほしい」とする割合が最も高い小学校区は「小牧地域」の「小牧南小学校区」の 36.4%となっています。一方で、「樹木の量を減らしてほしい」とする割合が最も高い小学校区は「篠岡地域」の「桃ヶ丘小学校区」ですが、7.0%と低い割合になっています。

回答者数 N=	100	51	110	47	115	82	112	61
問10 お住まい周辺の緑の量に関する希望	小牧	村中	小牧南	三ツ渚	米野	小牧原	味岡	一色
樹木の量を増やしてほしい	33.0%	21.6%	36.4%	31.9%	28.7%	23.2%	33.0%	21.3%
樹木の量を減らしてほしい	4.0%	3.9%	1.8%	0.0%	0.9%	2.4%	4.5%	1.6%
ちょうどよい量である	48.0%	56.8%	49.1%	53.2%	58.2%	60.9%	52.6%	54.2%
わからない	13.0%	15.7%	12.7%	12.8%	8.7%	9.8%	6.3%	21.3%
不明・無回答	2.0%	2.0%	0.0%	2.1%	3.5%	3.7%	3.6%	1.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

回答者数 N=	82	58	57	39	63	52	88	46
問10 お住まい周辺の緑の量に関する希望	本庄	篠岡	桃ヶ丘	陶	光ヶ丘	大城	北里	小木
樹木の量を増やしてほしい	23.2%	15.5%	14.0%	15.4%	20.6%	11.5%	25.0%	19.6%
樹木の量を減らしてほしい	1.2%	5.2%	7.0%	0.0%	4.8%	1.9%	2.3%	0.0%
ちょうどよい量である	62.2%	67.3%	70.2%	66.7%	73.0%	77.0%	60.2%	73.9%
わからない	12.2%	8.6%	5.3%	17.9%	1.6%	5.8%	11.4%	4.3%
不明・無回答	1.2%	3.4%	3.5%	0.0%	0.0%	3.8%	1.1%	2.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

：各小学校区における割合1位
： ” 割合2位



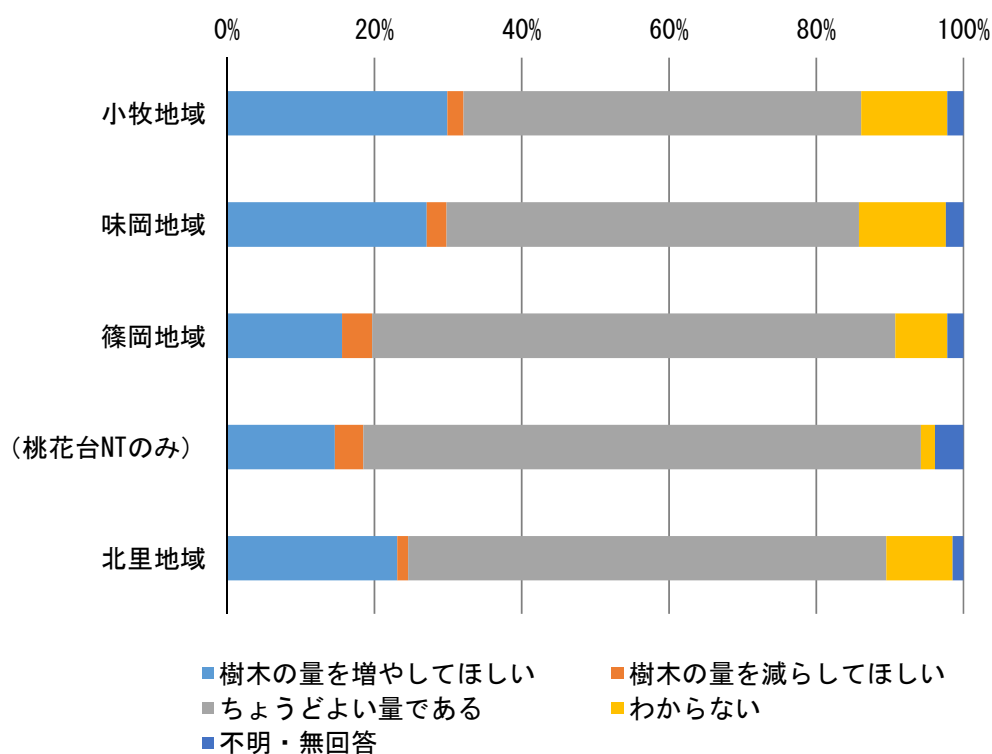
(問 10：地域別)

「お住まい周辺の緑の量に関する希望」についてを地域別にみると、各地域ともに「ちょうどよい量である」が最も高い割合となっています。

「小牧地域」、「味岡地域」、「北里地域」の3地域については、各項目の割合が同じような傾向を示していますが、「篠岡地域」については、桃花台ニュータウンのみも含めて、「樹木の量を増やしてほしい」とする割合は、他の3地域に比べ、低くなっています。

	回答者数 N= 505	255	269	103	134
問10 お住まい周辺の緑の量に関する希望	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
樹木の量を増やしてほしい	29.9%	27.1%	15.6%	14.6%	23.1%
樹木の量を減らしてほしい	2.2%	2.7%	4.1%	3.9%	1.5%
ちょうどよい量である	54.0%	56.0%	71.0%	75.7%	64.9%
わからない	11.7%	11.8%	7.1%	1.9%	9.0%
不明・無回答	2.2%	2.4%	2.2%	3.9%	1.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

：各地域における割合1位
： " 割合2位



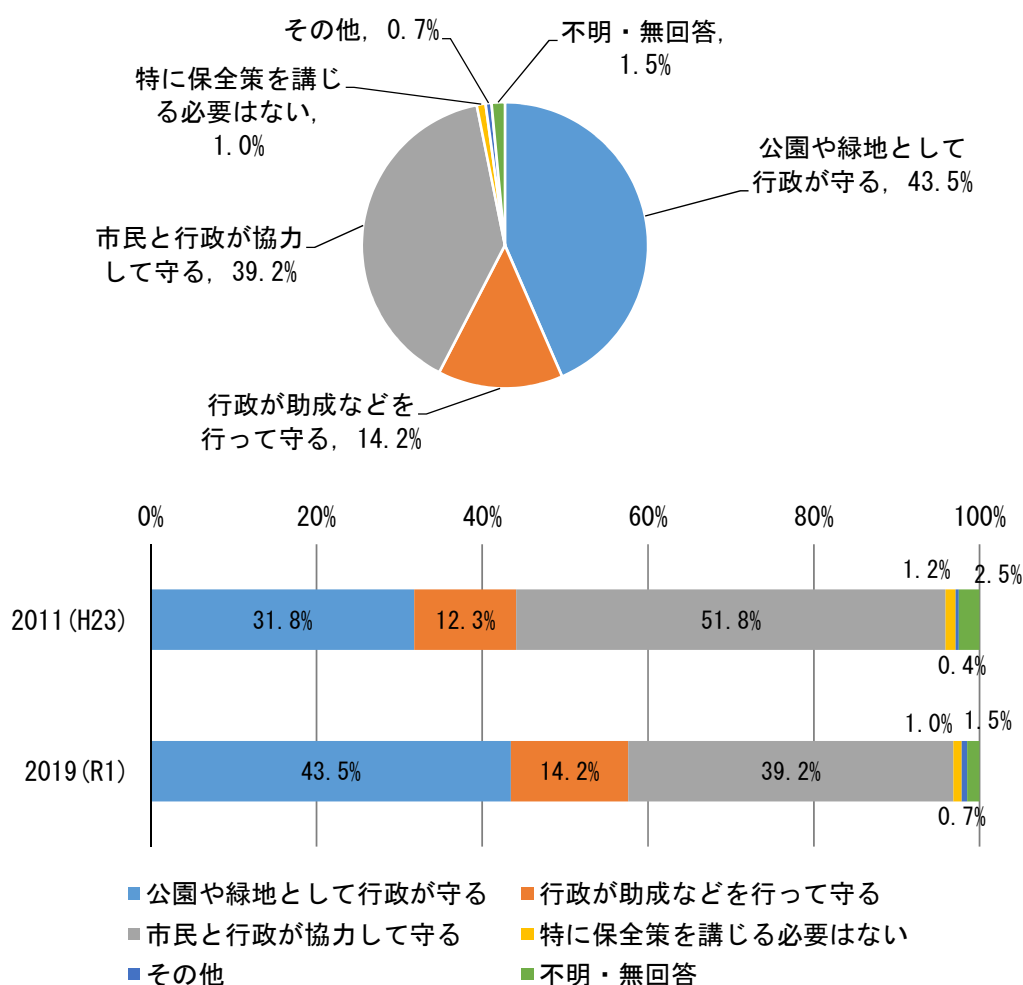
2.4. まちなか（市街地）の緑について

【問 11】 まちなかの樹木の保全について

「まちなかの樹木の保全」について、「公園や緑地として行政が守る」とする割合が43.5%と最も高くなっていますが、一方で、「市民と行政が協力して守る」とする割合も39.2%とほぼ同程度となっています。

前回調査と比較した場合、「公園や緑地として行政が守る」が11.7ポイント増加した反面、「市民と行政が協力して守る」とする割合は12.6ポイント減少しています。このことから、市民意識として、まちなかの樹木の保全については、行政主導で行ってほしいという意向が強く、官民協働で守っていこうという意識は、若干薄れかけていることがうかがわれます。

問11 まちなかの樹木の保全	回答数
公園や緑地として行政が守る	522
行政が助成などを行って守る	170
市民と行政が協力して守る	471
特に保全策を講じる必要はない	12
その他	8
不明・無回答	18
合計	1201

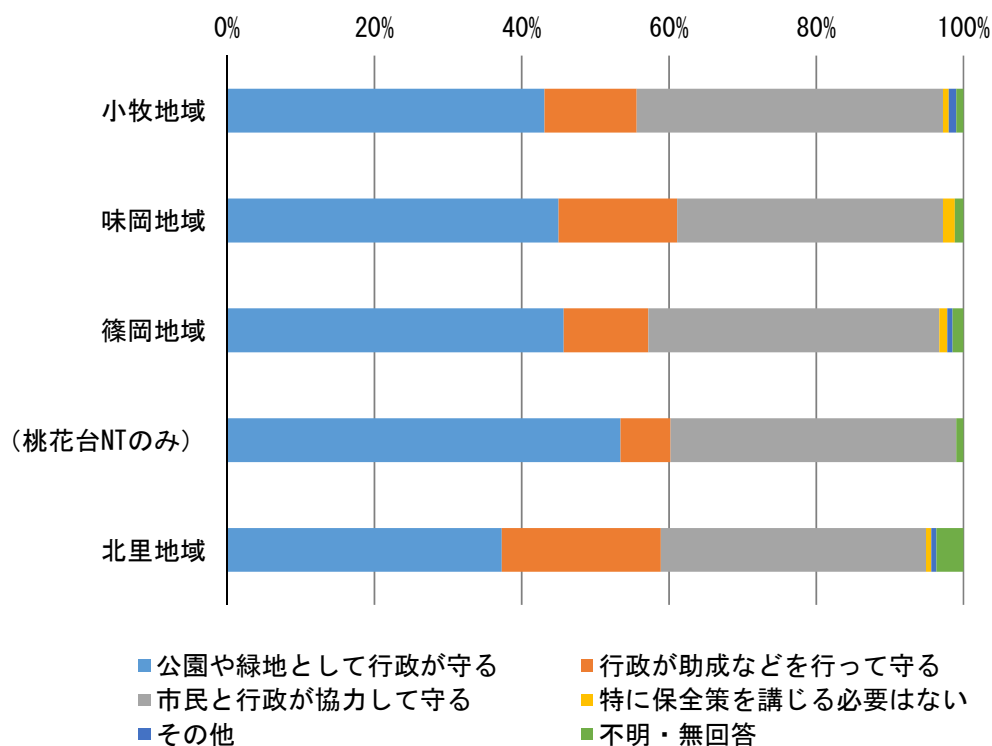


(問 11：地域別)

「まちなかの樹木の保全」についてを地域別にみると、各地域ともに「公園や緑地として行政が守る」、「行政が助成などを行って守る」を含めて、行政主導で保全してほしいという意向が6割近くを占めており、各地域同様の傾向を示しています。

	回答者数 N= 505	255	269	103	134
問11 まちなかの樹木の保全	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
公園や緑地として行政が守る	43.1%	45.0%	45.7%	53.4%	37.3%
行政が助成などを行って守る	12.5%	16.1%	11.5%	6.8%	21.6%
市民と行政が協力して守る	41.6%	36.1%	39.5%	38.8%	36.0%
特に保全策を講じる必要はない	0.8%	1.6%	1.1%	0.0%	0.7%
その他	1.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%
不明・無回答	1.0%	1.2%	1.5%	1.0%	3.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

：各地域における割合1位
： " 割合2位

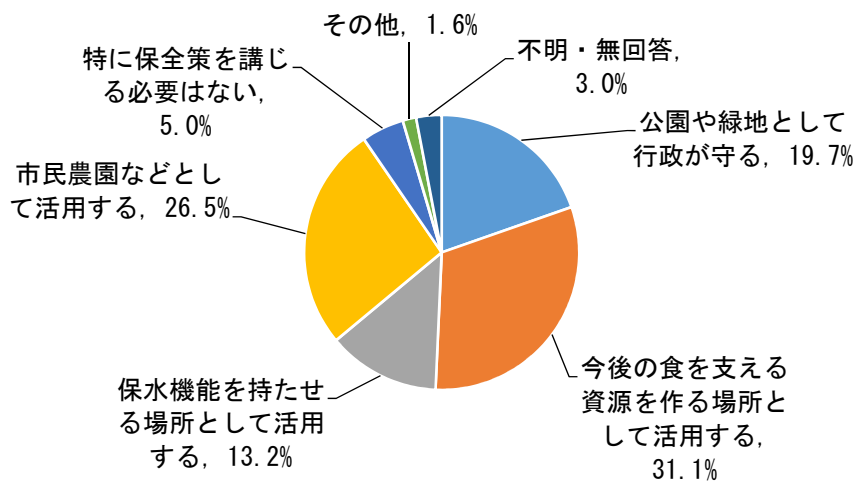


【問 12】 まちなかの農地について

「まちなかの農地」について、「今後の食を支える資源を作る場所として活用する」とする割合が 31.1%と最も高く、次いで、「市民農園などとして活用する」とする割合が 26.5%となっています。また、防災上の農地の機能として、近年注目されている「保水機能」に絡めて、「保水機能を持たせる場所として活用する」とする割合も 1 割程度ありました。

「その他」の記述回答では、「農地の所有者が考えることである」とする回答が複数あったほか、「学校農園として環境教育の場として活用する」という意見もみられました。

問12 まちなかの農地について	回答数
公園や緑地として行政が守る	236
今後の食を支える資源を作る場所として活用する	373
保水機能を持たせる場所として活用する	159
市民農園などとして活用する	318
特に保全策を講じる必要はない	60
その他	19
不明・無回答	36

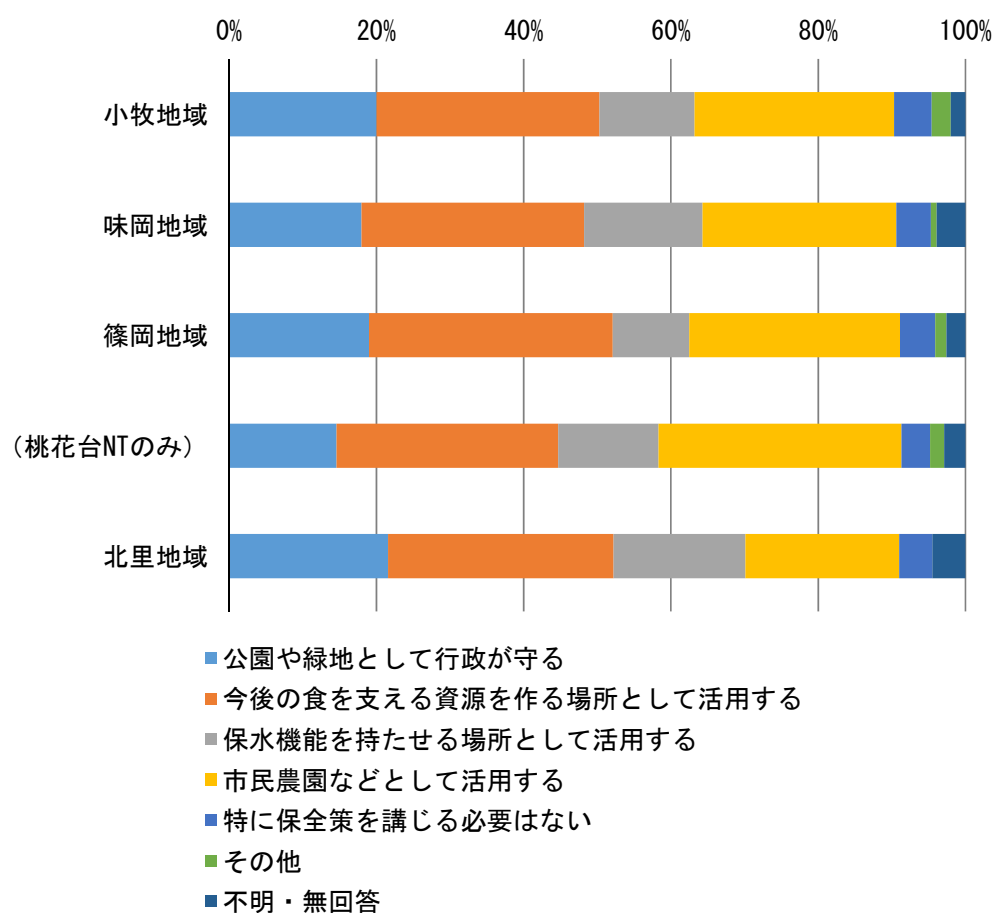


(問 12：地域別)

「まちなかの農地」についてを地域別にみると、桃花台ニュータウンのみの「公園や緑地として行政が守る」及び「北里地域」の「市民農園などとして活用する」とする割合が他地域より若干低い割合となっていますが、全体的には各地域ともにほぼ同様の傾向を示しています。

	回答者数 N= 505	255	269	103	134
問12 まちなかの農地について	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
公園や緑地として行政が守る	20.0%	18.0%	19.0%	14.6%	21.6%
今後の食を支える資源を作る場所として活用する	30.3%	30.2%	33.1%	30.1%	30.6%
保水機能を持たせる場所として活用する	12.9%	16.1%	10.4%	13.6%	17.9%
市民農園などとして活用する	27.1%	26.3%	28.6%	33.0%	20.9%
特に保全策を講じる必要はない	5.1%	4.7%	4.8%	3.9%	4.5%
その他	2.6%	0.8%	1.5%	1.9%	0.0%
不明・無回答	2.0%	3.9%	2.6%	2.9%	4.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

：各地域における割合1位
： " 割合2位



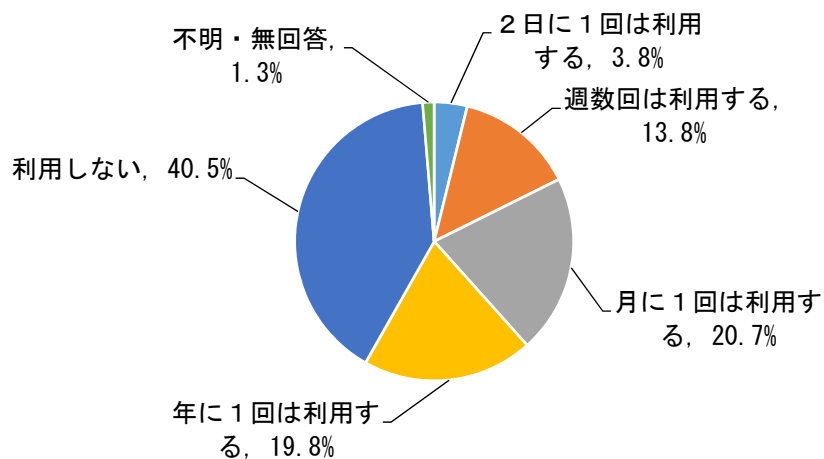
2.5. 小牧市の公園について

【問 13】身近な公園の利用について

「身近な公園の利用」について、「利用しない」とする割合が 40.5%と最も高くなっています。

一方で、「年に 1 回は利用する」を含めて、なんらかの目的で公園を利用している人は全体の 6 割程度となっていますが、利用頻度は少ない傾向となっています。

問13 身近な公園の利用について	回答数
2日に1回は利用する	46
週数回は利用する	166
月に1回は利用する	249
年に1回は利用する	238
利用しない	486
不明・無回答	16
合計	1201



(問 13：年齢別)

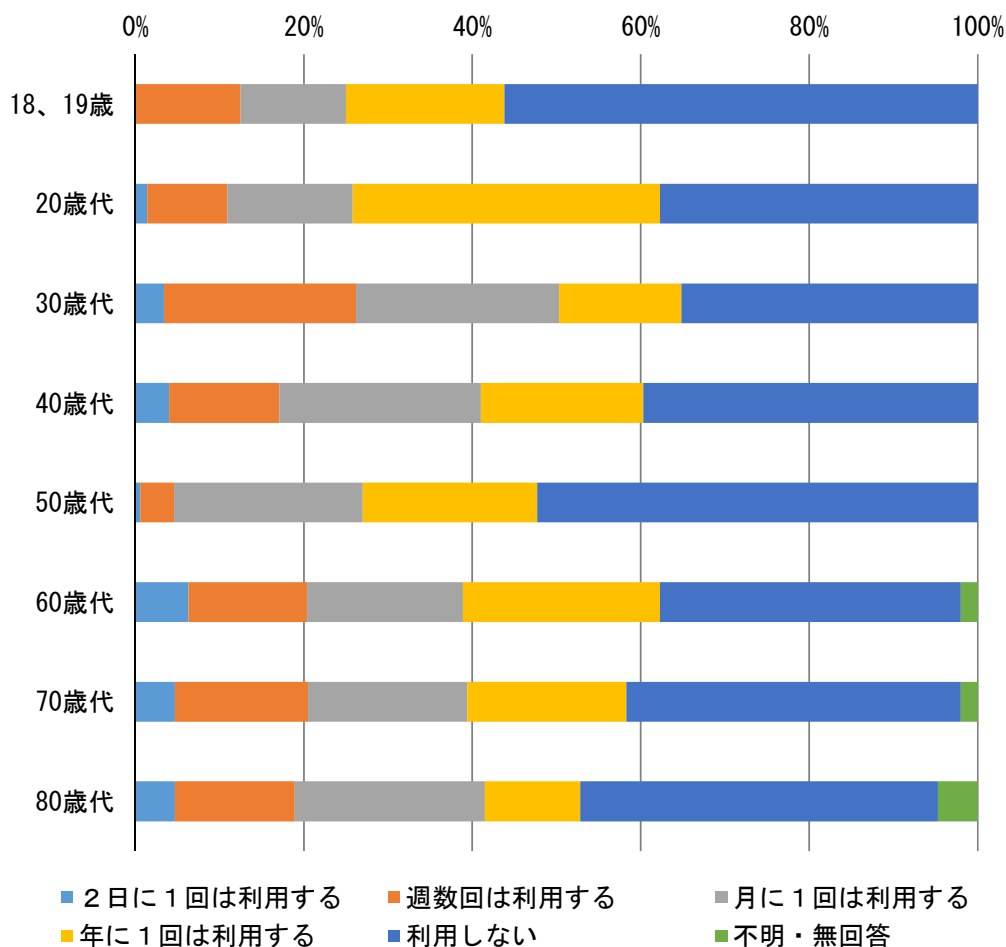
「身近な公園の利用」についてを年齢別にみると、子育て世代である「30 歳代」の利用頻度は高くなっていますが、同じ子育て世代である「20 歳代」では利用頻度が低くなっています。

一方で、高齢世代である「60 歳代」以上の年齢層の利用頻度は同じ傾向を示していますが、年齢が上がるにつれ、「利用しない」とする割合が高くなっています。

	回答者数 N=	16	74	145	176	174	205	297	106
問13 身近な公園の利用について		18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
2日に1回は利用する		0.0%	1.4%	3.4%	4.0%	0.6%	6.3%	4.7%	4.7%
週数回は利用する		12.5%	9.5%	22.8%	13.1%	4.0%	14.1%	15.8%	14.2%
月に1回は利用する		12.5%	14.9%	24.1%	23.9%	22.4%	18.5%	18.9%	22.6%
年に1回は利用する		18.8%	36.5%	14.5%	19.3%	20.7%	23.4%	18.9%	11.3%
利用しない		56.2%	37.7%	35.2%	39.7%	52.3%	35.7%	39.7%	42.5%
不明・無回答		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	4.7%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

: 各年齢における割合1位

: " 割合2位



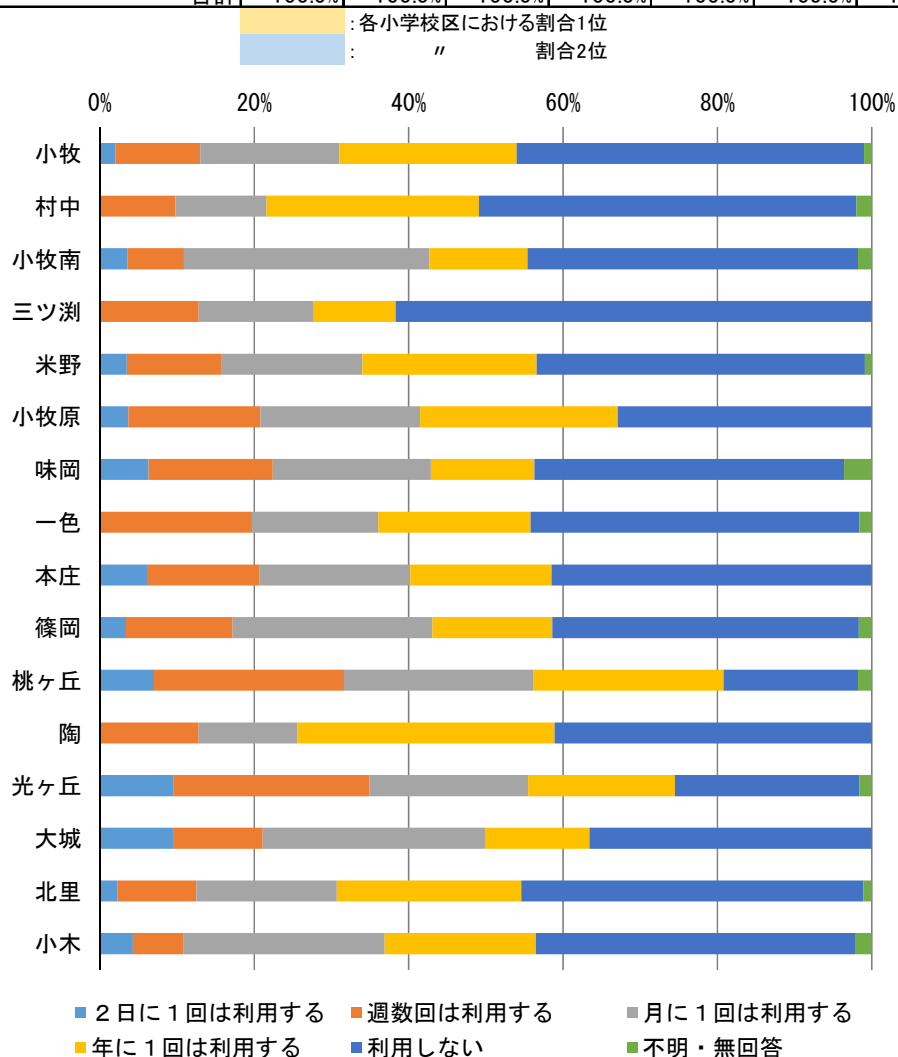
(問 13 : 小学校区別)

「身近な公園の利用」についてを小学校校区別にみると、「年に1回は利用する」を含めて、利用頻度が高いのは、桃花台ニュータウンにある「桃ヶ丘小学校区」と「光ヶ丘小学校区」となっています。

一方で、利用頻度の低い小学校区は、「小牧地域」にある「三ツ渚小学校区」で、約6割の人が「利用しない」と回答しています。

回答者数 N=	100	51	110	47	115	82	112	61
問13 身近な公園の利用について	小牧	村中	小牧南	三ツ渚	米野	小牧原	味岡	一色
2日に1回は利用する	2.0%	0.0%	3.6%	0.0%	3.5%	3.7%	6.3%	0.0%
週数回は利用する	11.0%	9.8%	7.3%	12.8%	12.2%	17.1%	16.1%	19.7%
月に1回は利用する	18.0%	11.8%	31.8%	14.9%	18.3%	20.7%	20.5%	16.4%
年に1回は利用する	23.0%	27.5%	12.7%	10.6%	22.6%	25.6%	13.4%	19.7%
利用しない	45.0%	48.9%	42.8%	61.7%	42.5%	32.9%	40.1%	42.6%
不明・無回答	1.0%	2.0%	1.8%	0.0%	0.9%	0.0%	3.6%	1.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

回答者数 N=	82	58	57	39	63	52	88	46
問13 身近な公園の利用について	本庄	篠岡	桃ヶ丘	陶	光ヶ丘	大城	北里	小木
2日に1回は利用する	6.1%	3.4%	7.0%	0.0%	9.5%	9.6%	2.3%	4.3%
週数回は利用する	14.6%	13.8%	24.6%	12.8%	25.4%	11.5%	10.2%	6.5%
月に1回は利用する	19.5%	25.9%	24.6%	12.8%	20.6%	28.8%	18.2%	26.1%
年に1回は利用する	18.3%	15.5%	24.6%	33.3%	19.0%	13.5%	23.9%	19.6%
利用しない	41.5%	39.7%	17.4%	41.1%	23.9%	36.6%	44.3%	41.3%
不明・無回答	0.0%	1.7%	1.8%	0.0%	1.6%	0.0%	1.1%	2.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



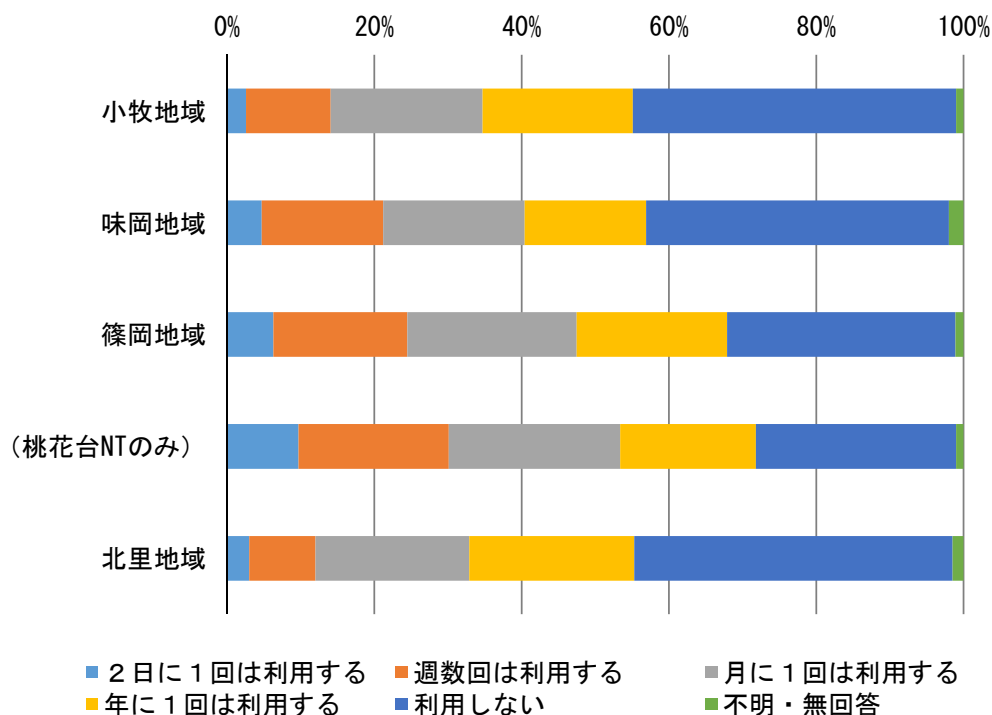
(問 13：地域別)

「身近な公園の利用」についてを地域別にみると、「篠岡地域」での利用頻度が高く、特に桃花台ニュータウンのみにおける利用頻度が高くなっています。

一方で、他の3地域については、「利用しない」とする割合は4割程度でほぼ同程度となっていますが、利用頻度については、「味岡地域」、「小牧地域」、「北里地域」の順で高くなっています。

	回答者数 N=	505	255	269	103	134
問13 身近な公園の利用について	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域	
2日に1回は利用する	2.6%	4.7%	6.3%	9.7%	3.0%	
週数回は利用する	11.5%	16.5%	18.2%	20.4%	9.0%	
月に1回は利用する	20.6%	19.2%	23.0%	23.3%	20.9%	
年に1回は利用する	20.4%	16.5%	20.4%	18.4%	22.4%	
利用しない	43.9%	41.1%	31.0%	27.2%	43.2%	
不明・無回答	1.0%	2.0%	1.1%	1.0%	1.5%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

: 各地域における割合1位
 : " 割合2位

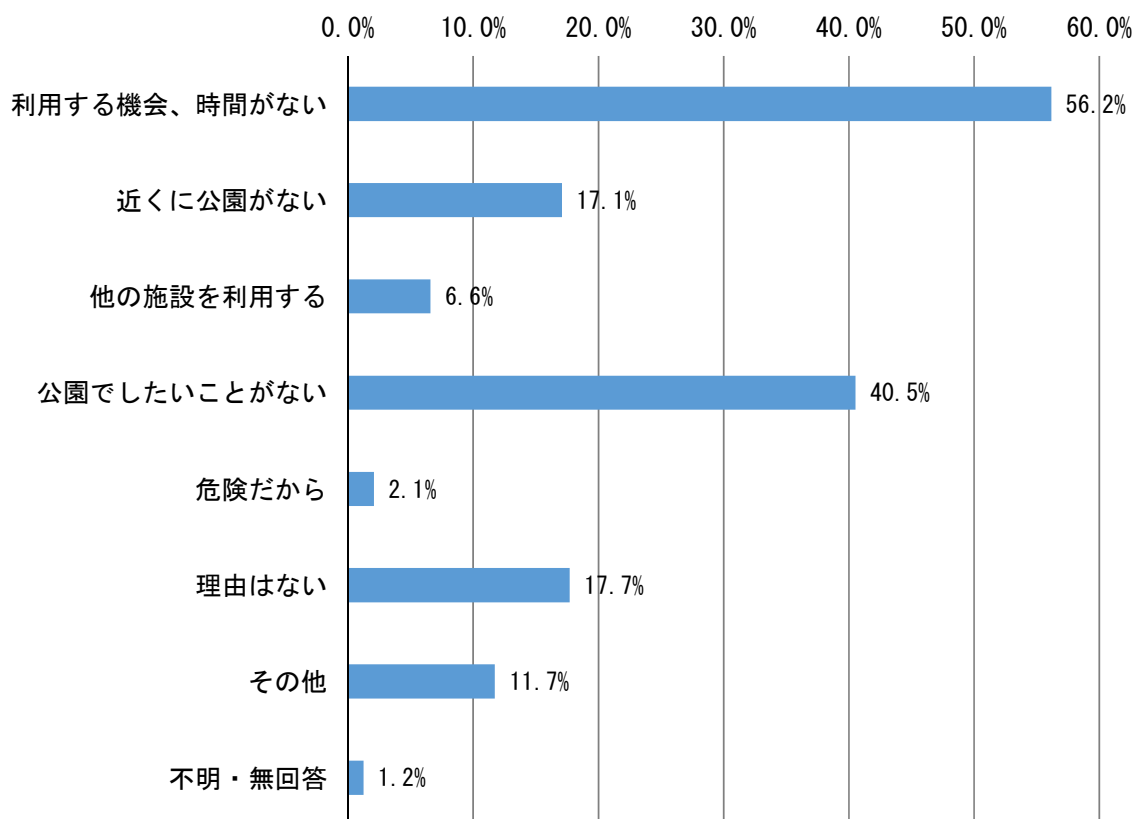


【問 14】身近な公園を利用しない理由（複数回答 2 つまで）

※問 13 で「利用しない」と回答した人のみ（対象者数：486 人）

「身近な公園を利用しない理由」について、「利用する機会、時間がない」とする割合が 56.2% で最も高く、6 割弱の人が回答しています。次いで「公園でしたいことがない」が 40.5% となっています。

回答者数 N= 486	
問14 身近な公園を利用しない理由	回答数
利用する機会、時間がない	273
近くに公園がない	83
他の施設を利用する	32
公園でしたいことがない	197
危険だから	10
理由はない	86
その他	57
不明・無回答	6
合計	744



(問 14：年齢別) ※複数回答 2 つまで

「身近な公園を利用しない理由」についてを年齢別にみると、全体的に割合が高かった「利用する機会、時間がない」は、年齢が上がるにつれ、割合が低くなる傾向にあります。

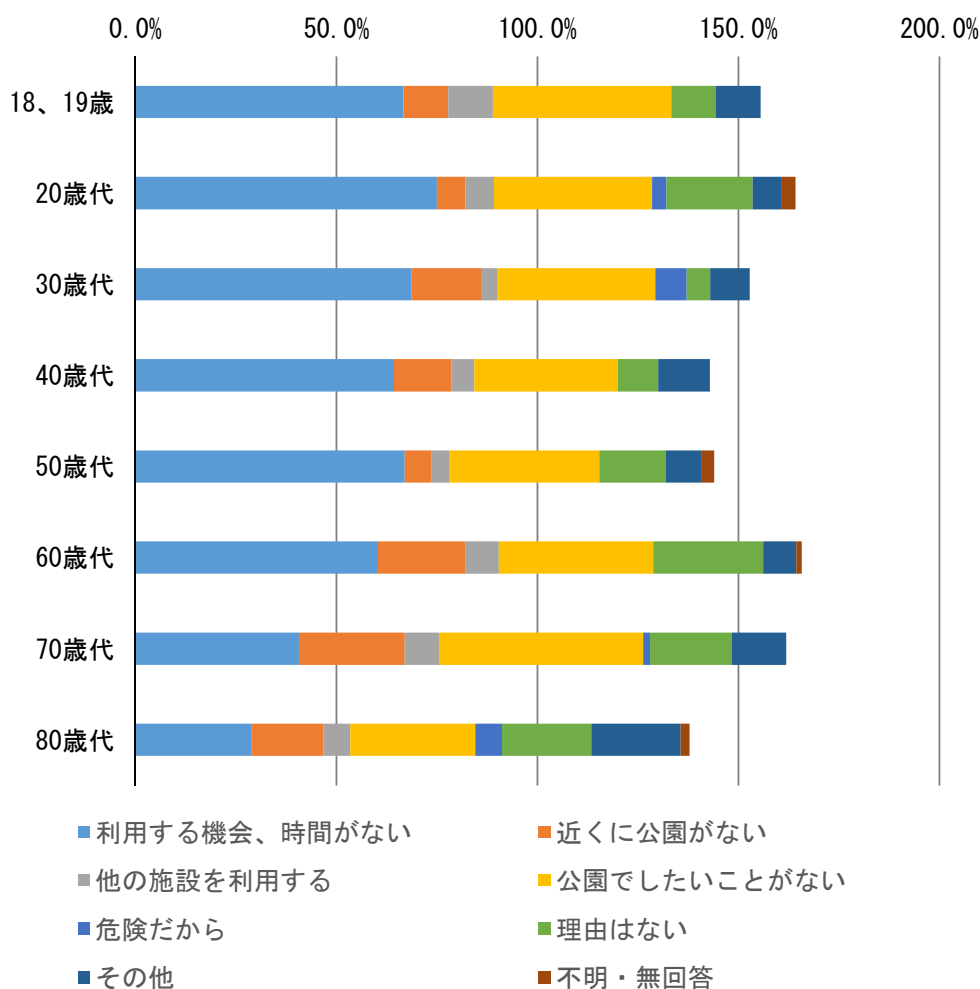
また、「60 歳代」以上の高齢世代では、「近くに公園がない」ので利用しないとする割合が、他の世代に比べ、割合が高くなっています。

「その他」の記述回答の中では、「利用する機会、時間がない」の理由の一部にもなりますが、子どもや孫が大きくなり、一緒に公園に行くことがなくなったという回答も多くみられました。また、高齢世代の「近くに公園がない」の割合が高くなっている理由として、高齢のため歩行が困難や体が不自由になったという記述回答がみられました。

	回答者数 N=	9	28	51	70	91	73	118	45
問14 身近な公園を利用しない理由	18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	
利用する機会、時間がない	66.7%	75.0%	68.6%	64.3%	67.0%	60.3%	40.7%	28.9%	
近くに公園がない	11.1%	7.1%	17.6%	14.3%	6.6%	21.9%	26.3%	17.8%	
他の施設を利用する	11.1%	7.1%	3.9%	5.7%	4.4%	8.2%	8.5%	6.7%	
公園でしたいことがない	44.4%	39.3%	39.2%	35.7%	37.4%	38.4%	50.8%	31.1%	
危険だから	0.0%	3.6%	7.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	6.7%	
理由はない	11.1%	21.4%	5.9%	10.0%	16.5%	27.4%	20.3%	22.2%	
その他	11.1%	7.1%	9.8%	12.9%	8.8%	8.2%	13.6%	22.2%	
不明・無回答	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	3.3%	1.4%	0.0%	2.2%	
合計	155.5%	164.2%	152.8%	142.9%	144.0%	165.8%	161.9%	137.8%	

: 各年齢における割合1位

: " 割合2位



【問 15】身近な公園を利用する目的（複数回答 2 つまで：前回も同様）

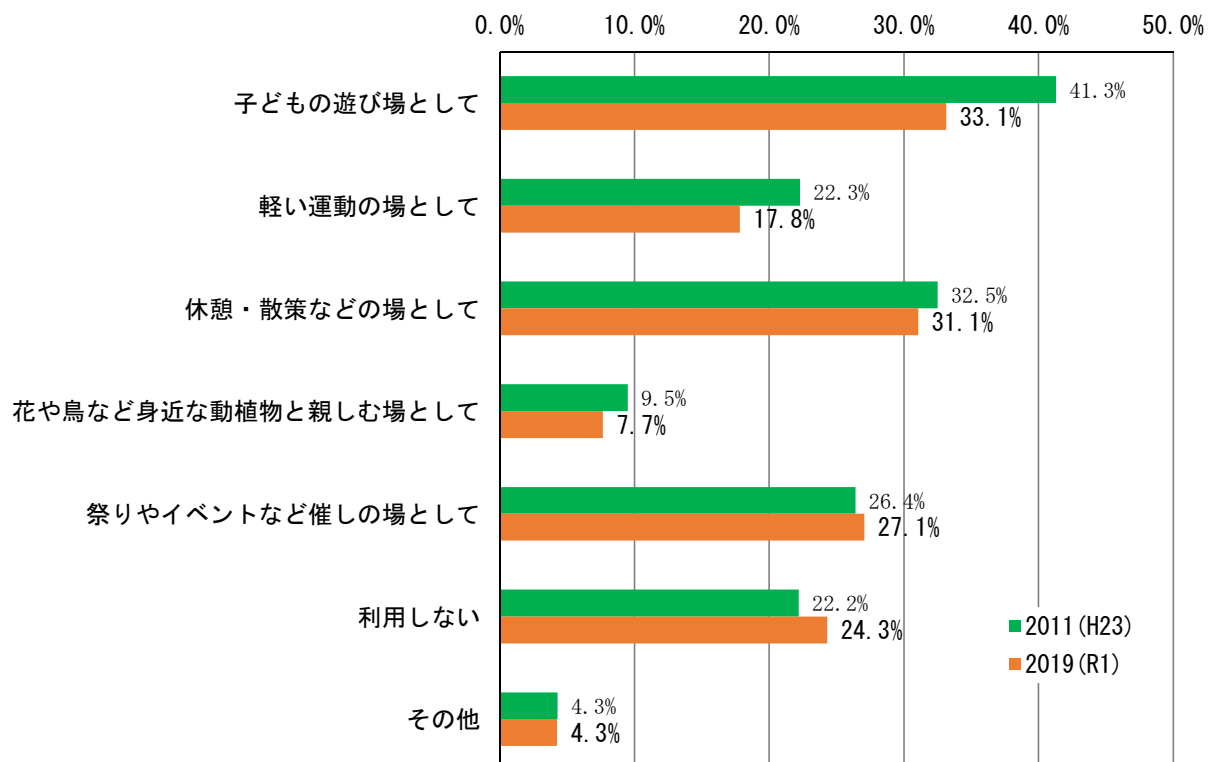
「身近な公園を利用する目的」として、「子どもの遊び場として」とする割合が 33.1%と最も高く、次いで、「休憩・散策などの場として」が 31.1%とともに約 3 割の人が回答しています。

「その他」の記述回答では、「犬の散歩、犬と遊ぶ」という意見が多数あり、ほかには、「トイレを利用する」や「地区の清掃活動」という意見もみられました。

前回調査と比較した場合、「子どもの遊び場として」とした人が前回、今回ともにもっとも割合が高くなっていますが、8.2 ポイント減少しています。

回答者数 N= 1201

問15 身近な公園を利用する目的	回答数
子どもの遊び場として	398
軽い運動の場として	214
休憩・散策などの場として	373
花や鳥など身近な動植物と親しむ場として	92
祭りやイベントなど催しの場として	325
利用しない	292
その他	51
不明・無回答	41
合計	1786

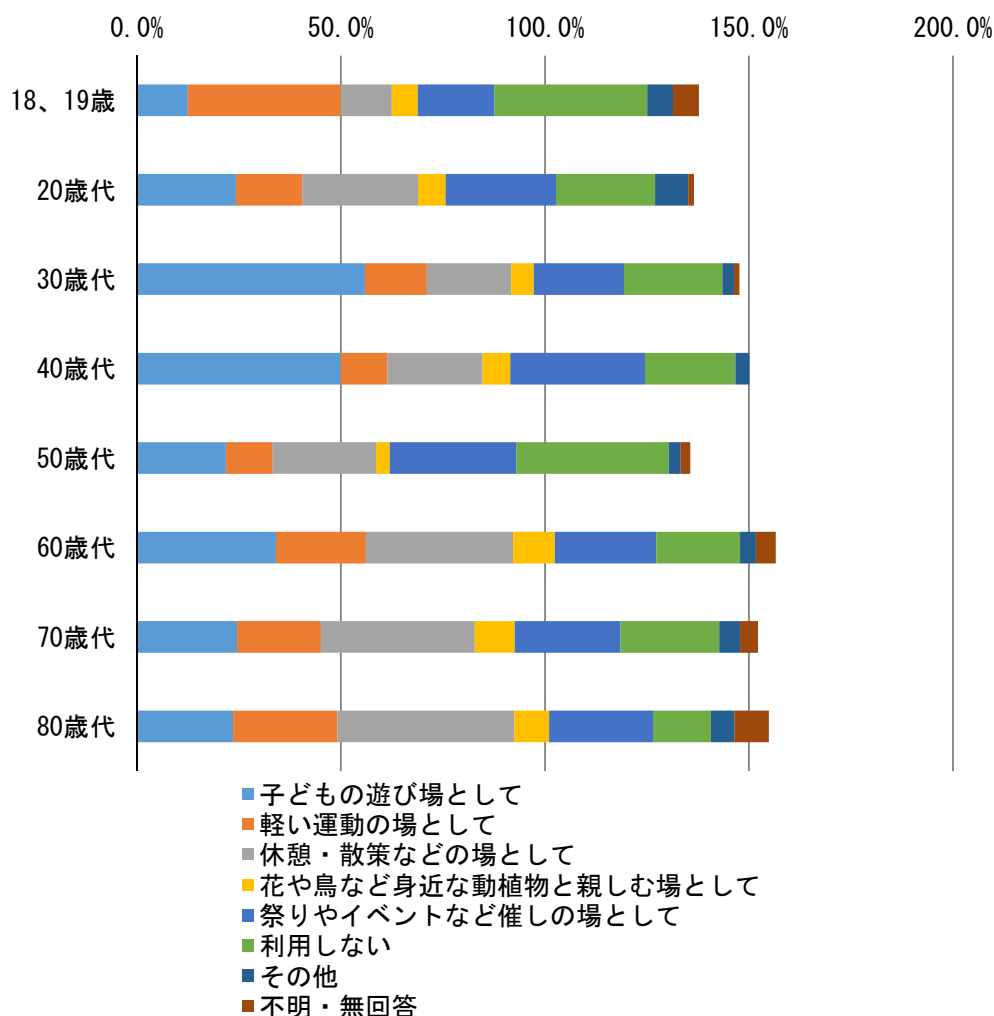


(問 15：年齢別) ※複数回答 2 つまで

「身近な公園を利用する目的」についてを年齢別にみると、一般的に幼児から小学生くらいの子供がいると思われる「30 歳代」「40 歳代」では、「子供の遊び場として」とする割合が最も高く、「60 歳代」以上では「休憩・散策などの場として」の割合が最も高くなっています。

	回答者数 N=	16	74	145	176	174	205	297	106
問15 身近な公園を利用する目的	18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	
子どもの遊び場として	12.5%	24.3%	55.9%	50.0%	21.8%	34.1%	24.6%	23.6%	
軽い運動の場として	37.5%	16.2%	15.2%	11.4%	11.5%	22.0%	20.5%	25.5%	
休憩・散策などの場として	12.5%	28.4%	20.7%	23.3%	25.3%	36.1%	37.7%	43.4%	
花や鳥など身近な動植物と親しむ場として	6.3%	6.8%	5.5%	6.8%	3.4%	10.2%	9.8%	8.5%	
祭りやイベントなど催しの場として	18.8%	27.0%	22.1%	33.0%	31.0%	24.9%	25.9%	25.5%	
利用しない	37.5%	24.3%	24.1%	22.2%	37.4%	20.5%	24.2%	14.2%	
その他	6.3%	8.1%	2.8%	3.4%	2.9%	3.9%	5.1%	5.7%	
不明・無回答	6.3%	1.4%	1.4%	0.0%	2.3%	4.9%	4.4%	8.5%	
合計	137.7%	136.5%	147.7%	150.1%	135.6%	156.6%	152.2%	154.9%	

：各年齢における割合1位
： “ 割合2位

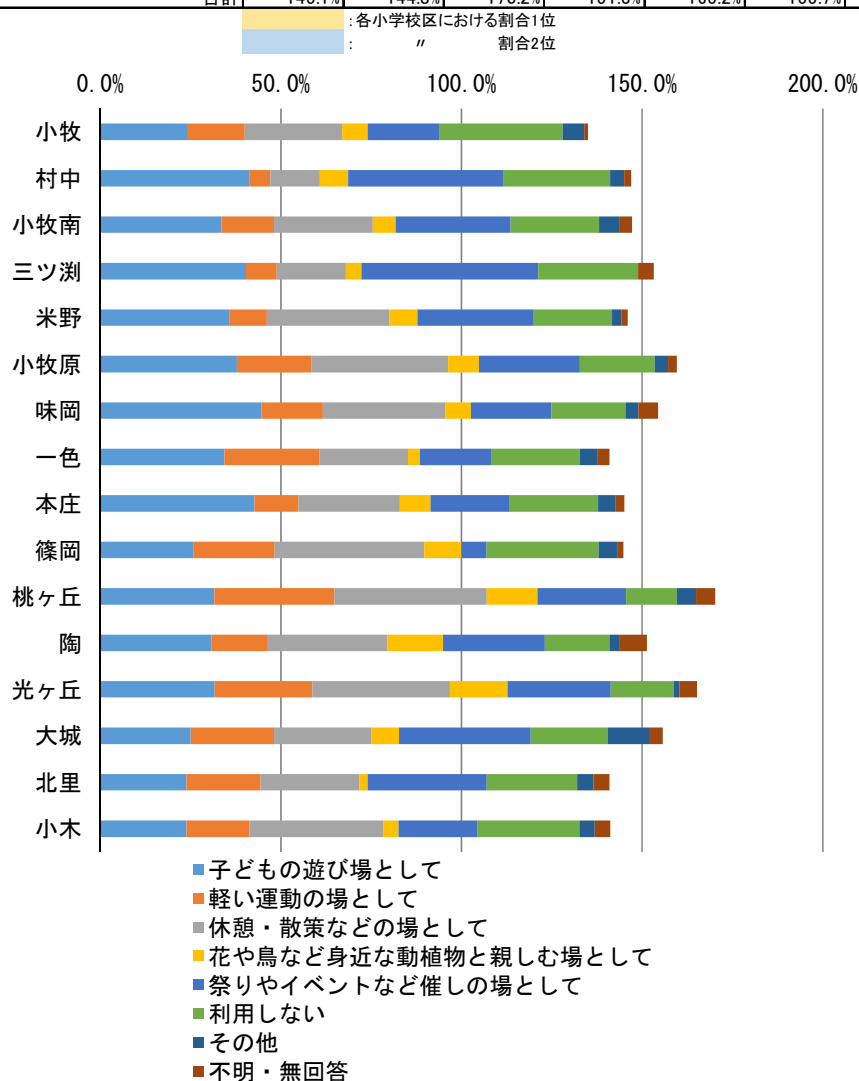


(問 15：小学校区別) ※複数回答 2 つまで

「身近な公園を利用する目的」についてを小学校区別にみると、「味岡地域」の小学校区では、「子供の遊び場として」とする割合が高く、「篠岡地域」の小学校区では「休憩・散策などの場として」の割合が高くなる傾向となっています。

問15 身近な公園を利用する目的	小牧	村中	小牧南	三ツ淵	米野	小牧原	味岡	一色
子どもの遊び場として	24.0%	41.2%	33.6%	40.4%	35.7%	37.8%	44.6%	34.4%
軽い運動の場として	16.0%	5.9%	14.5%	8.5%	10.4%	20.7%	17.0%	26.2%
休憩・散策などの場として	27.0%	13.7%	27.3%	19.1%	33.9%	37.8%	33.9%	24.6%
花や鳥など身近な動植物と親しむ場として	7.0%	7.8%	6.4%	4.3%	7.8%	8.5%	7.1%	3.3%
祭りやイベントなど催しの場として	20.0%	43.1%	31.8%	48.9%	32.2%	28.0%	22.3%	19.7%
利用しない	34.0%	29.4%	24.5%	27.7%	21.7%	20.7%	20.5%	24.6%
その他	6.0%	3.9%	5.5%	0.0%	2.6%	3.7%	3.6%	4.9%
不明・無回答	1.0%	2.0%	3.6%	4.3%	1.7%	2.4%	5.4%	3.3%
合計	135.0%	147.0%	147.2%	153.2%	146.0%	159.6%	154.4%	141.0%

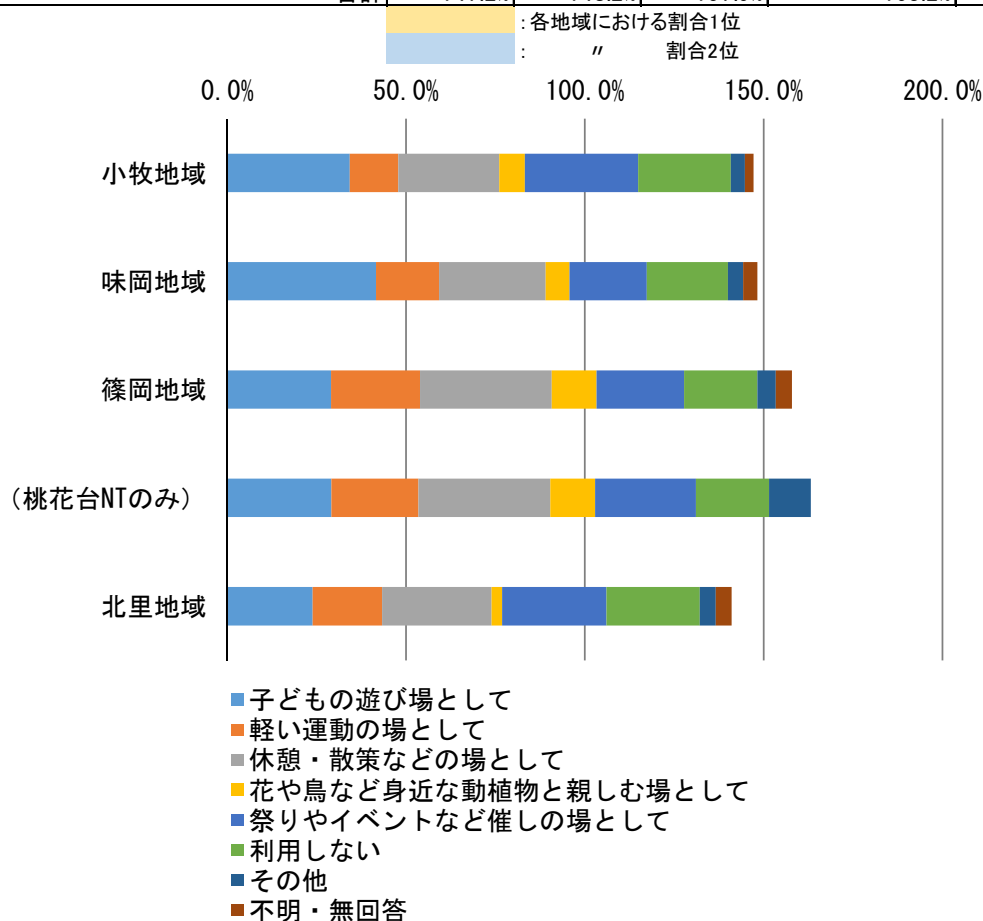
問15 身近な公園を利用する目的	本庄	篠岡	桃ヶ丘	陶	光ヶ丘	大城	北里	小木
子どもの遊び場として	42.7%	25.9%	31.6%	30.8%	31.7%	25.0%	23.9%	23.9%
軽い運動の場として	12.2%	22.4%	33.3%	15.4%	27.0%	23.1%	20.5%	17.4%
休憩・散策などの場として	28.0%	41.4%	42.1%	33.3%	38.1%	26.9%	27.3%	37.0%
花や鳥など身近な動植物と親しむ場として	8.5%	10.3%	14.0%	15.4%	15.9%	7.7%	2.3%	4.3%
祭りやイベントなど催しの場として	22.0%	6.9%	24.6%	28.2%	28.6%	36.5%	33.0%	21.7%
利用しない	24.4%	31.0%	14.0%	17.9%	17.5%	21.2%	25.0%	28.3%
その他	4.9%	5.2%	5.3%	2.6%	1.6%	11.5%	4.5%	4.3%
不明・無回答	2.4%	1.7%	5.3%	7.7%	4.8%	3.8%	4.5%	4.3%
合計	145.1%	144.8%	170.2%	151.3%	165.2%	155.7%	141.0%	141.2%



(問 15：地域別) ※複数回答 2 つまで

「身近な公園を利用する目的」についてを地域別にみると、「小牧地域」「味岡地域」では「子供の遊び場として」とする割合が高く、「篠岡地域」「北里地域」では「休憩・散策などの場として」の割合が高くなっています。

回答者数 N=	505	255	269	103	134
問15 身近な公園を利用する目的	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
子どもの遊び場として	34.3%	41.6%	29.0%	29.1%	23.9%
軽い運動の場として	13.5%	17.6%	24.9%	24.3%	19.4%
休憩・散策などの場として	28.3%	29.8%	36.8%	36.9%	30.6%
花や鳥など身近な動植物と親しむ場として	7.1%	6.7%	12.6%	12.6%	3.0%
祭りやイベントなど催しの場として	31.7%	21.6%	24.5%	28.2%	29.1%
利用しない	25.9%	22.7%	20.4%	20.4%	26.1%
その他	4.0%	4.3%	5.2%	11.7%	4.5%
不明・無回答	2.4%	3.9%	4.5%	0.0%	4.5%
合計	147.2%	148.2%	157.9%	163.2%	141.1%

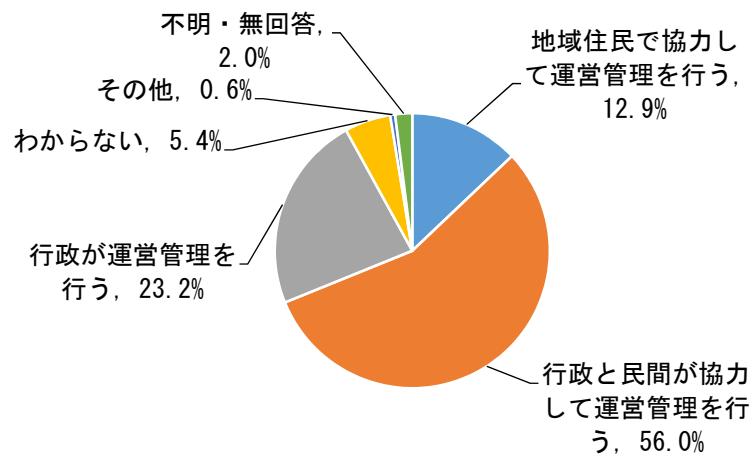


【問 16】公園の維持管理や運営について

「公園の維持管理や運営」について、「行政と民間が協力して運営管理を行う」とする割合が 56.0%と最も高く、約半数を占めています。

また、「行政が運営管理を行う」とする人が 2 割程度おり、「地域住民で協力して運営管理を行う」に比べ、1 割程度多くなっています。

問16 公園の維持管理や運営について	回答数
地域住民で協力して運営管理を行う	155
行政と民間が協力して運営管理を行う	672
行政が運営管理を行う	278
わからない	65
その他	7
不明・無回答	24
合計	1201

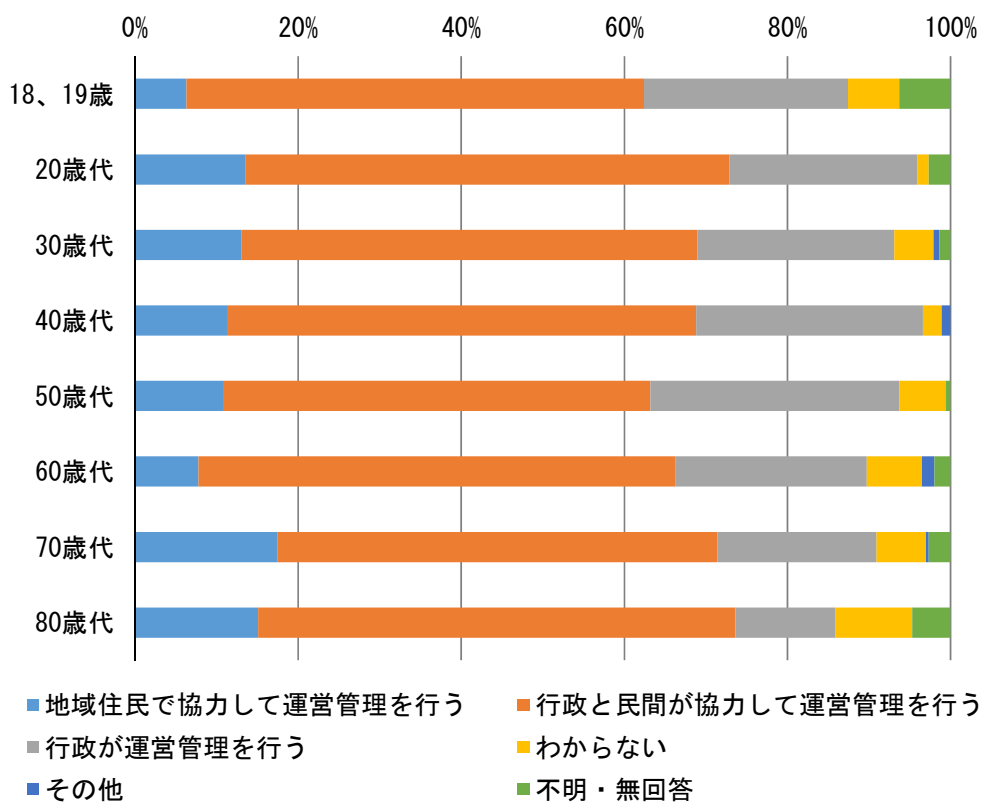


(問 16：年齢別)

「公園の維持管理や運営」についてを年齢別にみると、全ての世代で「行政と民間が協力して運営管理を行う」とする割合が最も高くなっています。

	回答者数 N=	16	74	145	176	174	205	297	106
問16 公園の維持管理や運営について	18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	
地域住民で協力して運営管理を行う	6.3%	13.5%	13.1%	11.4%	10.9%	7.8%	17.5%	15.1%	
行政と民間が協力して運営管理を行う	56.1%	59.4%	55.9%	57.4%	52.3%	58.5%	53.9%	58.5%	
行政が運営管理を行う	25.0%	23.0%	24.1%	27.8%	30.5%	23.4%	19.5%	12.3%	
わからない	6.3%	1.4%	4.8%	2.3%	5.7%	6.8%	6.1%	9.4%	
その他	0.0%	0.0%	0.7%	1.1%	0.0%	1.5%	0.3%	0.0%	
不明・無回答	6.3%	2.7%	1.4%	0.0%	0.6%	2.0%	2.7%	4.7%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

: 各年齢における割合1位
 : " 割合2位

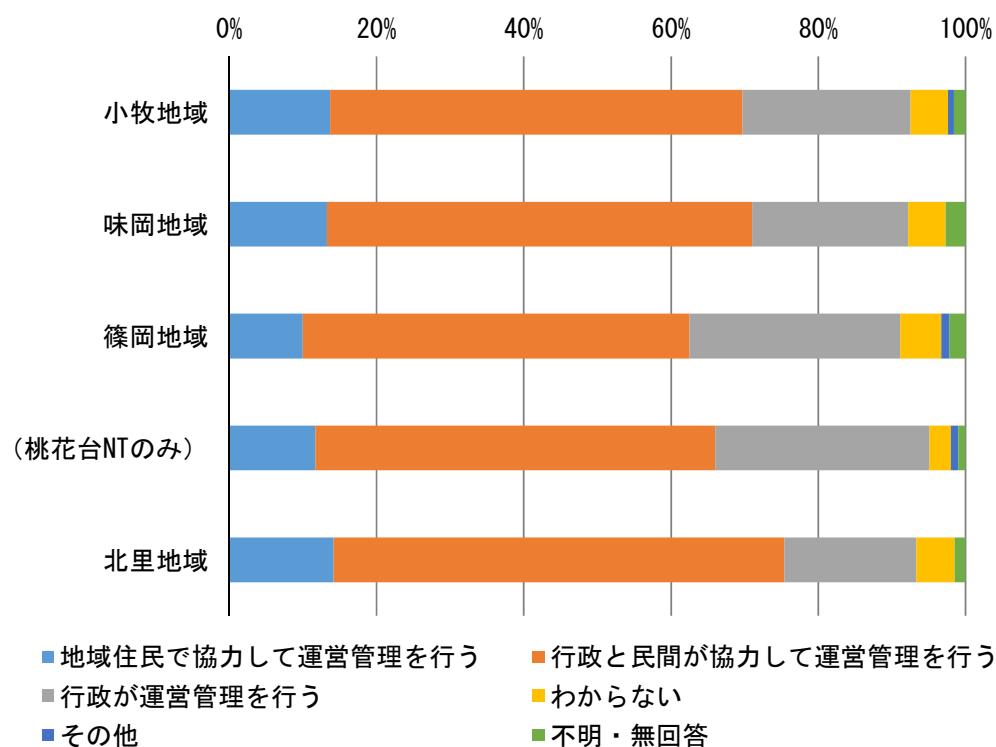


(問 16 : 地域別)

「公園の維持管理や運営」についてを地域別にみると、全ての地域で「行政と民間が協力して運営管理を行う」とする割合が最も高く、地域による差異はあまりありません。

	回答者数 N= 505	255	269	103	134
問16 公園の維持管理や運営について	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
地域住民で協力して運営管理を行う	13.7%	13.3%	10.0%	11.7%	14.2%
行政と民間が協力して運営管理を行う	56.0%	57.7%	52.5%	54.3%	61.2%
行政が運営管理を行う	22.8%	21.2%	28.6%	29.1%	17.9%
わからない	5.1%	5.1%	5.6%	2.9%	5.2%
その他	0.8%	0.0%	1.1%	1.0%	0.0%
不明・無回答	1.6%	2.7%	2.2%	1.0%	1.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

：各地域における割合1位
： " 割合2位

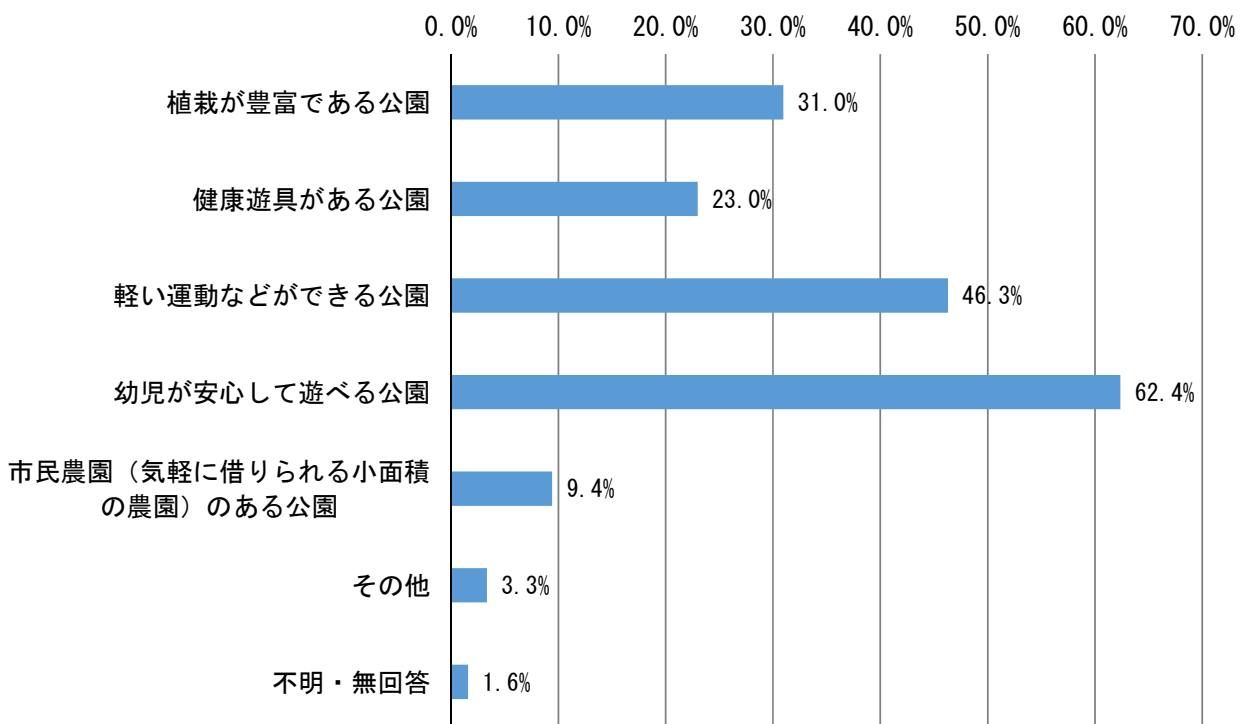


【問 17】 今後、整備すべき公園のタイプ（複数回答 2 つまで）

「今後、整備すべき公園のタイプ」について、「幼児が安心して遊べる公園」とする割合が 62.4%と最も高く、次いで「軽い運動などができる公園」となっています。これらに結果ついては、問 15 の「身近な公園を利用する目的」でも示されているように、現在の利用目的が反映された結果になったものだと思います。

「その他」の記述意見としては、「災害時に避難所として利用できる公園」という意見が多くみられ、「ドッグラン」、「犬も一緒に入れる公園」などペット関連の意見も複数みられました。

問17 今後、整備すべき公園のタイプ	回答数
植栽が豊富である公園	372
健康遊具がある公園	276
軽い運動などができる公園	556
幼児が安心して遊べる公園	749
市民農園（気軽に借りられる小面積の農園）のある公園	113
その他	40
不明・無回答	19
合計	2125

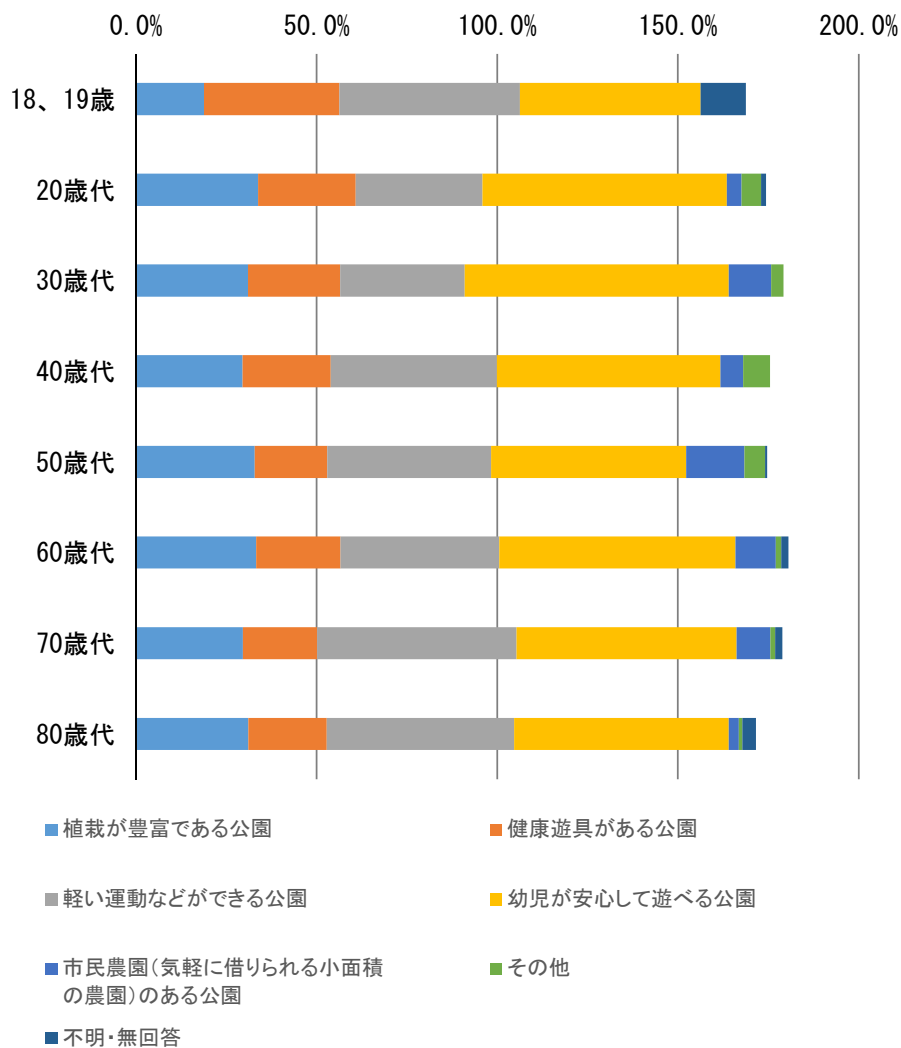


(問 17：年齢別) ※複数回答 2 つまで

「今後、整備すべき公園のタイプ」についてを年齢別にみると、全ての世代で「幼児が安心して遊べる公園」、「軽い運動などができる公園」とする割合が高く、年代による意向の差異はあまりありません。

回答者数 N=	16	74	145	176	174	205	297	106
問17 今後、整備すべき公園のタイプ	18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
植栽が豊富である公園	18.8%	33.8%	31.0%	29.5%	32.8%	33.2%	29.6%	31.1%
健康遊具がある公園	37.5%	27.0%	25.5%	24.4%	20.1%	23.4%	20.5%	21.7%
軽い運動などができる公園	50.0%	35.1%	34.5%	46.0%	45.4%	43.9%	55.2%	51.9%
幼児が安心して遊べる公園	50.0%	67.6%	73.1%	61.9%	54.0%	65.4%	60.9%	59.4%
市民農園(気軽に借りられる小面積の農園)のある公園	0.0%	4.1%	11.7%	6.3%	16.1%	11.2%	9.4%	2.8%
その他	0.0%	5.4%	3.4%	7.4%	5.7%	1.5%	1.3%	0.9%
不明・無回答	12.5%	1.4%	0.0%	0.0%	0.6%	2.0%	2.0%	3.8%
合計	168.8%	174.4%	179.2%	175.5%	174.7%	180.6%	178.9%	171.6%

: 各年齢における割合1位
 : " 割合2位

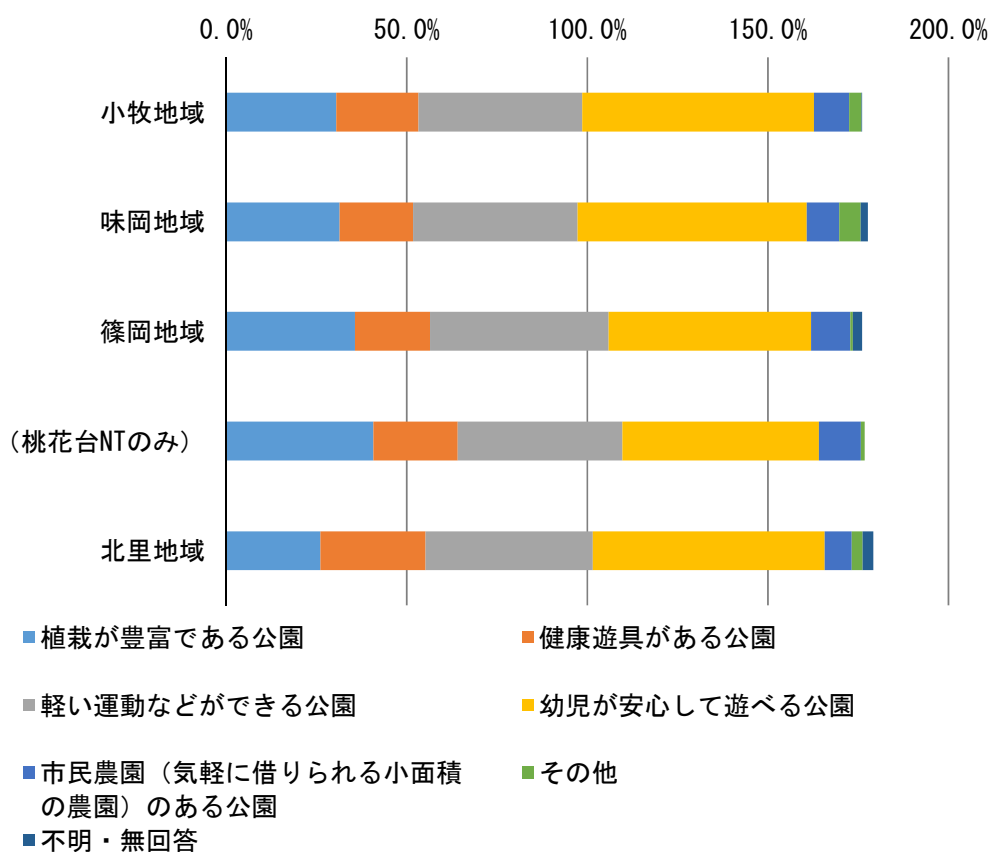


(問 17：地域別) ※複数回答 2 つまで

「今後、整備すべき公園のタイプ」についてを地域別にみても、全ての地域で「幼児が安心して遊べる公園」、「軽い運動などができる公園」とする割合が高く、地域による意向の差異もありません。

	回答者数 N= 505	255	269	103	134
問17 今後、整備すべき公園のタイプ	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
植栽が豊富である公園	30.5%	31.4%	35.7%	40.8%	26.1%
健康遊具がある公園	22.8%	20.4%	20.8%	23.3%	29.1%
軽い運動などができる公園	45.3%	45.5%	49.4%	45.6%	46.3%
幼児が安心して遊べる公園	64.2%	63.5%	56.1%	54.4%	64.2%
市民農園(気軽に借りられる小面積の農園)のある公園	9.7%	9.0%	10.8%	11.7%	7.5%
その他	3.4%	5.9%	0.7%	1.0%	3.0%
不明・無回答	0.2%	2.0%	2.6%	0.0%	3.0%
合計	176.1%	177.7%	176.1%	176.8%	179.2%

：各地域における割合1位
： " 割合2位



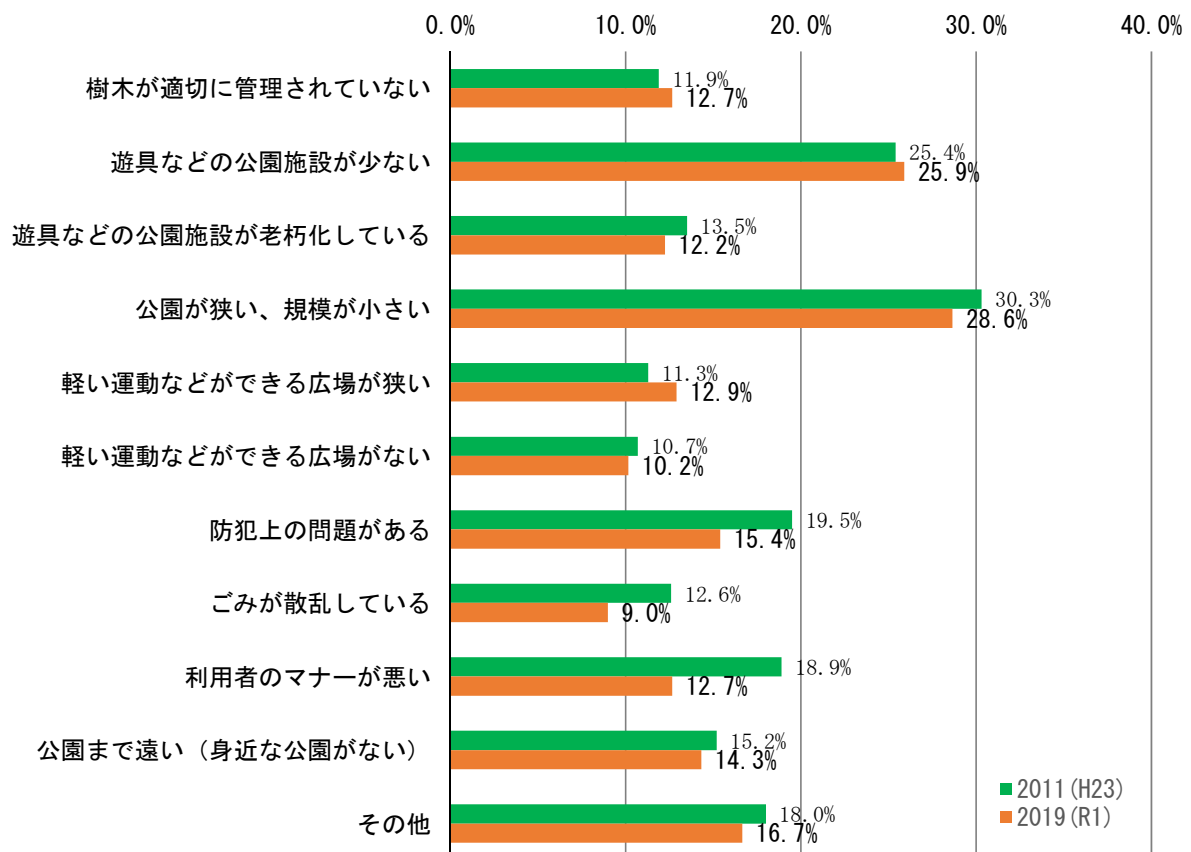
【問 18】身近な公園に対する不満（複数回答 3 つまで：前回も同様）

「身近な公園に対する不満」として、「公園が狭い、規模が小さい」とする割合が 28.6%と最も高く、次いで、「遊具などの公園施設が少ない」が 25.9%となっています。

前回調査と比較した場合、「公園が狭い、規模が小さい」とする割合は前回に比べ、1.7ポイント減少しています。また、「防犯上の問題がある」や「ごみが散乱している」、「利用者のマナーが悪い」については、いずれも前回調査から大きく減少しています。

また、「その他」の記述回答として、「特に不満はない」とする回答も多くみられました。

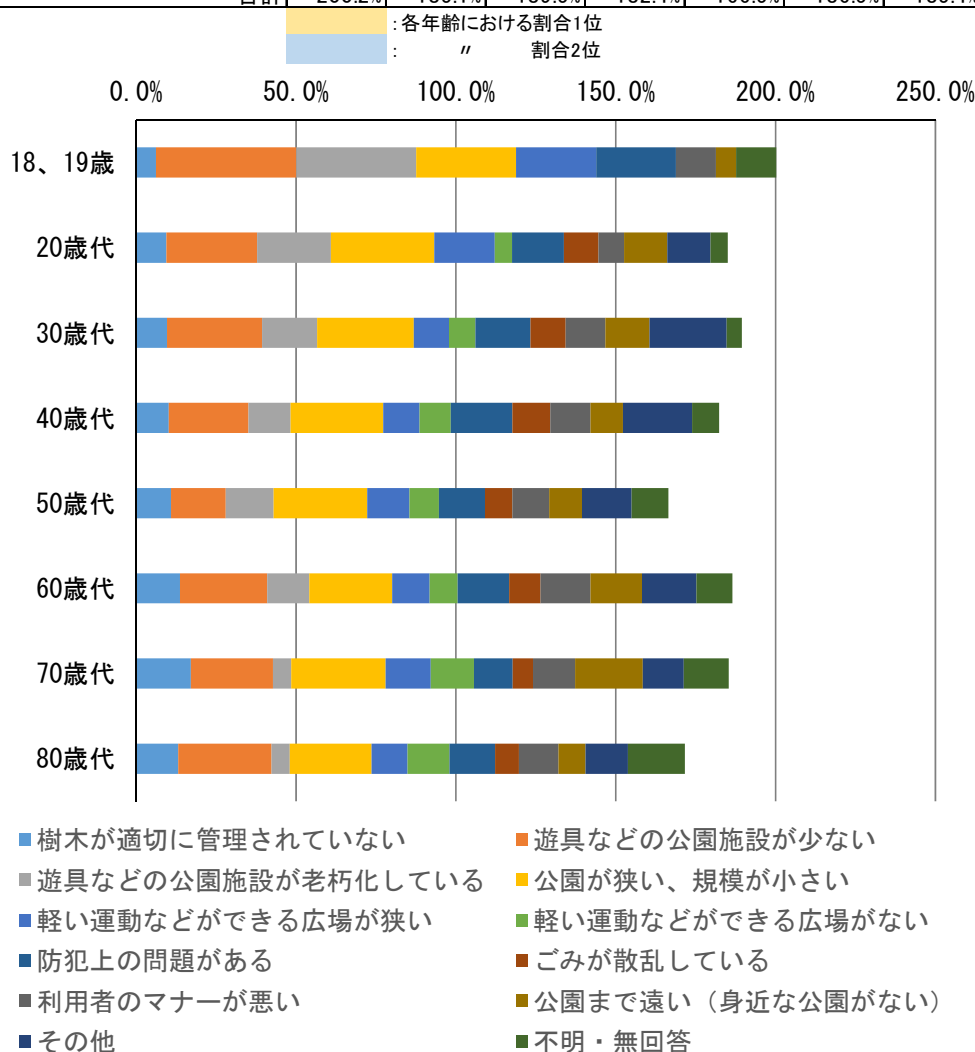
回答者数 N= 1201	
問18 身近な公園に対する不満	回答数
樹木が適切に管理されていない	152
遊具などの公園施設が少ない	311
遊具などの公園施設が老朽化している	147
公園が狭い、規模が小さい	344
軽い運動などができる広場が狭い	155
軽い運動などができる広場がない	122
防犯上の問題がある	185
ごみが散乱している	108
利用者のマナーが悪い	152
公園まで遠い(身近な公園がない)	172
その他	200
不明・無回答	133
合計	2181



(問 18：年齢別) ※複数回答 3 つまで

「身近な公園に対する不満」についてを年齢別にみると、回答母数の少ない「18、19 歳」を除く、全ての世代で「公園が狭い、規模が小さい」とする割合と「遊具などの公園施設が少ない」とする割合が高く、その割合も拮抗するなど、年代による差異はあまりありません。

	回答者数 N=	16	74	145	176	174	205	297	106
問18 身近な公園に対する不満	18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	
樹木が適切に管理されていない	6.3%	9.5%	9.7%	10.2%	10.9%	13.7%	17.2%	13.2%	
遊具などの公園施設が少ない	43.8%	28.4%	29.7%	25.0%	17.2%	27.3%	25.6%	29.2%	
遊具などの公園施設が老朽化している	37.5%	23.0%	17.2%	13.1%	14.9%	13.2%	5.7%	5.7%	
公園が狭い、規模が小さい	31.3%	32.4%	30.3%	29.0%	29.3%	25.9%	29.6%	25.5%	
軽い運動などができる広場が狭い	25.0%	18.9%	11.0%	11.4%	13.2%	11.7%	14.1%	11.3%	
軽い運動などができる広場がない	0.0%	5.4%	8.3%	9.7%	9.2%	8.8%	13.5%	13.2%	
防犯上の問題がある	25.0%	16.2%	17.2%	19.3%	14.4%	16.1%	12.1%	14.2%	
ごみが散乱している	0.0%	10.8%	11.0%	11.9%	8.6%	9.8%	6.4%	7.5%	
利用者のマナーが悪い	12.5%	8.1%	12.4%	12.5%	11.5%	15.6%	13.1%	12.3%	
公園まで遠い(身近な公園がない)	6.3%	13.5%	13.8%	10.2%	10.3%	16.1%	21.2%	8.5%	
その他	0.0%	13.5%	24.1%	21.6%	15.5%	17.1%	12.8%	13.2%	
不明・無回答	12.5%	5.4%	4.8%	8.5%	11.5%	11.2%	14.1%	17.9%	
合計	200.2%	185.1%	189.5%	182.4%	166.5%	186.5%	185.4%	171.7%	



(問 18：小学校区別) ※複数回答 3 つまで

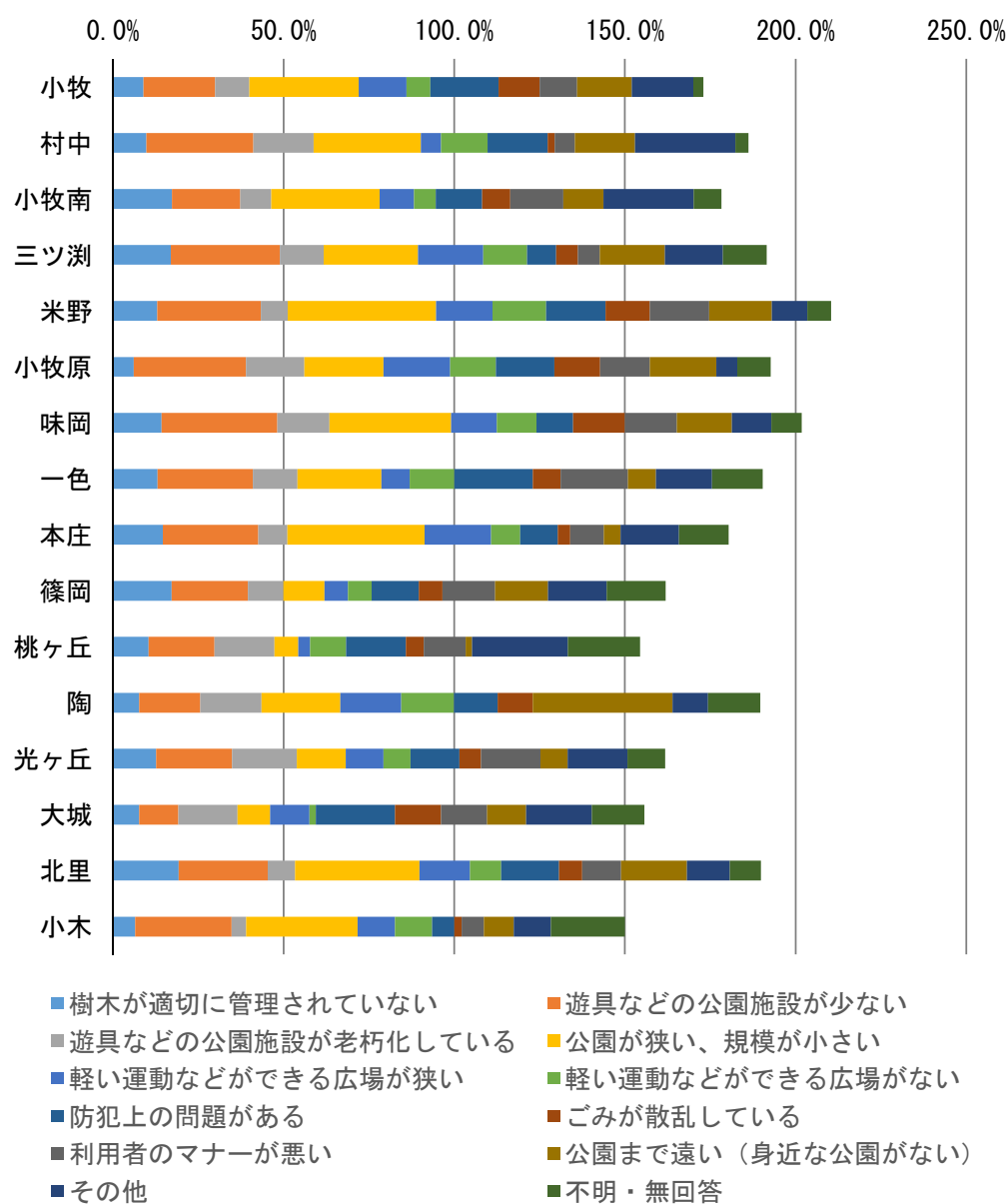
「身近な公園に対する不満」についてを小学校区別にみると、「小牧地域」、「味岡地域」、「北里地域」の小学校区では、全体とほぼ同様の傾向を示していますが、「篠岡地域」の小学校区では、「公園まで遠い(身近な公園がない)」や「防犯上の問題がある」など、他の小学校区ではあまりみられない不満要因が上位に上がってきています。

回答者数 N=	100	51	110	47	115	82	112	61
問18 身近な公園に対する不満	小牧	村中	小牧南	三ツ淵	米野	小牧原	味岡	一色
樹木が適切に管理されていない	9.0%	9.8%	17.3%	17.0%	13.0%	6.1%	14.3%	13.1%
遊具などの公園施設が少ない	21.0%	31.4%	20.0%	31.9%	30.4%	32.9%	33.9%	27.9%
遊具などの公園施設が老朽化している	10.0%	17.6%	9.1%	12.8%	7.8%	17.1%	15.2%	13.1%
公園が狭い、規模が小さい	32.0%	31.4%	31.8%	27.7%	43.5%	23.2%	35.7%	24.6%
軽い運動などができる広場が狭い	14.0%	5.9%	10.0%	19.1%	16.5%	19.5%	13.4%	8.2%
軽い運動などができる広場がない	7.0%	13.7%	6.4%	12.8%	15.7%	13.4%	11.6%	13.1%
防犯上の問題がある	20.0%	17.6%	13.6%	8.5%	17.4%	17.1%	10.7%	23.0%
ごみが散乱している	12.0%	2.0%	8.2%	6.4%	13.0%	13.4%	15.2%	8.2%
利用者のマナーが悪い	11.0%	5.9%	15.5%	6.4%	17.4%	14.6%	15.2%	19.7%
公園まで遠い(身近な公園がない)	16.0%	17.6%	11.8%	19.1%	18.3%	19.5%	16.1%	8.2%
その他	18.0%	29.4%	26.4%	17.0%	10.4%	6.1%	11.6%	16.4%
不明・無回答	3.0%	3.9%	8.2%	12.8%	7.0%	9.8%	8.9%	14.8%
合計	173.0%	186.2%	178.3%	191.5%	210.4%	192.7%	201.8%	190.3%

回答者数 N=	82	58	57	39	63	52	88	46
問18 身近な公園に対する不満	本庄	篠岡	桃ヶ丘	陶	光ヶ丘	大城	北里	小木
樹木が適切に管理されていない	14.6%	17.2%	10.5%	7.7%	12.7%	7.7%	19.3%	6.5%
遊具などの公園施設が少ない	28.0%	22.4%	19.3%	17.9%	22.2%	11.5%	26.1%	28.3%
遊具などの公園施設が老朽化している	8.5%	10.3%	17.5%	17.9%	19.0%	17.3%	8.0%	4.3%
公園が狭い、規模が小さい	40.2%	12.1%	7.0%	23.1%	14.3%	9.6%	36.4%	32.6%
軽い運動などができる広場が狭い	19.5%	6.9%	3.5%	17.9%	11.1%	11.5%	14.8%	10.9%
軽い運動などができる広場がない	8.5%	6.9%	10.5%	15.4%	7.9%	1.9%	9.1%	10.9%
防犯上の問題がある	11.0%	13.8%	17.5%	12.8%	14.3%	23.1%	17.0%	6.5%
ごみが散乱している	3.7%	6.9%	5.3%	10.3%	6.3%	13.5%	6.8%	2.2%
利用者のマナーが悪い	9.8%	15.5%	12.3%	0.0%	17.5%	13.5%	11.4%	6.5%
公園まで遠い(身近な公園がない)	4.9%	15.5%	1.8%	41.0%	7.9%	11.5%	19.3%	8.7%
その他	17.1%	17.2%	28.1%	10.3%	17.5%	19.2%	12.5%	10.9%
不明・無回答	14.6%	17.2%	21.1%	15.4%	11.1%	15.4%	9.1%	21.7%
合計	180.4%	161.9%	154.4%	189.7%	161.8%	155.7%	189.8%	150.0%

: 各小学校区における割合1位

: " 割合2位

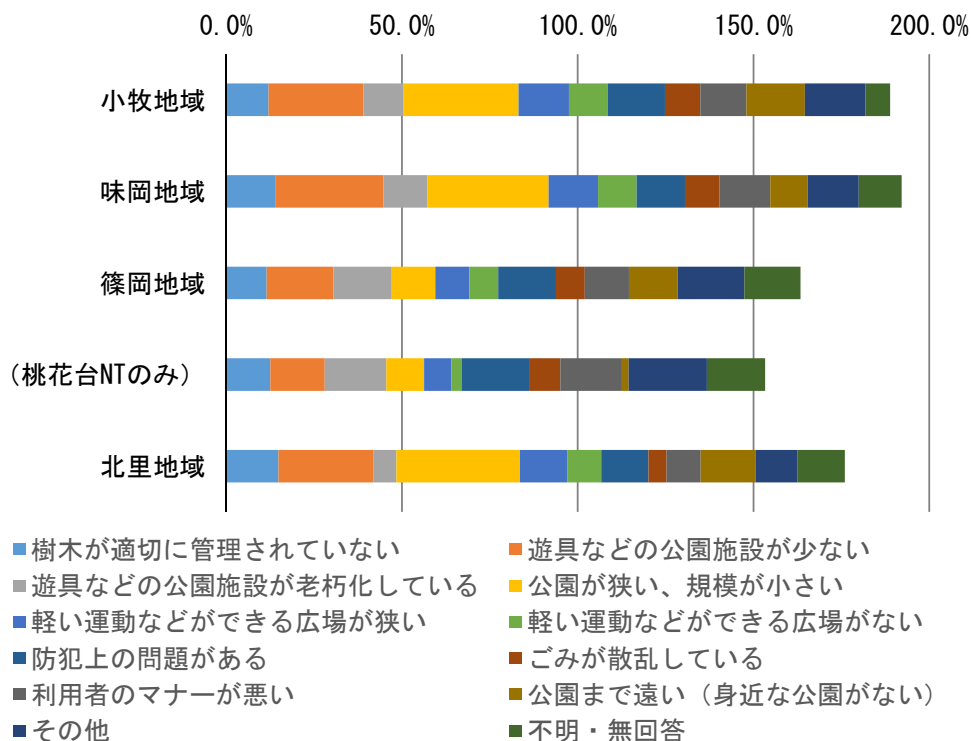


(問 18：地域別) ※複数回答 3 つまで

「身近な公園に対する不満」についてを地域別にみると、「小牧地域」、「味岡地域」、「北里地域」は、全体とほぼ同様の傾向を示していますが、「篠岡地域」では、「防犯上の問題がある」や「その他」が上位に上がってきており、「その他」の内容としては、「不満は特にない」も多くなっていますが、「トイレが汚い、暗い」といったトイレに関する不満意見も多くみられました。

回答者数 N=	505	255	269	103	134
問18 身近な公園に対する不満	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
樹木が適切に管理されていない	12.1%	14.1%	11.5%	12.6%	14.9%
遊具などの公園施設が少ない	26.9%	30.6%	19.0%	15.5%	26.9%
遊具などの公園施設が老朽化している	11.5%	12.5%	16.4%	17.5%	6.7%
公園が狭い、規模が小さい	32.7%	34.5%	12.6%	10.7%	35.1%
軽い運動などができる広場が狭い	14.3%	14.1%	9.7%	7.8%	13.4%
軽い運動などができる広場がない	11.1%	11.0%	8.2%	2.9%	9.7%
防犯上の問題がある	16.2%	13.7%	16.4%	19.4%	13.4%
ごみが散乱している	10.1%	9.8%	8.2%	8.7%	5.2%
利用者のマナーが悪い	13.1%	14.5%	12.6%	17.5%	9.7%
公園まで遠い(身近な公園がない)	16.6%	10.6%	13.8%	1.9%	15.7%
その他	17.2%	14.5%	19.0%	22.3%	11.9%
不明・無回答	7.1%	12.2%	16.0%	16.5%	13.4%
合計	188.9%	192.1%	163.4%	153.3%	176.0%

: 各地域における割合1位
 : " 割合2位



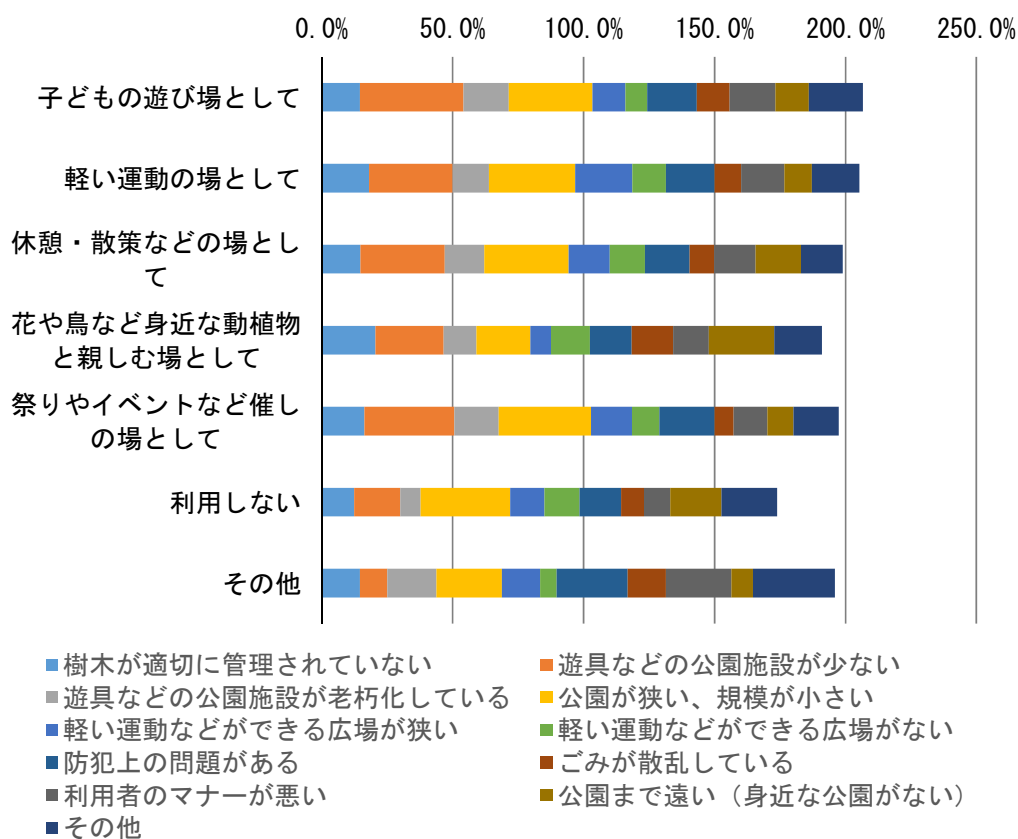
(問 18×問 15「身近な公園を利用する目的」とのクロス集計)

「身近な公園に対する不満」についてを、「身近な公園を利用する目的」ごとにみても、ほぼ差異はなく、「公園が狭い、規模が小さい」や「遊具などの公園施設が少ない」とする割合が高くなっています。

回答者数 N=								359	188	351	88	289	260	48
問15 身近な公園を利用する目的 × 問18 身近な公園に対する不満	子どもの遊び場として	軽い運動の場として	休憩・散策などの場として	花や鳥など身近な動植物と親しむ場として	祭りやイベントなど催しの場として	利用しない	その他							
樹木が適切に管理されていない	14.5%	18.1%	14.8%	20.5%	16.3%	12.3%	14.6%							
遊具などの公園施設が少ない	39.6%	31.9%	32.2%	26.1%	34.3%	17.7%	10.4%							
遊具などの公園施設が老朽化している	17.3%	13.8%	15.1%	12.5%	17.0%	7.7%	18.8%							
公園が狭い、規模が小さい	32.0%	33.0%	32.2%	20.5%	35.3%	34.2%	25.0%							
軽い運動などができる広場が狭い	12.5%	21.8%	15.7%	8.0%	15.6%	13.1%	14.6%							
軽い運動などができる広場がない	8.4%	12.8%	13.4%	14.8%	10.4%	13.5%	6.3%							
防犯上の問題がある	18.9%	18.6%	17.1%	15.9%	21.1%	15.8%	27.1%							
ごみが散乱している	12.5%	10.1%	9.4%	15.9%	7.3%	8.8%	14.6%							
利用者のマナーが悪い	17.5%	16.5%	15.7%	13.6%	12.8%	10.0%	25.0%							
公園まで遠い(身近な公園がない)	12.8%	10.6%	17.4%	25.0%	10.0%	19.6%	8.3%							
その他	20.6%	18.1%	16.0%	18.2%	17.3%	21.2%	31.3%							
合計	206.6%	205.3%	199.0%	191.0%	197.4%	173.9%	196.0%							

: 各目的における割合1位

: " 割合2位



2. 6. 緑のまちづくりへの参加について

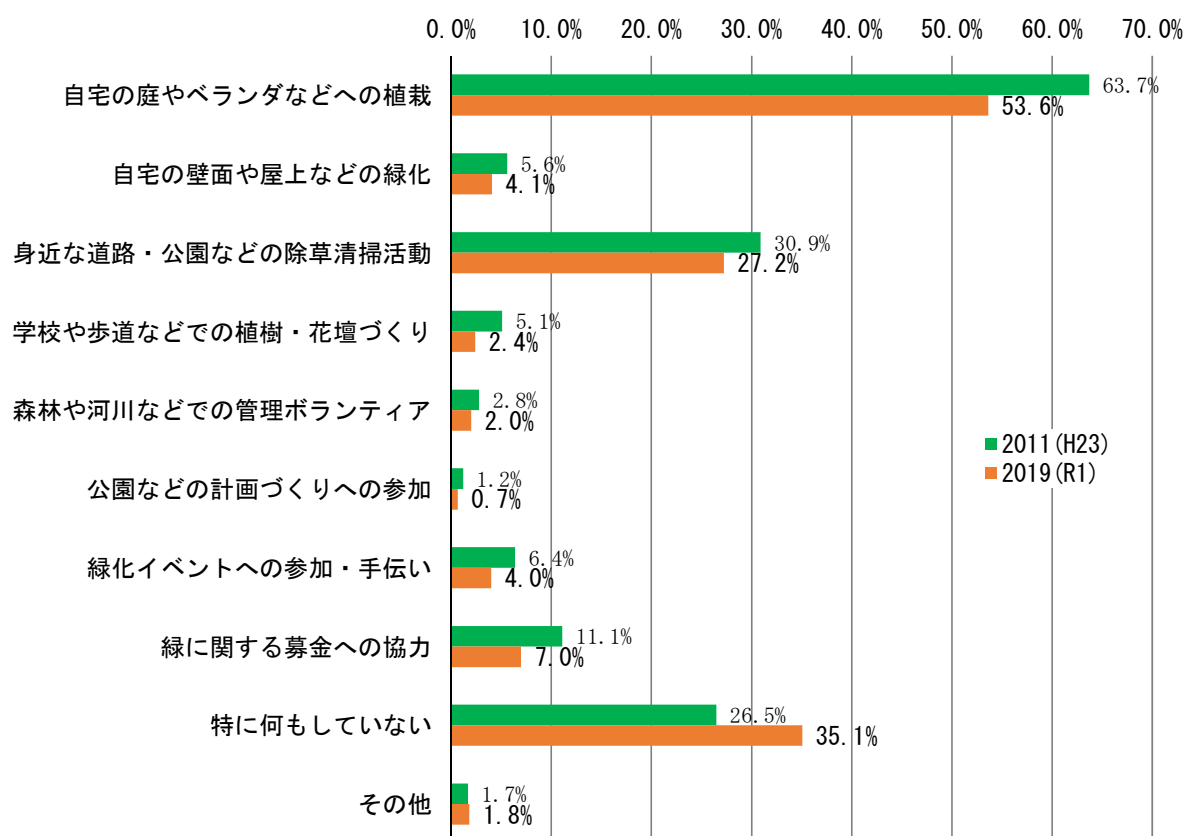
【問 19】現在行っている取り組み（複数回答あてはまるものすべて：前回も同様）

「現在行っている取り組み」について、「自宅の庭やベランダなどへの植栽」とする割合が 53.6%と最も高く、半数を超えています。前回調査に比べると－10.1 ポイントと大きく減少しています。

一方で、「特に何もしていない」が 2 番目に高い割合となっており、前回と比較しても 8.6 ポイント増加し、前回、2 番目に割合の高かった「身近な道路・公園などの除草清掃活動」の割合より高くなっています。

「その他」の記述回答では、「畑での野菜づくり」や「耕作の継続」といった、農作業に関連する回答も複数みられました。

回答者数 N= 1201	
問19 現在行っている取り組み	回答数
自宅の庭やベランダなどへの植栽	644
自宅の壁面や屋上などの緑化	49
身近な道路・公園などの除草清掃活動	327
学校や歩道などでの植樹・花壇づくり	29
森林や河川などでの管理ボランティア	24
公園などの計画づくりへの参加	8
緑化イベントへの参加・手伝い	48
緑に関する募金への協力	84
特に何もしていない	421
その他	22
不明・無回答	31
合計	1687

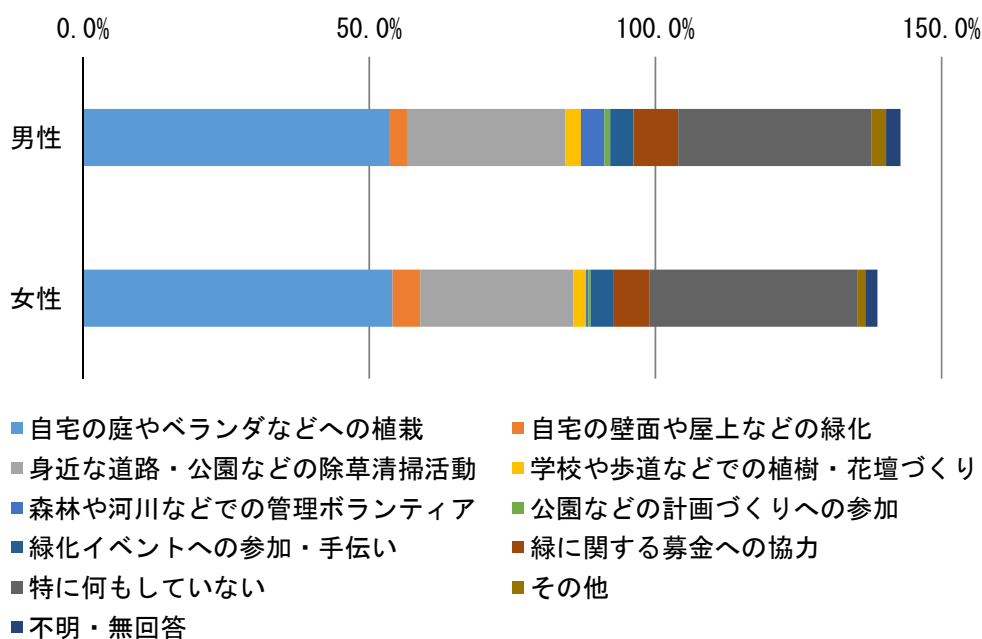


(問 19：性別) ※複数回答あてはまるものすべて

「現在行っている取り組み」についてを性別にみると、「自宅の庭やベランダなどへの植栽」とする割合が男女ともに最も高く、次いで、「特に何もしていない」となっており、性別による差異はほとんどありません。

回答者数 N=		512	671
問19 現在行っている取り組み		男性	女性
自宅の庭やベランダなどへの植栽		53.5%	54.1%
自宅の壁面や屋上などの緑化		3.1%	4.8%
身近な道路・公園などの除草清掃活動		27.7%	26.8%
学校や歩道などでの植樹・花壇づくり		2.7%	2.2%
森林や河川などでの管理ボランティア		4.1%	0.4%
公園などの計画づくりへの参加		1.0%	0.4%
緑化イベントへの参加・手伝い		4.1%	3.9%
緑に関する募金への協力		7.8%	6.4%
特に何もしていない		33.8%	36.4%
その他		2.5%	1.3%
不明・無回答		2.5%	2.1%
合計		142.8%	138.8%

：各性における割合1位
： “ 割合2位



(問 19：年齢別) ※複数回答あてはまるものすべて

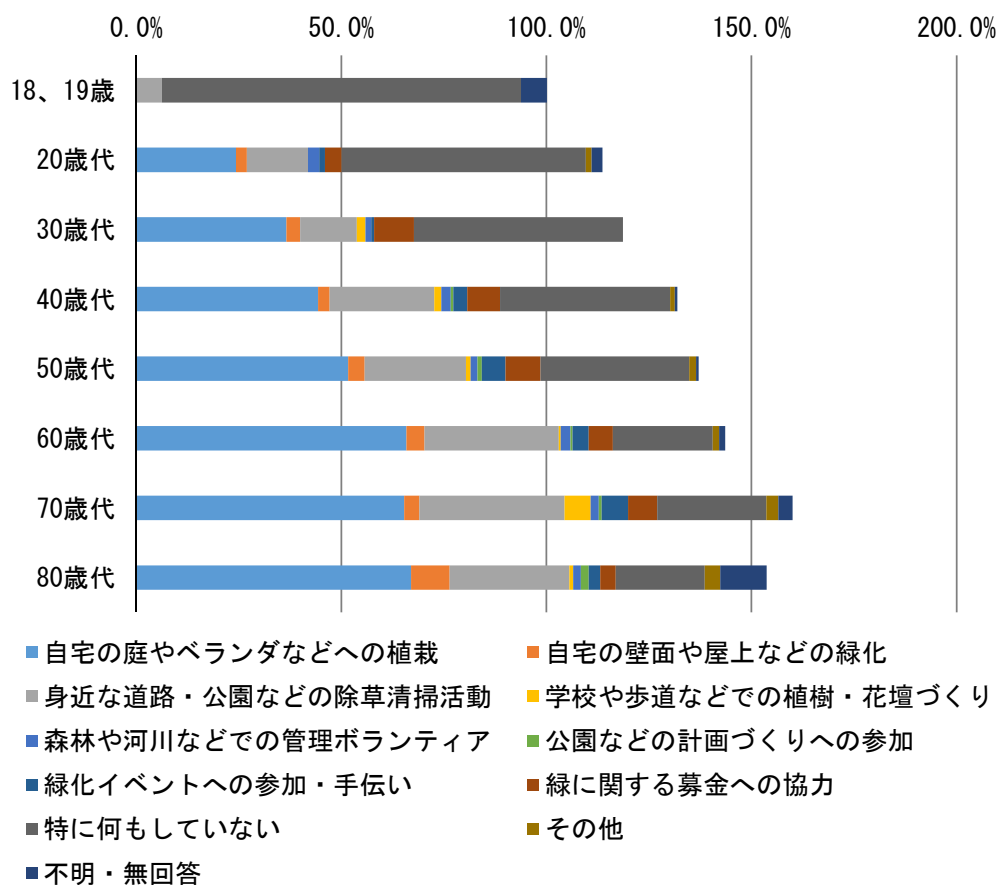
「現在行っている取り組み」についてを年齢別にみると、「40 歳代」以上では「自宅の庭やベランダなどへの植栽」とする割合が各年齢とも最も高くなっており、年齢が上がるにつれ、その傾向が強くなっています。

一方で、「30 歳代」以下の若い世代では、「特に何もしていない」とする割合が最も高く、こちらは、年齢が下がるにつれ、その傾向が強くなっています。

問19 現在行っている取り組み	18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
自宅の庭やベランダなどへの植栽	0.0%	24.3%	36.6%	44.3%	51.7%	65.9%	65.3%	67.0%
自宅の壁面や屋上などの緑化	0.0%	2.7%	3.4%	2.8%	4.0%	4.4%	3.7%	9.4%
身近な道路・公園などの除草清掃活動	6.3%	14.9%	13.8%	25.6%	24.7%	32.7%	35.4%	29.2%
学校や歩道などでの植樹・花壇づくり	0.0%	0.0%	2.1%	1.7%	1.1%	0.5%	6.4%	0.9%
森林や河川などでの管理ボランティア	0.0%	2.7%	1.4%	2.3%	1.7%	2.4%	2.0%	1.9%
公園などの計画づくりへの参加	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.1%	0.5%	0.7%	1.9%
緑化イベントへの参加・手伝い	0.0%	1.4%	0.7%	3.4%	5.7%	3.9%	6.4%	2.8%
緑に関する募金への協力	0.0%	4.1%	9.7%	8.0%	8.6%	5.9%	7.1%	3.8%
特に何もしていない	87.5%	59.5%	51.0%	41.5%	36.2%	24.4%	26.6%	21.7%
その他	0.0%	1.4%	0.0%	1.1%	1.7%	1.5%	3.0%	3.8%
不明・無回答	6.3%	2.7%	0.0%	0.6%	0.6%	1.5%	3.4%	11.3%
合計	100.1%	113.7%	118.7%	131.9%	137.1%	143.6%	160.0%	153.7%

：各年齢における割合1位

： ” 割合2位

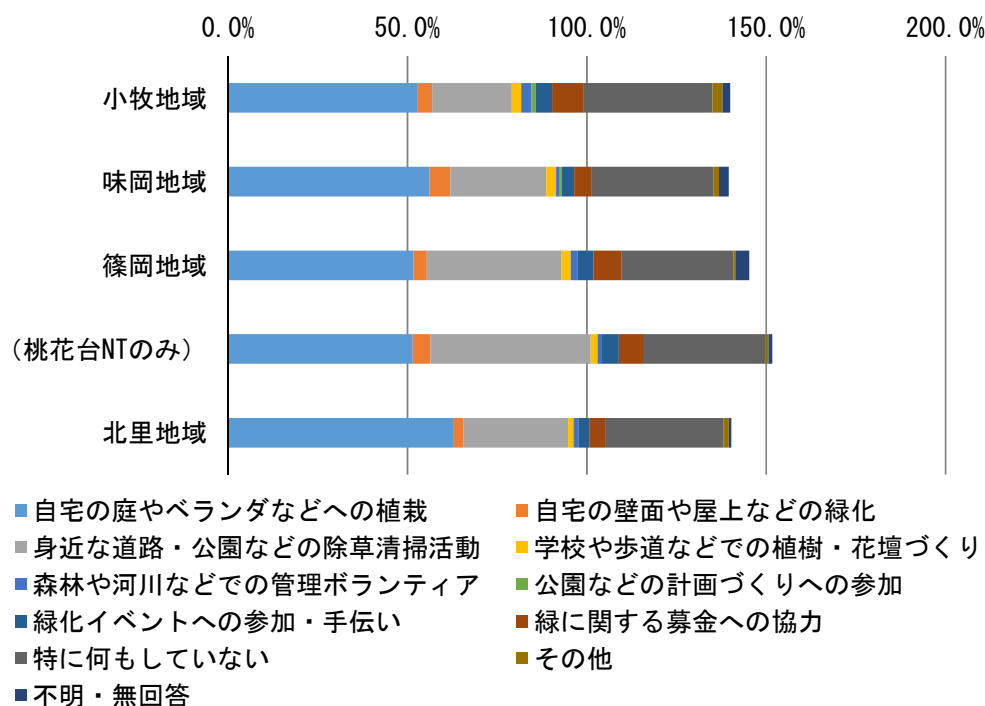


(問 19：地域別) ※複数回答あてはまるものすべて

「現在行っている取り組み」についてを地域別にみると、全ての地域で「自宅の庭やベランダなどへの植栽」とする割合が最も高くなっています。また、「小牧地域」、「味岡地域」、「北里地域」では 2 番目に「特に何もしていない」の割合が高くなっていますが、「篠岡地域」では、「身近な道路・公園などの除草清掃活動」が 2 番目に高い割合となっており、桃花台ニュータウンでは特にその傾向が強くなっています。

回答者数 N=	505	255	269	103	134
問19 現在行っている取り組み	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
自宅の庭やベランダなどへの植栽	52.9%	56.1%	51.7%	51.5%	62.7%
自宅の壁面や屋上などの緑化	4.0%	5.9%	3.7%	4.9%	3.0%
身近な道路・公園などの除草清掃活動	22.2%	26.7%	37.5%	44.7%	29.1%
学校や歩道などでの植樹・花壇づくり	2.6%	2.7%	2.6%	1.9%	1.5%
森林や河川などでの管理ボランティア	2.8%	0.8%	1.9%	1.0%	1.5%
公園などの計画づくりへの参加	1.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
緑化イベントへの参加・手伝い	4.6%	3.5%	4.5%	4.9%	3.0%
緑に関する募金への協力	8.7%	4.7%	7.8%	6.8%	4.5%
特に何もしていない	36.0%	34.1%	31.2%	34.0%	32.8%
その他	2.8%	1.6%	0.7%	1.0%	1.5%
不明・無回答	2.2%	2.7%	3.7%	1.0%	0.7%
合計	140.0%	139.6%	145.3%	151.7%	140.3%

: 各地域における割合1位
 : " 割合2位



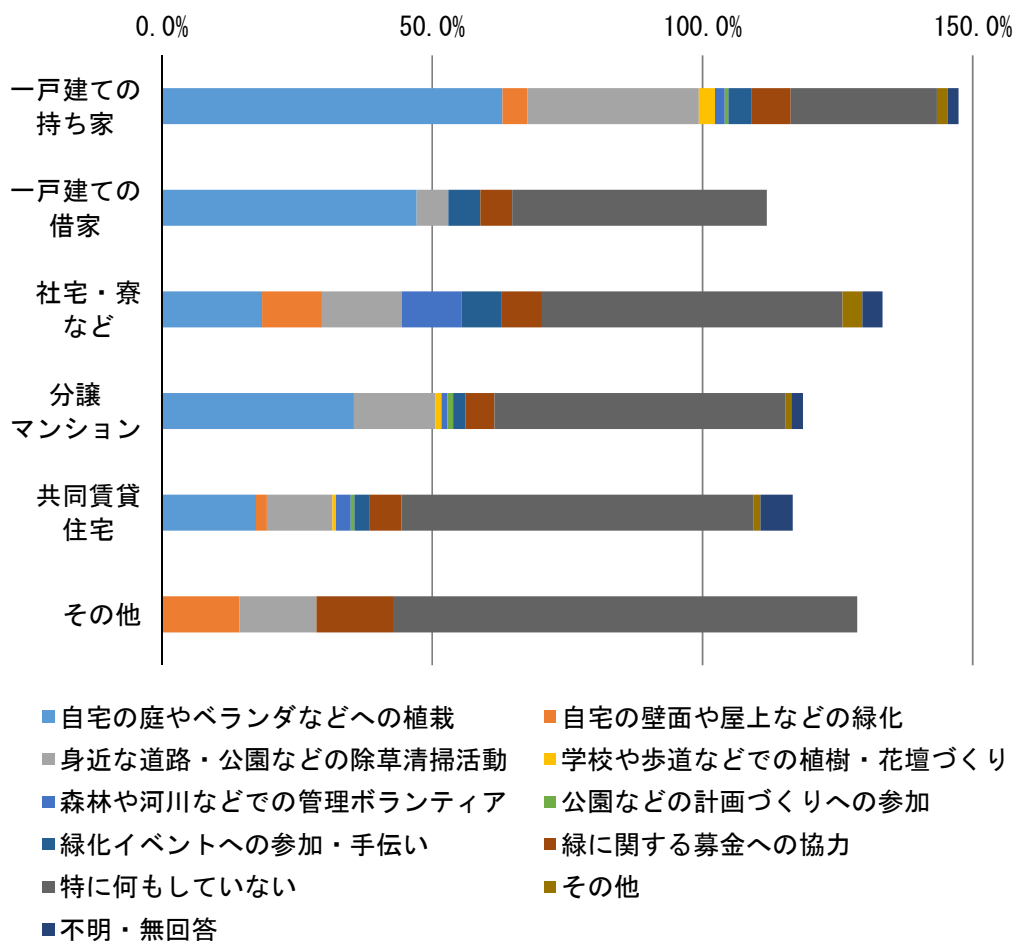
(問 19：住居形態別) ※複数回答あてはまるものすべて

「現在行っている取り組み」についてを住居形態別にみると、回答母数の多い「一戸建ての持ち家」で、「自宅の庭やベランダなどへの植栽」とする割合が高くなっています。

一方で、「一戸建ての持ち家」以外では「特に何もしていない」とする割合が最も高くなっており、回答母数の多い「共同賃貸住宅」でも6割を超える結果となっています。

回答者数 N=	899	17	27	93	149	7
問19 現在行っている取り組み	一戸建ての持ち家	一戸建ての借家	社宅・寮など	分譲マンション	共同賃貸住宅	その他
自宅の庭やベランダなどへの植栽	63.0%	47.1%	18.5%	35.5%	17.4%	0.0%
自宅の壁面や屋上などの緑化	4.6%	0.0%	11.1%	0.0%	2.0%	14.3%
身近な道路・公園などの除草清掃活動	31.7%	5.9%	14.8%	15.1%	12.1%	14.3%
学校や歩道などでの植樹・花壇づくり	3.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.7%	0.0%
森林や河川などでの管理ボランティア	1.8%	0.0%	11.1%	1.1%	2.7%	0.0%
公園などの計画づくりへの参加	0.7%	0.0%	0.0%	1.1%	0.7%	0.0%
緑化イベントへの参加・手伝い	4.3%	5.9%	7.4%	2.2%	2.7%	0.0%
緑に関する募金への協力	7.2%	5.9%	7.4%	5.4%	6.0%	14.3%
特に何もしていない	27.1%	47.1%	55.6%	53.8%	65.1%	85.7%
その他	2.0%	0.0%	3.7%	1.1%	1.3%	0.0%
不明・無回答	2.0%	0.0%	3.7%	2.2%	6.0%	0.0%
合計	147.4%	111.9%	133.3%	118.6%	116.7%	128.6%

: 各住居形態における割合1位
 : " 割合2位



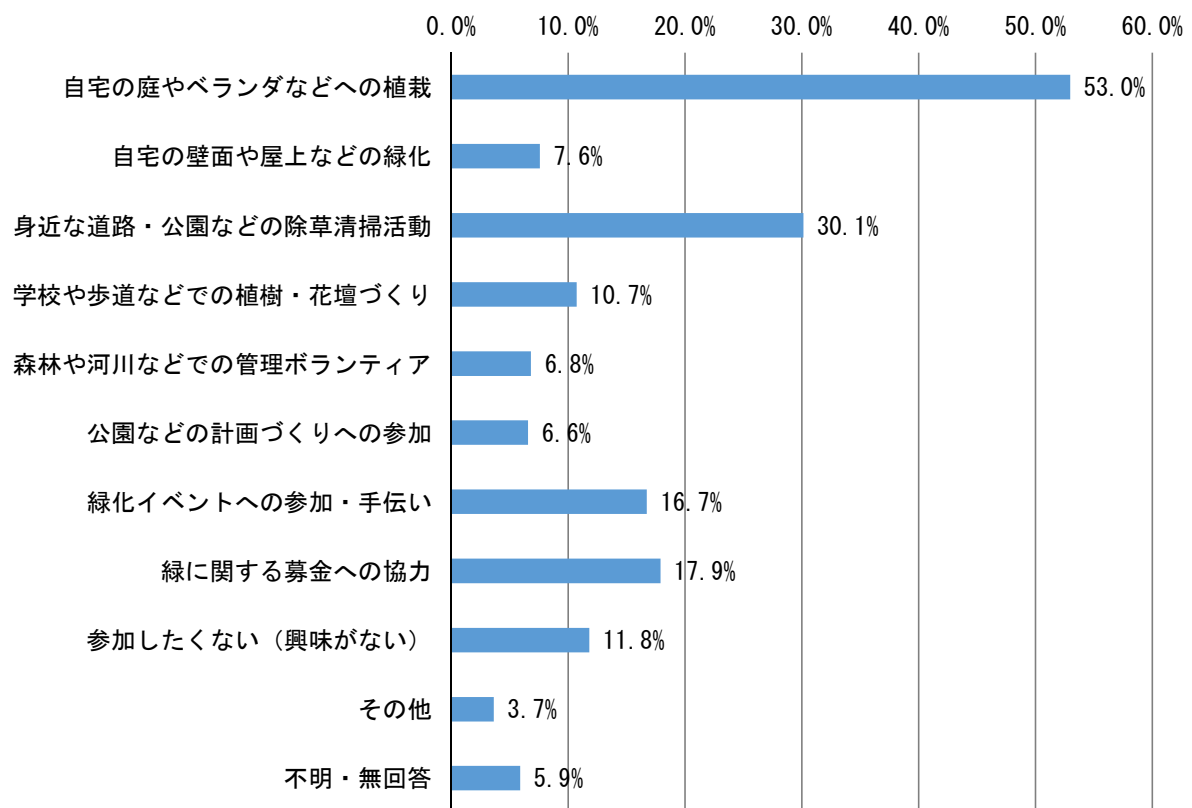
【問 20】 今後実践したい取り組み（複数回答 3 つまで）

「今後実践したい取り組み」については、「現在行っている取り組み」でも割合の高かった「自宅の庭やベランダなどへの植栽」とする割合が 53.0%と最も高くなっています。

一方で、「現在行っている取り組み」の中では、「特に何もしていない」が 2 番目に高い割合となっていました。今後については、「参加したくない（興味がない）」とする割合は 1 割程度にとどまっており、代わりに「身近な道路・公園などの除草清掃活動」をしたいという割合が高くなっています。

「その他」の記述回答としては、「高齢のため出来ない」といったように、「参加したくない（興味がない）」わけではないが、取り組みを行えないとする理由も多くみられました。

回答者数 N= 1201	
問20 今後実践したい取り組み	回答数
自宅の庭やベランダなどへの植栽	636
自宅の壁面や屋上などの緑化	91
身近な道路・公園などの除草清掃活動	362
学校や歩道などでの植樹・花壇づくり	129
森林や河川などでの管理ボランティア	82
公園などの計画づくりへの参加	79
緑化イベントへの参加・手伝い	201
緑に関する募金への協力	215
参加したくない(興味がない)	142
その他	44
不明・無回答	71
合計	2052

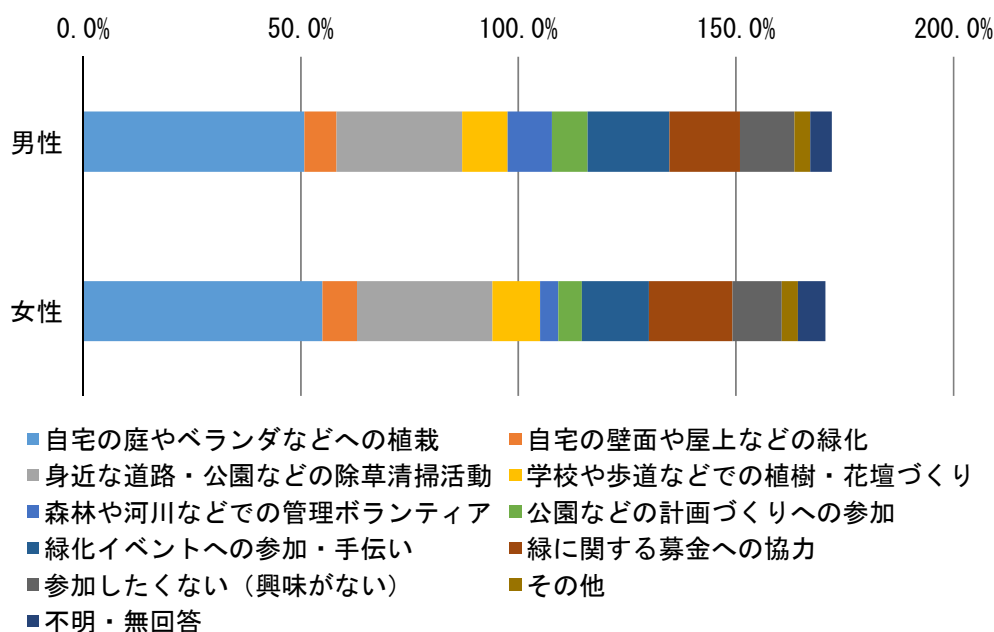


(問 20：性別) ※複数回答 3 つまで

「今後実践したい取り組み」についてを性別にみると、「自宅の庭やベランダなどへの植栽」とする割合が男女ともに最も高く、次いで、「身近な道路・公園などの除草清掃活動」となっており、性別による差異はほとんどありません。

回答者数 N=		512	671
問20 今後実践したい取り組み		男性	女性
自宅の庭やベランダなどへの植栽		50.8%	55.0%
自宅の壁面や屋上などの緑化		7.4%	7.9%
身近な道路・公園などの除草清掃活動		28.9%	31.1%
学校や歩道などでの植樹・花壇づくり		10.4%	11.0%
森林や河川などでの管理ボランティア		10.2%	4.2%
公園などの計画づくりへの参加		8.2%	5.4%
緑化イベントへの参加・手伝い		18.8%	15.4%
緑に関する募金への協力		16.2%	19.2%
参加したくない(興味がない)		12.5%	11.3%
その他		3.7%	3.7%
不明・無回答		4.9%	6.4%
合計		172.0%	170.6%

：各性における割合1位
： " 割合2位



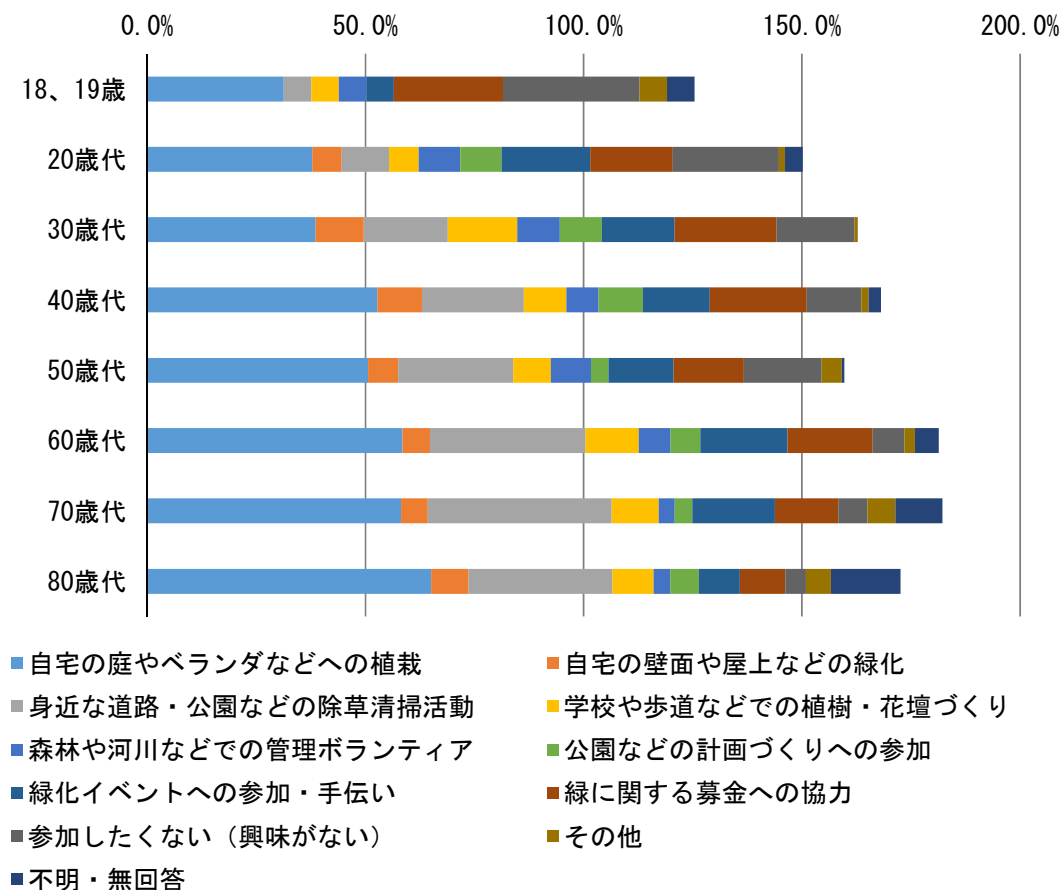
(問 20：年齢別) ※複数回答 3 つまで

「今後実践したい取り組み」についてを年齢別にみると、全ての年代で「自宅の庭やベランダなどへの植栽」とする割合が最も高くなっています。

次に 2 番目に割合が高かったものとしては、「40 歳代」以上については、「身近な道路・公園などの除草清掃活動」とする割合が高くなっていますが、「30 歳代」以下の若い世代では、「参加したくない(興味がない)」や「緑に関する募金への協力」といったように、自分の体を動かして何かをするという意識はほかの年代に比べ、低いことがうかがわれます。

	回答者数 N=	16	74	145	176	174	205	297	106
問20 今後実践したい取り組み		18、19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
自宅の庭やベランダなどへの植栽		31.3%	37.8%	38.6%	52.8%	50.6%	58.5%	58.2%	65.1%
自宅の壁面や屋上などの緑化		0.0%	6.8%	11.0%	10.2%	6.9%	6.3%	6.1%	8.5%
身近な道路・公園などの除草清掃活動		6.3%	10.8%	19.3%	23.3%	26.4%	35.6%	42.1%	33.0%
学校や歩道などでの植樹・花壇づくり		6.3%	6.8%	15.9%	9.7%	8.6%	12.2%	10.8%	9.4%
森林や河川などでの管理ボランティア		6.3%	9.5%	9.7%	7.4%	9.2%	7.3%	3.7%	3.8%
公園などの計画づくりへの参加		0.0%	9.5%	9.7%	10.2%	4.0%	6.8%	4.0%	6.6%
緑化イベントへの参加・手伝い		6.3%	20.3%	16.6%	15.3%	14.9%	20.0%	18.9%	9.4%
緑に関する募金への協力		25.0%	18.9%	23.4%	22.2%	16.1%	19.5%	14.5%	10.4%
参加したくない(興味がない)		31.3%	24.3%	17.9%	12.5%	17.8%	7.3%	6.7%	4.7%
その他		6.3%	1.4%	0.7%	1.7%	4.6%	2.4%	6.4%	5.7%
不明・無回答		6.3%	4.1%	0.0%	2.8%	0.6%	5.4%	10.8%	16.0%
合計		125.4%	150.2%	162.8%	168.1%	159.7%	181.3%	182.2%	172.6%

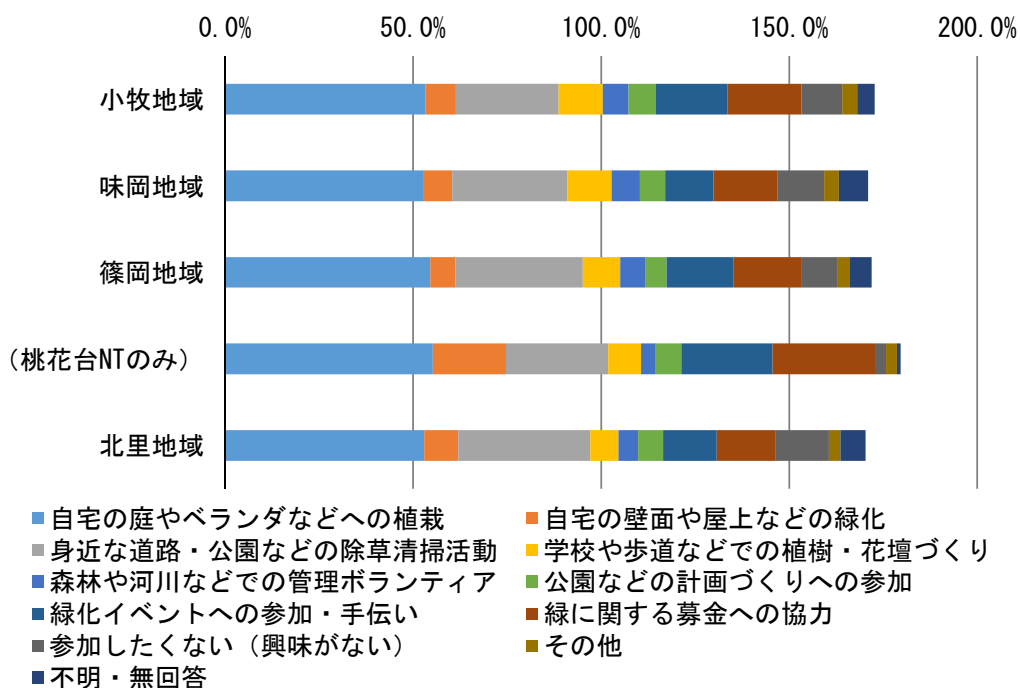
：各年齢における割合1位
： ” 割合2位



(問 20：地域別) ※複数回答 3 つまで

「今後実践したい取り組み」についてを地域別にみると、全ての地域で「自宅の庭やベランダなどへの植栽」とする割合が最も高くなっており、次いで、「身近な道路・公園などの除草清掃活動」となっています。

	回答者数 N=	505	255	269	103	134
問20 今後実践したい取り組み	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域	
自宅の庭やベランダなどへの植栽	53.3%	52.9%	54.6%	55.3%	53.0%	
自宅の壁面や屋上などの緑化	8.1%	7.5%	6.7%	19.4%	9.0%	
身近な道路・公園などの除草清掃活動	27.3%	30.6%	33.8%	27.2%	35.1%	
学校や歩道などでの植樹・花壇づくり	11.7%	11.8%	10.0%	8.7%	7.5%	
森林や河川などでの管理ボランティア	6.9%	7.5%	6.7%	3.9%	5.2%	
公園などの計画づくりへの参加	7.3%	6.7%	5.6%	6.8%	6.7%	
緑化イベントへの参加・手伝い	19.0%	12.9%	17.8%	24.3%	14.2%	
緑に関する募金への協力	19.6%	16.9%	18.2%	27.2%	15.7%	
参加したくない(興味がない)	10.9%	12.5%	9.3%	2.9%	14.2%	
その他	4.0%	3.9%	3.3%	2.9%	3.0%	
不明・無回答	4.6%	7.8%	5.9%	1.0%	6.7%	
合計	172.7%	171.0%	171.9%	179.6%	170.3%	
		: 各地域における割合1位				
		: " 割合2位				

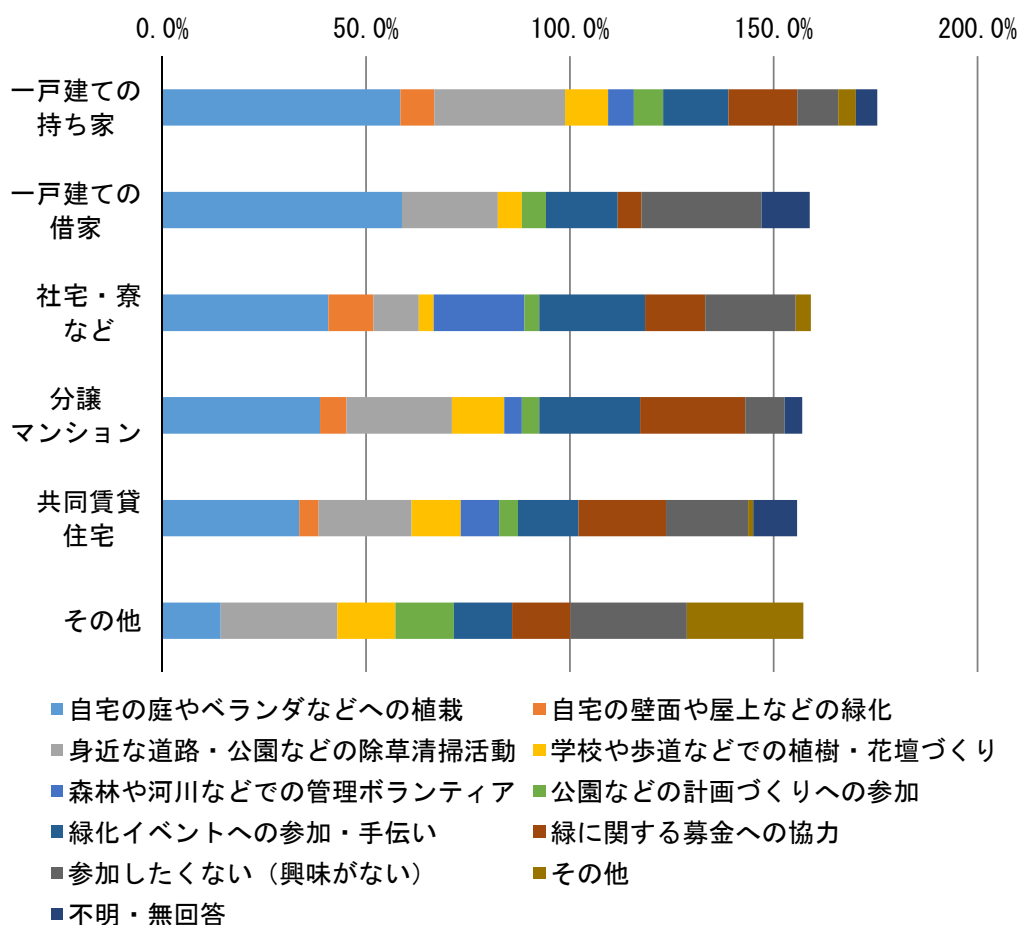


(問 20：住居形態別) ※複数回答 3 つまで

「今後実践したい取り組み」についてを住居形態別にみると、回答母数の少ない「その他」以外の全ての住居形態で、「自宅の庭やベランダなどへの植栽」とする割合が高くなっており、現在は「特になにもしていない」とする割合が高かった「一戸建ての持ち家」以外でも、なんらかの活動は行いたいという意向がみられます。

問20 今後実践したい取り組み	一戸建ての持ち家	一戸建ての借家	社宅・寮など	分譲マンション	共同賃貸住宅	その他
自宅の庭やベランダなどへの植栽	58.4%	58.8%	40.7%	38.7%	33.6%	14.3%
自宅の壁面や屋上などの緑化	8.3%	0.0%	11.1%	6.5%	4.7%	0.0%
身近な道路・公園などの除草清掃活動	32.1%	23.5%	11.1%	25.8%	22.8%	28.6%
学校や歩道などでの植樹・花壇づくり	10.6%	5.9%	3.7%	12.9%	12.1%	14.3%
森林や河川などでの管理ボランティア	6.3%	0.0%	22.2%	4.3%	9.4%	0.0%
公園などの計画づくりへの参加	7.2%	5.9%	3.7%	4.3%	4.7%	14.3%
緑化イベントへの参加・手伝い	16.0%	17.6%	25.9%	24.7%	14.8%	14.3%
緑に関する募金への協力	16.9%	5.9%	14.8%	25.8%	21.5%	14.3%
参加したくない(興味がない)	10.0%	29.4%	22.2%	9.7%	20.1%	28.6%
その他	4.3%	0.0%	3.7%	0.0%	1.3%	28.6%
不明・無回答	5.3%	11.8%	0.0%	4.3%	10.7%	0.0%
合計	175.4%	158.8%	159.1%	157.0%	155.7%	157.3%

: 各住居形態における割合1位
 : " 割合2位

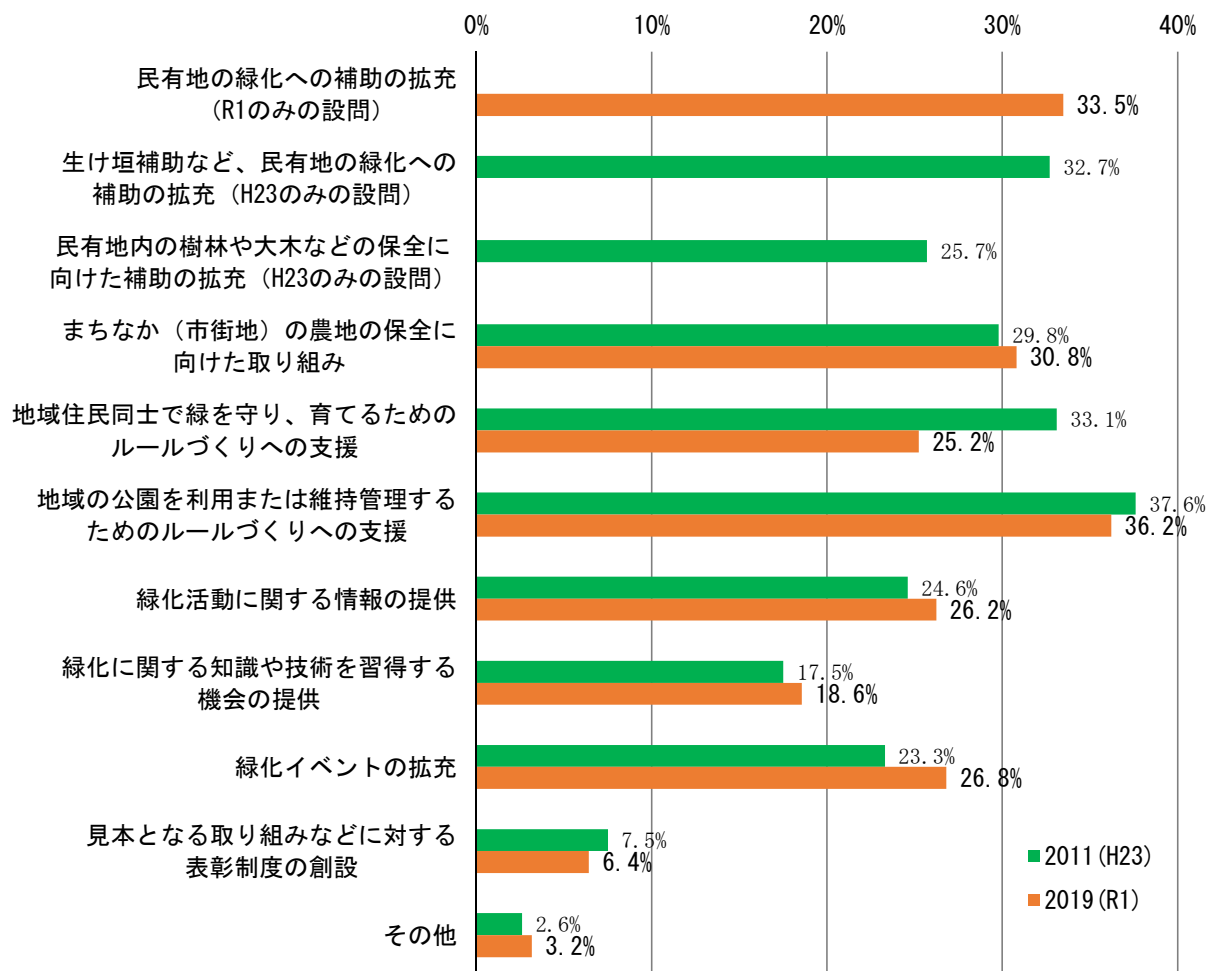


【問 21】 行政による必要な支援（複数回答 3 つまで：前回も同様）

「行政による必要な支援」について、「地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくりへの支援」とする割合が 36.2%と最も高く、次いで「民有地の緑化への補助の拡充」が 33.5%となっています。

前回調査と比較した場合、前回は 2 番目に割合の高かった「地域住民同士で緑を守り、育てるためのルールづくりへの支援」については、－7.9 ポイントと大きく減少しています。

問21 行政による必要な支援		回答者数 N= 1201
	回答数	
民有地の緑化への補助の拡充	402	
まちなか（市街地）の農地の保全に向けた取り組み	370	
地域住民同士で緑を守り、育てるためのルールづくりへの支援	303	
地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくりへの支援	435	
緑化活動に関する情報の提供	315	
緑化に関する知識や技術を習得する機会の提供	223	
緑化イベントの拡充	322	
見本となる取り組みなどに対する表彰制度の創設	77	
その他	38	
不明・無回答	98	
合計	2583	



※前回調査（H23）の選択肢のうち、「生け垣補助など、民有地の緑化への補助の拡充」と「民有地内の樹林や大木などの保全に向けた補助の拡充」については、今回調査（R01）では「民有地の緑化への補助の拡充」として統合しました。

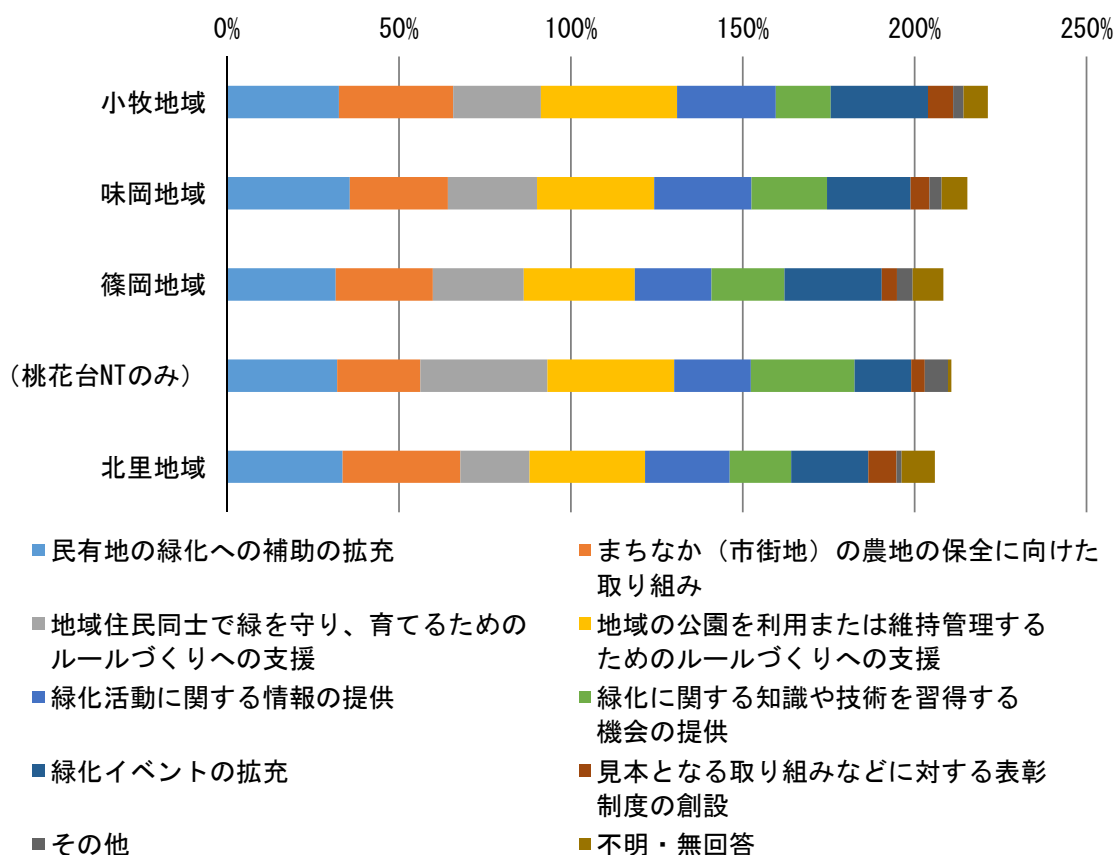
(問 21：地域別) ※複数回答 3 つまで

「行政による必要な支援」についてを地域別にみると、「地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくりへの支援」や「民有地の緑化への補助の拡充」とする割合が高くなっていますが、「小牧地域」や「北里地域」では「まちなか（市街地）の農地の保全に向けた取り組み」とする割合も高くなっています。

「その他」の記述回答としては、「現状のままで支援は不要」とする回答も複数みられました。

	回答者数 N= 505	255	269	103	134
問21 行政による必要な支援	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
民有地の緑化への補助の拡充	32.5%	35.7%	31.6%	32.0%	33.6%
まちなか(市街地)の農地の保全に向けた取り組み	33.3%	28.6%	28.3%	24.3%	34.3%
地域住民同士で緑を守り、育てるためのルールづくりへの支援	25.5%	25.9%	26.4%	36.9%	20.1%
地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくりへの支援	39.6%	34.1%	32.3%	36.9%	33.6%
緑化活動に関する情報の提供	28.7%	28.2%	22.3%	22.3%	24.6%
緑化に関する知識や技術を習得する機会の提供	16.0%	22.0%	21.2%	30.1%	17.9%
緑化イベントの拡充	28.3%	24.3%	28.3%	16.5%	22.4%
見本となる取り組みなどに対する表彰制度の創設	7.3%	5.5%	4.5%	3.9%	8.2%
その他	3.0%	3.5%	4.5%	6.8%	1.5%
不明・無回答	7.1%	7.5%	8.9%	1.0%	9.7%
合計	221.3%	215.3%	208.3%	210.7%	205.9%

：各地域における割合1位
： " 割合2位

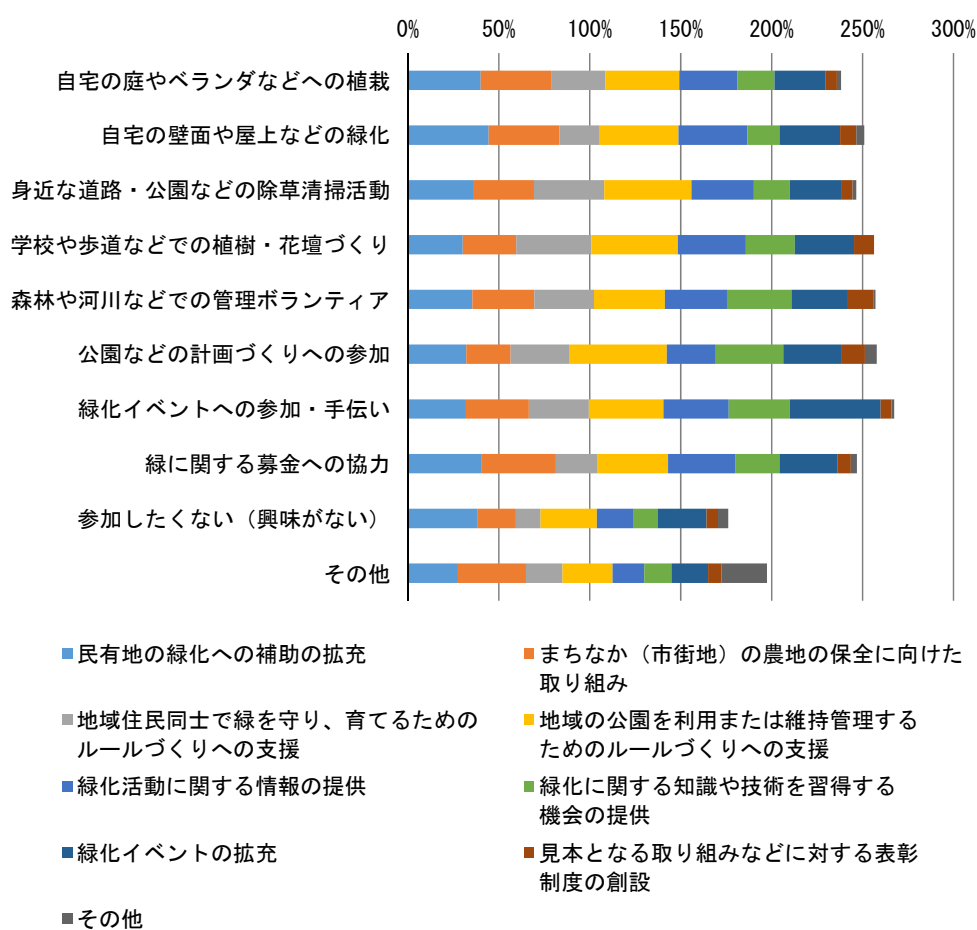


(問 21×問 20「今後実践したい取り組み」とのクロス集計)

「行政による必要な支援」についてを、緑化活動に関する市民の意向である「今後実践したい取り組み」別にみると、全体同様に「地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくりへの支援」や「民有地の緑化への補助の拡充」とする割合が高くなっており、ほとんど差異はみられません。

回答者数 N=										
	610	90	352	126	82	78	200	214	126	40
問20 今後実践したい取り組み × 問21 行政による必要な支援	自宅の庭 やベラン ダなどへ の植栽	自宅の壁 面や屋上 などの緑 化	身近な道 路・公園 などの除 草清掃活 動	学校や歩 道などの 植樹・花 壇づくり	森林や河 川などで の管理ボ ランティア	公園など の計画づ くりへの 参加	緑化イベ ントへの 参加・手 伝い	緑に関す る募金へ の協力	参加した くない(興 味がな い)	その他
民有地の緑化への補助の拡充	40.0%	44.4%	35.8%	30.2%	35.4%	32.1%	32.0%	40.7%	38.1%	27.5%
まちなか(市街地)の農地の保全に向けた 取り組み	38.7%	38.9%	33.5%	29.4%	34.1%	24.4%	34.5%	40.7%	21.4%	37.5%
地域住民同士で緑を守り、育てるための ルールづくりへの支援	30.0%	22.2%	38.6%	41.3%	32.9%	32.1%	33.0%	22.9%	13.5%	20.0%
地域の公園を利用または維持管理する ためのルールづくりへの支援	40.5%	43.3%	48.0%	47.6%	39.0%	53.8%	41.0%	38.8%	31.0%	27.5%
緑化活動に関する情報の提供	32.1%	37.8%	34.4%	37.3%	34.1%	26.9%	36.0%	36.9%	19.8%	17.5%
緑化に関する知識や技術を習得する 機会の提供	20.3%	17.8%	19.6%	27.0%	35.4%	37.2%	33.5%	24.3%	13.5%	15.0%
緑化イベントの拡充	27.9%	33.3%	28.7%	32.5%	30.5%	32.1%	50.0%	31.8%	27.0%	20.0%
見本となる取り組みなどに対する表彰 制度の創設	6.4%	8.9%	6.0%	11.1%	14.6%	12.8%	6.0%	7.5%	6.3%	7.5%
その他	2.3%	4.4%	2.0%	0.0%	1.2%	6.4%	1.5%	3.3%	5.6%	25.0%
不明・無回答	238.2%	251.0%	246.6%	256.4%	257.2%	257.8%	267.5%	246.9%	176.2%	197.5%
	: 各意向における割合1位									
	: " 割合2位									

：各意向における割合1位
： " 割合2位

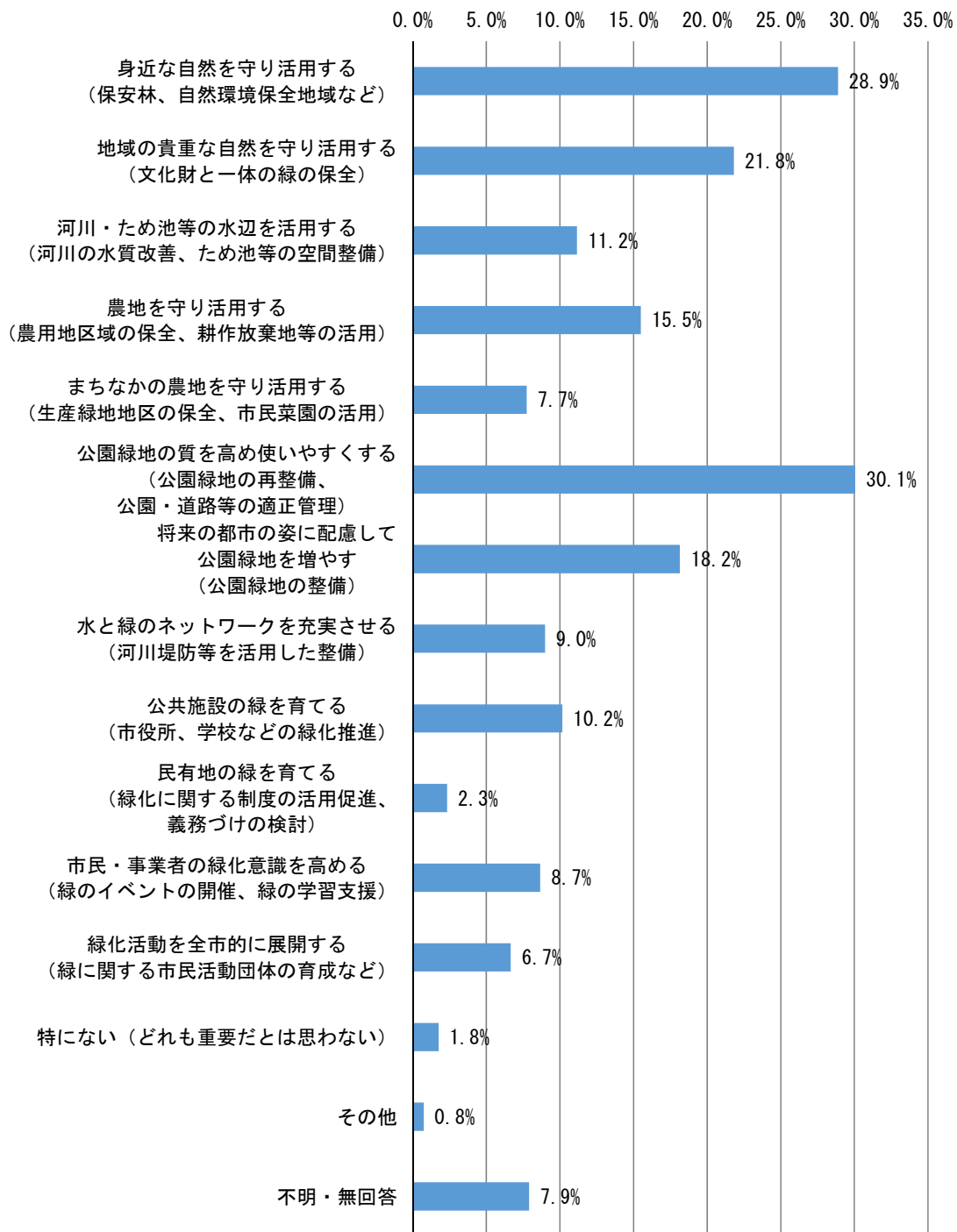


2.7. 緑のまちづくり全般について

【問 22】重要だと思う施策方針（複数回答 2 つまで）

「重要だと思う施策方針」について、「公園緑地の質を高め使いやすくする（公園緑地の再整備、公園・道路等の適正管理）」とする割合が 30.1%と最も高く、次いで「身近な自然を守り活用する（保安林、自然環境保全地域など）」が 28.9%で、ともに 3 割近くの人が重要であると回答しています。

回答者数 N= 1201	
問22 重要だと思う施策方針	回答数
身近な自然を守り活用する （保安林、自然環境保全地域など）	347
地域の貴重な自然を守り活用する （文化財と一体の緑の保全）	262
河川・ため池等の水辺を活用する （河川の水質改善、ため池等の空間整備）	134
農地を守り活用する （農用地区域の保全、耕作放棄地等の活用）	186
まちなかの農地を守り活用する （生産緑地地区の保全、市民菜園の活用）	93
公園緑地の質を高め使いやすくする （公園緑地の再整備、公園・道路等の適正管理）	361
将来の都市の姿に配慮して公園緑地を増やす （公園緑地の整備）	218
水と緑のネットワークを充実させる （河川堤防等を活用した整備）	108
公共施設の緑を育てる （市役所、学校などの緑化推進）	122
民有地の緑を育てる （緑化に関する制度の活用促進、義務づけの検討）	28
市民・事業者の緑化意識を高める （緑のイベントの開催、緑の学習支援）	104
緑化活動を全市的に展開する （緑に関する市民活動団体の育成など）	80
特にない（どれも重要だとは思わない）	21
その他	9
不明・無回答	95
合計	2168



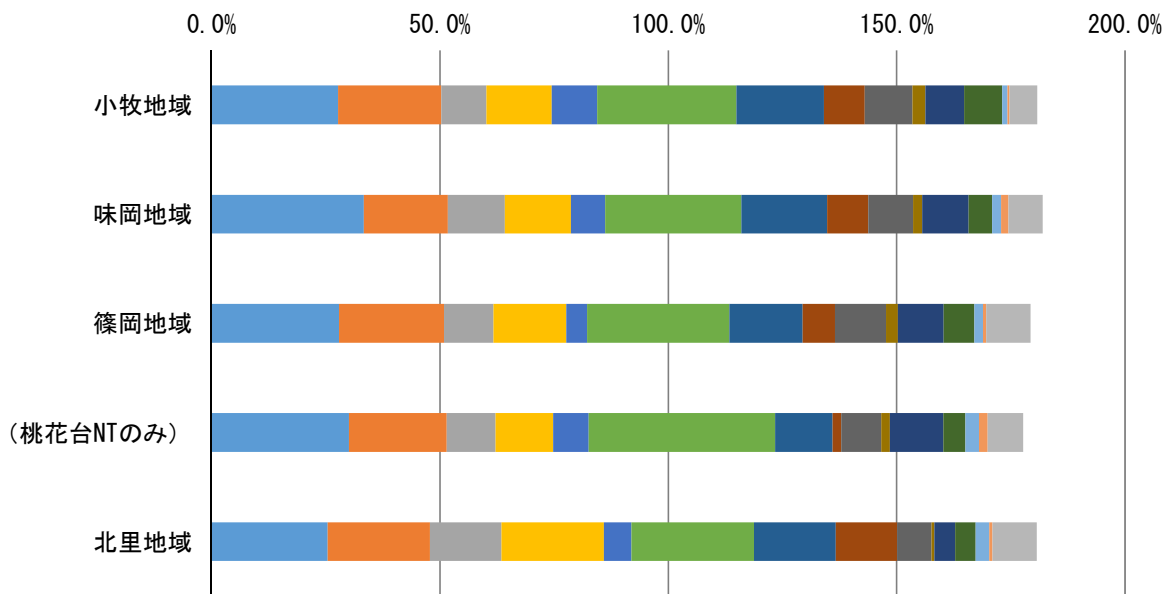
(問 22 : 地域別) ※複数回答 2 つまで

「重要だと思う施策方針」についてを地域別にみると、全地域で「公園緑地の質を高め使いやすくする（公園緑地の再整備、公園・道路等の適正管理）」と「身近な自然を守り活用する（保安林、自然環境保全地域など）」とする割合が高く、地域による差異はほとんどありませんが、桃花台ニュータウンで公園緑地の質を高めてほしいという要望が特に強くなっています。

回答者数 N=	505	255	269	103	134
問22 重要だと思う施策方針	小牧地域	味岡地域	篠岡地域	(桃花台NTのみ)	北里地域
身近な自然を守り活用する (保安林、自然環境保全地域など)	27.7%	33.3%	27.9%	30.1%	25.4%
地域の貴重な自然を守り活用する (文化財と一体の緑の保全)	22.6%	18.4%	23.0%	21.4%	22.4%
河川・ため池等の水辺を活用する (河川の水質改善、ため池等の空間整備)	9.9%	12.5%	10.8%	10.7%	15.7%
農地を守り活用する (農用地区域の保全、耕作放棄地等の活用)	14.3%	14.5%	16.0%	12.6%	22.4%
まちなかの農地を守り活用する (生産緑地地区の保全、市民菜園の活用)	9.9%	7.5%	4.5%	7.8%	6.0%
公園緑地の質を高め使いやすくする (公園緑地の再整備、公園・道路等の適正管理)	30.5%	29.8%	31.2%	40.8%	26.9%
将来の都市の姿に配慮して公園緑地を増やす (公園緑地の整備)	19.2%	18.8%	16.0%	12.6%	17.9%
水と緑のネットワークを充実させる (河川堤防等を活用した整備)	8.9%	9.0%	7.1%	1.9%	13.4%
公共施設の緑を育てる (市役所、学校などの緑化推進)	10.5%	9.8%	11.2%	8.7%	7.5%
民有地の緑を育てる (緑化に関する制度の活用促進、義務づけの検討)	2.8%	2.0%	2.6%	1.9%	0.7%
市民・事業者の緑化意識を高める (緑のイベントの開催、緑の学習支援)	8.5%	10.2%	10.0%	11.7%	4.5%
緑化活動を全市的に展開する (緑に関する市民活動団体の育成など)	8.3%	5.1%	6.7%	4.9%	4.5%
特にない(どれも重要だとは思わない)	1.2%	2.0%	1.9%	2.9%	3.0%
その他	0.4%	1.6%	0.7%	1.9%	0.7%
不明・無回答	6.1%	7.5%	9.7%	7.8%	9.7%
合計	180.8%	182.0%	179.3%	177.7%	180.7%

: 各地域における割合1位

: " 割合2位



- 身近な自然を守り活用する
(保安林、自然環境保全地域など)
- 地域の貴重な自然を守り活用する
(文化財と一体の緑の保全)
- 河川・ため池等の水辺を活用する
(河川の水質改善、ため池等の空間整備)
- 農地を守り活用する
(農用地区域の保全、耕作放棄地等の活用)
- まちなかの農地を守り活用する
(生産緑地地区の保全、市民菜園の活用)
- 公園緑地の質を高め使いやすくする
(公園緑地の再整備、公園・道路等の適正管理)
- 将来の都市の姿に配慮して公園緑地を増やす
(公園緑地の整備)
- 水と緑のネットワークを充実させる
(河川堤防等を活用した整備)
- 公共施設の緑を育てる
(市役所、学校などの緑化推進)
- 民有地の緑を育てる
(緑化に関する制度の活用促進、義務づけの検討)
- 市民・事業者の緑化意識を高める
(緑のイベントの開催、緑の学習支援)
- 緑化活動を全市的に展開する
(緑に関する市民活動団体の育成など)
- 特にない (どれも重要だとは思わない)
- その他
- 不明・無回答

2.8. 自由意見

自由意見については、「公園緑地」に関する意見が多く、公園の施設などに関する整備の要望が多くなっています。また、街路樹の落ち葉の剪定や枝の剪定に関するご意見も多くなっています。

「身近な自然」に関する意見

項目	件数
まちなかの緑の維持管理	16
緑に関する市民の意識、イメージ	14
緑の機能や効用（生態系、環境、景観、災害など）	13
市内の緑の量に関するイメージ、要望	10
小牧山の緑、サクラ	9
河川沿いの植生管理	6
緑の活用、緑を増やすアイデア	3
計	71

「農地」に関する意見

項目	件数
耕作放棄地対策	7
農地や農業施設を活かしたまちづくり	6
農地の利用・活用、アイデア	5
農地の適正管理	5
農地の意義・効用	3
計	26

「公園緑地」に関する意見

項目	件数
公園の整備、要望（全体、施設）	31
公園の配置、数、規模	16
公園内での防犯、衛生（トイレ、ゴミ箱）	9
公園の植栽、樹種（常緑樹、落葉樹）	7
公園の維持管理	6
公園の利用、マナー	5
公園の運営に関する要望	5
市内の公園のイメージ	4
防災機能としての公園	2
計	85

「公共施設の緑」に関する意見

項目	件数
街路樹の管理（落ち葉、剪定）	25
街路樹の整備、要望、必要性	9
市内の街路樹のイメージ（量、景観）	6
学校や図書館、駅周辺などの公共施設の緑	5
計	45

「民有地の緑」に関する意見

項目	件数
民有地の緑化（アイデア、必要性など）	5
民家や寺社などの民有地の樹木の適正管理	3
計	8

「協働による緑づくり」に関する意見

項目	件数
緑化活動（グループ、活動に対する参加意志・評価など）	15
緑化イベント、緑化に関する講座の開催、アイデア	13
緑や緑化に関する情報発信	7
市民への周知啓発、啓蒙	6
人材の確保、育成	2
子供への教育	2
協働の仕組み	2
補助金、支援制度	1
計	48

3. アンケート調査原票

小牧市緑の基本計画改定に関わる

市 民 ア ン ケ ー ト 調 査

アンケート調査へのご協力をお願い

みなさまには、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、深くお礼申し上げます。

さて、本市では、平成 24 年 3 月に本市の緑化に関する総合的な計画「小牧市緑の基本計画」を改定いたしました。計画改定から約 7 年が経過し、緑を取りまく様々な環境の変化により、この計画を見直し、よりよい環境整備を進めることが今後の課題となっております。

つきましては、市民のみなさまからの率直な緑に関する現状に対するご意見・お考えをお聞かせいただき、計画に反映するため、アンケート調査を実施いたします。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、この調査は、小牧市在住の 18 歳以上の方の中から、無作為に 3,000 人の方を抽出し、ご協力をお願いしております。ご回答いただいた内容は、計画の策定に必要な範囲で取り扱いさせていただきます。ご回答の回答によって個人が特定されることは一切ありません。

令和元年 11 月 小牧市



ご回答にあたってのお願い

- できる限り封筒の宛名のご本人様がお答えいただくようお願いいたします。
- 回答欄は枠線で囲まれた箇所となります。
- 回答に当たっては、該当する項目の番号に○印をお付け下さい。
その他、記述欄には、具体的にその内容をご記入ください。
- ご回答されたアンケート用紙は、お手数ですが、**令和 元年 11 月 25 日** までに同封の返信用封筒(切手不要)にて、郵便ポストに投函し、ご返送くださいますようお願い申し上げます。
- このアンケートについてのご質問などがございましたら、下記までお問合せください。

小牧市 都市政策部 みどり公園課 公園整備係
TEL : (0568) 76-1192 (直通) FAX : (0568) 71-1481
E-mail : kouen@city.komaki.lg.jp



I. あなた(回答者)ご自身について、お聞かせください。*****

【問1】

あなたの性別についてお答えください。
該当するものに○印をつけてください。

- 1. 男性
- 2. 女性

【問2】

あなたの年齢についてお答えください。該当するものに○印をつけてください。

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| 1. 18、19 歳 | 4. 40 歳代 | 7. 70 歳代 |
| 2. 20 歳代 | 5. 50 歳代 | 8. 80 歳以上 |
| 3. 30 歳代 | 6. 60 歳代 | |

【問3】

あなたの住所についてお答えください。該当するものに○印をつけてください。

※地区別の集計のために必要なデータです。

〔小牧地域〕	〔味岡地域〕	〔篠岡地域〕	〔北里地域〕
1. 小牧小学校区	7. 味岡小学校区	10. 篠岡小学校区	15. 北里小学校区
2. 村中小学校区	8. 一色小学校区	11. 桃ヶ丘小学校区	16. 小木小学校区
3. 小牧南小学校区	9. 本庄小学校区	12. 陶小学校区	
4. 三ツ淵小学校区		13. 光ヶ丘小学校区	
5. 米野小学校区		14. 大城小学校区	
6. 小牧原小学校区			

※小学校区がわからない方は、
町名・大字をご記入ください。
小牧市_____

※篠岡地域にお住まいの方のみお答えください。
お住まいは桃花台ニュータウンですか。(はい・いいえ)

【問4】

現在の住所にお住まいの年数についてお答えください。該当するものに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 1 年未満 | 4. 10 年以上 20 年未満 |
| 2. 1 年以上 5 年未満 | 5. 20 年以上 |
| 3. 5 年以上 10 年未満 | |

【問5】

あなたのお住まいについてお答えください。該当するものに○印をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 1. 一戸建ての持ち家 | 4. 分譲マンション |
| 2. 一戸建ての借家 | 5. 共同賃貸住宅（アパート、公営住宅など） |
| 3. 社宅・寮など | 6. その他（ ） |



Ⅱ. 小牧市全体の緑についてお聞かせください。*****

【問6】

小牧市は緑が豊かだと思いますか。お考えに最も近いものを1つ選んで○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 非常に緑が豊かである | 4. 非常に緑が少ない |
| 2. どちらかといえば緑が豊かである | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば緑が少ない | |

【問7】

小牧市で、守りたい・増やしたい緑は何だと思いますか。3つまで選んで○印をつけてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 市の東部に広がる丘陵地などのまとまった自然の緑 |
| 2. 社寺林や屋敷林などまちなか（市街地）に残された樹林の緑 |
| 3. 河川・ため池など水辺の緑（河川敷を含む） |
| 4. 農地の緑（市民農園などを含む） |
| 5. 史跡や天然記念物などの希少性の高い緑 |
| 6. 公園などの緑 |
| 7. 道路の緑（街路樹、植樹帯など） |
| 8. 学校・市役所など公共施設の緑 |
| 9. 工業地の緑 |
| 10. 駅周辺など商業地の緑 |
| 11. 住宅地の緑 |
| 12. その他（具体的に： _____） |



Ⅲ. お住まい周辺の緑についてお聞かせください。*****

【問8】

お住まい周辺は、緑が豊かだと思いますか。お考えに最も近いものを1つ選んで○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 非常に緑が豊かである | 4. 非常に緑が少ない |
| 2. どちらかといえば緑が豊かである | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば緑が少ない | |

【問9】

お住まい周辺の緑の量は、住み始めた頃と比べてどのように変化しましたか。

お考えに最も近いものを1つ選んで○印をつけてください。

- | | |
|-----------|----------|
| 1. 多くなった | 3. 変わらない |
| 2. 少なくなった | 4. わからない |

【問10】

お住まい周辺の身近な公園の樹木の量について、どのように思いますか。

お考えに最も近いものを1つ選んで○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 樹木の量を増やして欲しい | 3. ちょうどよい量である |
| 2. 樹木の量を減らして欲しい | 4. わからない |

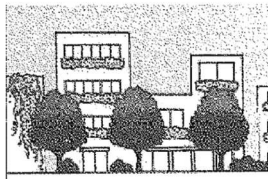


IV. まちなか（市街地）の緑についてお聞かせください。*****

樹林地や農地などの、まちなか（市街地）に残る緑は、都市における動植物の貴重な生息・生育地となっているほか、ヒートアイランド現象の緩和や大気の浄化などの優れた環境保全機能を持っています。また、火災の延焼を遮断し、避難路となるなど、防災上重要な役割も果たします。

さらに、コンクリートやアスファルトなどの人工物で覆われた都市景観を和らげ、潤いのある美しい街並みを形成する役割も持っています。こうした私たちの生活に欠かせない役割を持っているまちなか（市街地）の緑について、お聞かせください。

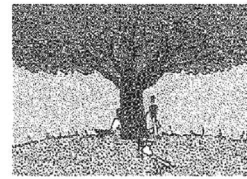
<私たちの生活に欠かせない まちなか(市街地)の緑>



ヒートアイランド現象を緩和し、二酸化炭素を吸収します。



火災の延焼を遮断したり、建物の崩壊を防ぐなど避難路を確保します。



日々の生活の中で潤いや安らぎを与えてくれます。

イラストは、「新編緑の基本計画ハンドブック」より転載

【問11】

まちなか（市街地）に残る樹木を、どのように保全していくべきだと思いますか。

お考えに最も近いものを1つ選んで○印をつけてください。

- | |
|---------------------|
| 1. 公園や緑地として行政が守る |
| 2. 行政が助成などを行って守る |
| 3. 市民と行政が協力して守る |
| 4. 特に保全策を講じる必要はない |
| 5. その他（具体的に： _____） |

【問 12】

まちなか（市街地）に残る農地（田畑等）を、どのようにしていくべきだと思いますか。
お考えに最も近いものを1つ選んで○印をつけてください。

1. 公園や緑地として行政が守る
2. 今後の食を支える資源を作る場所として活用する
3. 保水機能を持たせる場所として活用する
4. 市民農園などとして活用する
5. 特に保全策を講じる必要はない
6. その他（具体的に： _____）



V. 小牧市の公園について教えてください。*****

【問 13】 お住まいの周辺の身近な公園は利用しますか。該当するもの1つに○印をつけてください。

1. 2日に1回は利用する
2. 週数回は利用する
3. 月に1回は利用する
4. 年に1回は利用する
5. 利用しない

【問 14】 問 13 の 5 を選択された方は、利用しない理由を2つまで選んで○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 利用する機会、時間がない | 2. 近くに公園がない |
| 3. 他の施設を利用する | 4. 公園でしたいことがない |
| 5. 危険だから | 6. 理由はない |
| 7. その他（具体的に _____） | |

【問 15】

お住まい周辺の身近な公園についてお聞きます。主にどんな目的で公園を利用しますか。

2つまで選んで○印をつけてください。

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 子どもの遊び場として | 5. 祭りやイベントなど催しの場として |
| 2. 軽い運動の場として | 6. 利用しない |
| 3. 休憩・散策などの場として | 7. その他 |
| 4. 花や鳥など身近な動植物と親しむ場として | (具体的に：) |

【問 16】

公園の維持管理や運営を今後どうすべきだと思いますか。お考えに最も近いものを1つ選んで○印をつけてください。

- | |
|----------------------|
| 1. 地域住民で協力して運営管理を行う |
| 2. 行政と民間が協力して運営管理を行う |
| 3. 行政が運営管理を行う |
| 4. わからない |
| 5. その他(具体的に) |

【問 17】

小牧市は今後、どのようなタイプの身近な公園を整備すべきだと思いますか。2つまで選んで○印をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 植栽が豊富である公園 |
| 2. 健康遊具がある公園 |
| 3. 軽い運動などができる公園 |
| 4. 幼児が安心して遊べる公園 |
| 5. 市民農園(気軽に借りられる小面積の農園)のある公園 |
| 6. その他(具体的に：) |

【問 18】

お住まい周辺の身近な公園を利用して、不満に思うことはありますか。

3つまで選んで○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 樹木が適切に管理されていない | 7. 防犯上の問題がある |
| 2. 遊具などの公園施設が少ない | 8. ごみが散乱している |
| 3. 遊具などの公園施設が老朽化している | 9. 利用者のマナーが悪い |
| 4. 公園が狭い、規模が小さい | 10. 公園まで遠い(身近な公園がない) |
| 5. 軽い運動などができる広場が狭い | 11. その他 |
| 6. 軽い運動などができる広場がない | (具体的に：) |



VI. 緑のまちづくりへの参加についてお聞かせください。 *****

【問 19】

まちの緑を守り、育てるために、あなたが現在行っている取り組みをお聞かせください。

あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 自宅の庭やベランダなどへの植栽 | 7. 緑化イベントへの参加・手伝い |
| 2. 自宅の壁面や屋上などの緑化 | 8. 緑に関する募金への協力 |
| 3. 身近な道路・公園などの除草清掃活動 | 9. 特に何もしていない |
| 4. 学校や歩道などでの植樹・花壇づくり | 10. その他 |
| 5. 森林や河川などの管理ボランティア | (具体的に:) |
| 6. 公園などの計画づくりへの参加 | |

【問 20】

まちの緑を守り、育てるために、あなたが今後実践したい取り組みをお聞かせください。

特に取り組みたいとお考えのものを3つまで選んで○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 自宅の庭やベランダなどへの植栽 | 7. 緑化イベントへの参加・手伝い |
| 2. 自宅の壁面や屋上などの緑化 | 8. 緑に関する募金への協力 |
| 3. 身近な道路・公園などの除草清掃活動 | 9. 参加したくない(興味が無い) |
| 4. 学校や歩道などでの植樹・花壇づくり | 10. その他 |
| 5. 森林や河川などの管理ボランティア | (具体的に:) |
| 6. 公園などの計画づくりへの参加 | |

【問 21】

まちの緑を守り、育てる活動を実践していくために、行政によるどのような支援が必要とお考えですか。特に必要とお考えのものを3つまで選んで○印をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 民有地の緑化への補助の拡充 |
| 2. まちなか(市街地)の農地の保全に向けた取り組み |
| 3. 地域住民同士で緑を守り、育てるためのルールづくりへの支援 |
| 4. 地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくりへの支援 |
| 5. 緑化活動に関する情報の提供 |
| 6. 緑化に関する知識や技術を習得する機会の提供 |
| 7. 緑化イベントの拡充 |
| 8. 見本となる取り組みなどに対する表彰制度の創設 |
| 9. その他(具体的に:) |



Ⅶ. 緑のまちづくり全般についてお聞かせください。 *****

【問 22】

「小牧市緑の基本計画」においては、以下の 1～12 の施策方針を定めています。今後、小牧市の緑を守り、増やしていくために重要なものは何だと思いますか。2 つまで選んで○印をつけてください。

1. 身近な自然を守り活用する（保安林、自然環境保全地域など）
2. 地域の貴重な自然を守り活用する（文化財と一体の緑の保全）
3. 河川・ため池等の水辺を活用する（河川の水質改善、ため池等の空間整備）
4. 農地を守り活用する（農用地区域の保全、耕作放棄地等の活用）
5. まちなかの農地を守り活用する（生産緑地地区の保全、市民菜園の活用）
6. 公園緑地の質を高め使いやすくする（公園緑地の再整備、公園・道路等の適正管理）
7. 将来の都市の姿に配慮して公園緑地を増やす（公園緑地の整備）
8. 水と緑のネットワークを充実させる（河川堤防等を活用した整備）
9. 公共施設の緑を育てる（市役所、学校などの緑化推進）
10. 民有地の緑を育てる（緑化に関する制度の活用促進、義務づけの検討）
11. 市民・事業者の緑化意識を高める（緑のイベントの開催、緑の学習支援など）
12. 緑化活動を全市的に展開する（緑に関する市民活動団体の育成など）
13. 特にない（どれも重要だとは思わない）
14. その他（具体的に： _____）

【問 23】

小牧市の緑のまちづくり全般に対するご意見、将来に向けての提言・アイデアなどがございましたら、下欄にご自由にご記入ください。



ご協力ありがとうございました

